



箱を開けたら...

箱の中身を確認してください。
ご購入後、できるだけ早く添付品を確認
しましょう。

はじめに読む本

まず最初に...

1 取扱説明書



パソコンが初めてなら...

2 かるがるパソコン入門



CD-ROMが
付いています!



使いこなす本



インターネット編

- ・インターネットをはじめる
- ・ホームページを見る
- ・Eメールで手紙を出す



ソフト編

- ・デジタル写真を利用する
- ・はがきを作る
- ・電車の経路を調べる
- ・地図で調べる



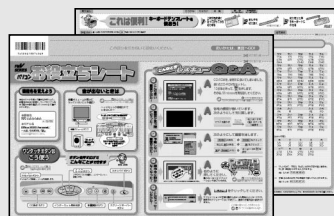
ハード編

- ・各部の名称を知る
- ・プリンタをつなぐ
- ・メモリを増やす

困ったときの本

お役立ちシート

お手元に置いてお使いください
・ありがちなトラブルの解決
・文字入力早わかり



トラブル解決Q&A

- ・パソコンが動かない!
- ・サポート情報
- ・パソコンをふりだしにもどす



画面で見る パソコン情報ランド

今すぐ役立つ情報がいっぱいです!
・豊富なQ&A情報 ・マニュアル検索
・パソコン用語集 ・トラブル解決のヒント



困ったときの本

FMV SERIES

困ったときの本

トラブル解決Q&A

トラブル 解決 Q&A



▶ 巻頭
困ったときの画面集

▶ はじめに

▶ トラブル解決Q&A

▶ パソコンを
ふりだしにもどす

▶ バックアップをしよう!

▶ コンピュータウイルス対策

▶ アプリケーションの
インストールと削除

▶ ハードディスクの領域を
設定する

▶ それでも
解決できないときは

▶ 索引



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618876087

B3FH-6281-01



困ったときの 画面集

故障かな?と思ったら

これらの画面は、お使いの機種や状況により若干異なります。

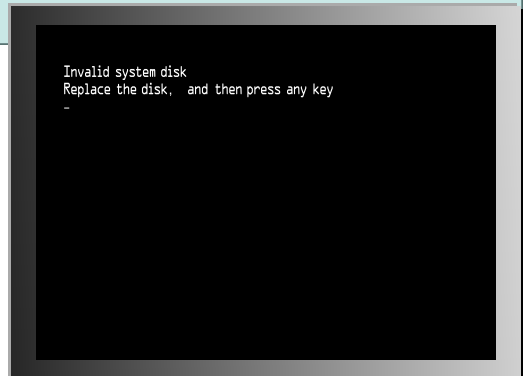


電源を入れたら、こんな画面が…

フロッピーディスクを取り出し、
Enter を押してください。



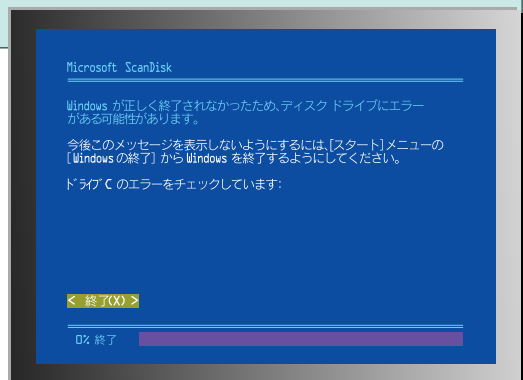
フロッピーディスクをセットしたまま電源を入ると、
このようなメッセージが表示されることがあります。



電源を入れたら、こんな画面が…

ハードディスクをチェック
しています。

正しく電源を切らないと、次に起動したときにこの
ようなメッセージが表示されることがあります。



突然、画面が真っ暗になってしまった…

省電力機能が働きました。



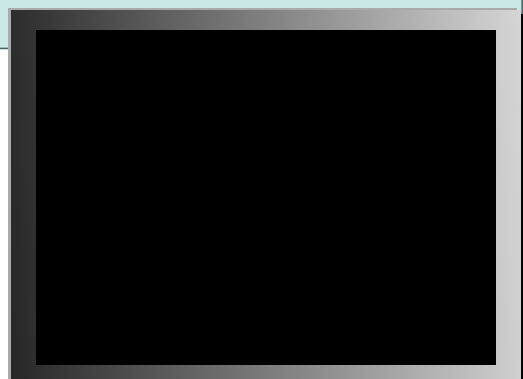
BIBLO

フラットポイントに触れてください。それでも元に戻
らない場合は、SUS/RESスイッチを押してください。



DESKPOWER

マウスを動かしてみてください。

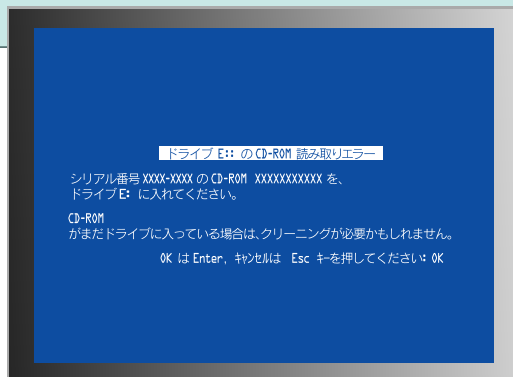


よく起こりがちなトラブル画面を集めました。トラブル予防の予備知識にもなります。イザというときにあわてないように、見て覚えておきましょう。



突然こんな画面が…

P.26「Q CD-ROMを取り出したら青い画面になった」をご覧ください。

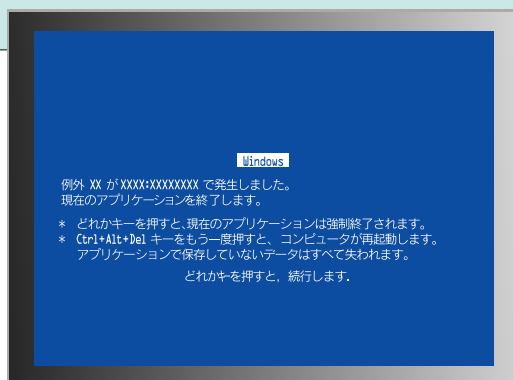


突然こんな画面が…

「Ctrl」と「Alt」を押しながら、「Delete」を1回押してください。パソコンが再起動します。

それでも解決できない

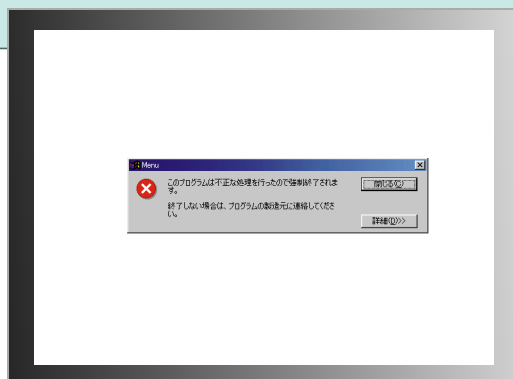
▶ P.14「Windows98を強制的に再起動する」



へんなメッセージが…

「閉じる」をクリックしてください。

このメッセージは、パソコンがアプリケーションに対して出したものです。変な操作をしたからエラーが起きたわけではありません。ただし使用中のアプリケーションは終了されてしまいます。



故障かな?と思ったら

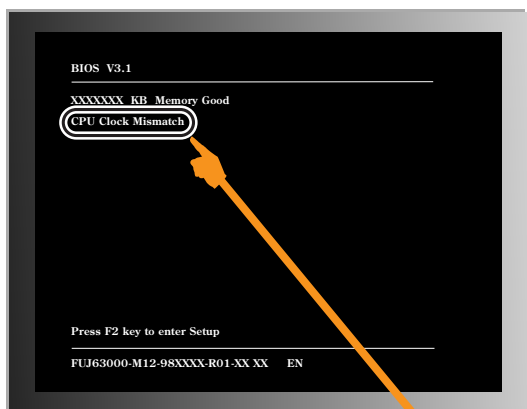


エラーメッセージがでてきた…



パソコン内部に何らかのエラーが生じていると、画面にエラーメッセージが表示されることがあります。

エラーメッセージが表示された場合は、『使いこなす本ハード編』の「メッセージ一覧」をご覧ください。



(プリシェ、Kシリーズを除くDESKPOWERのみ) ディスプレイに何らかの問題があると、エラーメッセージが表示されることがあります。ディスプレイの取扱説明書もご覧ください。

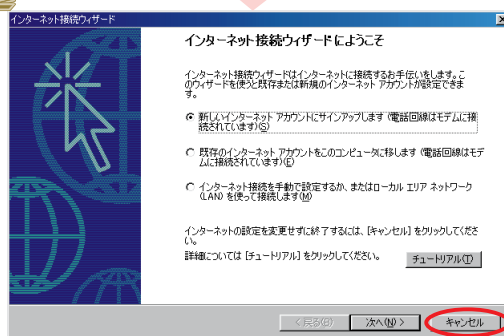


予期せぬ画面が…

画面に キャンセル がある場合



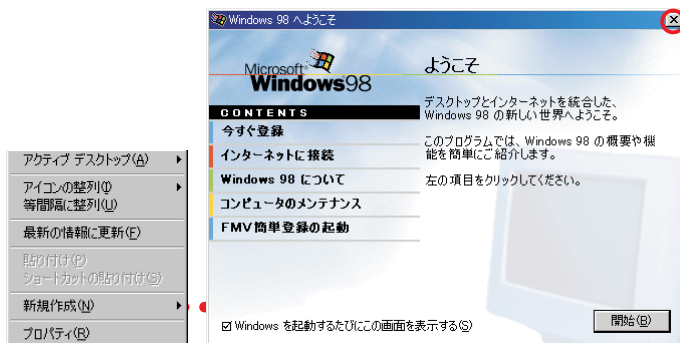
キャンセル をクリックしてください。



画面の右上に × がある場合



× をクリックしてください。



× や キャンセル がない場合



キーボードの **ESC** を押してください。

他にもたくさんのQ&Aがあります。
詳しくは、目次をご覧ください。

「困った」、「こんなことはできないかな」と思ったときは

「パソコン情報ランド」を使おう!

画面で見る「パソコン情報ランド」には、たくさんのQ&Aなどの役立つ情報がいっぱいです。

「パソコン情報ランド」の「解決! Q&A」を始める

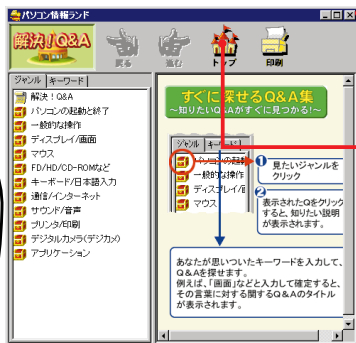


1 デSKTOPの「パソコン情報ランド」をクリックします。

次の方法でも始められます。
「スタート」ボタンをクリックし、「パソコン情報ランド」をクリックします。
「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」にマウスポインタを合わせ、「パソコン情報ランド」をクリックします。



2 「解決! Q&A」をクリックします。



☒をクリックすると、「パソコン情報ランド」が終わります。

🏠をクリックすると、「パソコン情報ランド」のトップメニュー(テーマパークの画面)に戻ります。

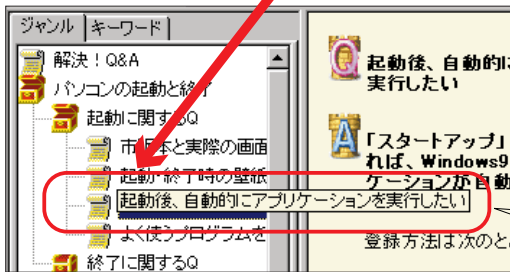


Q & Aの探しかた ジャンルから探す



1 知りたいことに関するジャンルをクリックします。

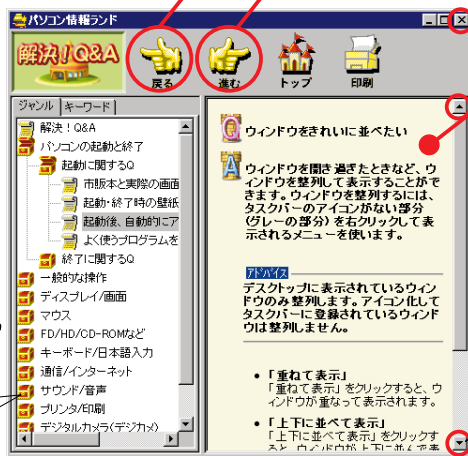
📁の下にはまだジャンル分けがある。
📁になり、Qが表示されるまでジャンルを選んでクリックするんじゃぞ。



2 知りたいQをクリックします。



横が切れて見えない部分も、マウスポインタを合わせると表示されるにやー。



黄色いときをクリックすると、一つ前の表示に戻ります。
黄色いときをクリックすると、次の表示に進みます。

Q & Aが表示されます。



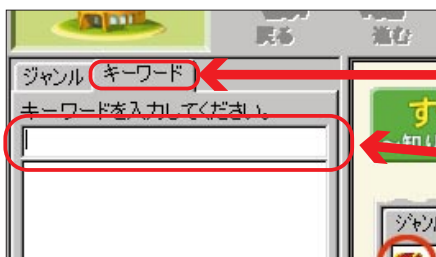
さらにクリックすると、別のQ & Aも見られるぞ。



表示しきれず見えない部分は、
◀か▶をクリックして表示するんじゃ。



Q&Aの探しかた キーワードで探す



1 「キーワード」タブをクリックします。

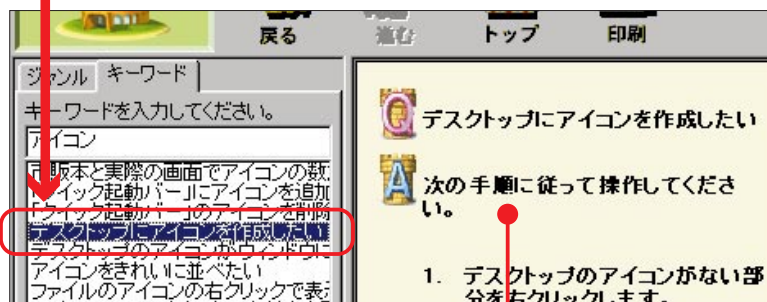
2 知りたいことに関する言葉
(キーワード)を入力します。



文字を確定すると同時に
関連するQの一覧が表示
されるにや。



3 知りたいQをクリックします。



Q & Aが表示されます。

アドバイスじゃ!



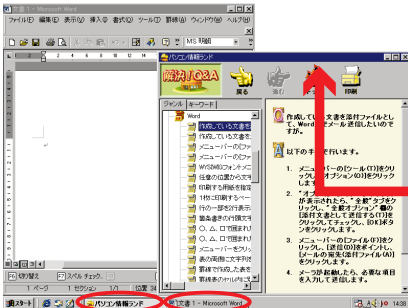
知りたいことが検索できなかった場合

「FM WORLDで検索する(インターネットに接続します)」をクリックすると、インターネットに接続され、富士通パソコン情報ページ「FM WORLD」の「Q&A事例」にジャンプします。(インターネットに接続できる方のみお使いになれます。)



「パソコン情報ランド」の便利な使いかた

その1 他のアプリケーションの操作中に使う

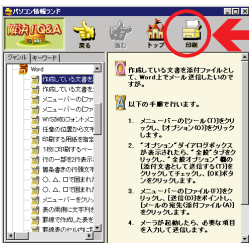


1 他のアプリケーションの操作中に「パソコン情報ランド」を始めます。

2 「パソコン情報ランド」ウィンドウのタイトルバー（通常は青い部分）をドラッグして端に寄せ、両方のウィンドウが見えるようにするか、タイトルバーを交互にクリックしてウィンドウを切り替えながら操作します。

どちらかのウィンドウが隠れて見えないときは、タスクバーのボタンをクリックしてウィンドウを切り替えます。

その2 Q & Aを印刷する(プリンタを接続している方のみ)



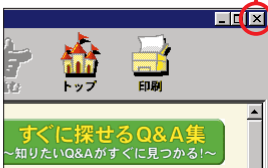
1 「印刷」をクリックします。

2 印刷を確認するウィンドウで「OK」をクリックします。

アプリケーションの操作中に、わからないこと、知りたいことを調べられるんじや。



「パソコン情報ランド」を終わる



1 いずれかをクリックします。



「パソコン情報ランド」にはこんな情報もある

「パソコン情報ランド」には「解決！Q & A」のほかにたくさんの情報が詰まっています。

マニュアル検索

やりたいこと、知りたいことに関する言葉(キーワード)をクリックすると、その情報がどのマニュアルに書いてあるのかわかります(お使いの機種やモデルによっては、該当しない項目があります。ご了承ください)。

トラブル解決のヒント

パソコンを使っていくうえで、よく起こるトラブルに対する基本的な心構え、トラブルが起こらないための予防策などをまとめてあります。いざというとき慌てないために、ぜひ読んでおきましょう。

パソコン用語集

マニュアルやパソコン情報誌などでよく目にする用語を説明しています。どんどん活用してパソコン博士になりましょう。

これは使わなきゃ損だニャ。



**注意事項
じゃ!**

「パソコン情報ランド」ご使用上の注意

「パソコン情報ランド」の動作環境

Windows98のセットアップ直後の状態であれば、そのままお使いいただけます。

発色数: High Color(16ビット)以上

解像度: 800×600ドット以上

Internet Explorer 5.0

表記されている内容は一例です。お使いの機種やモデルによって、内容が若干異なる場合があります。

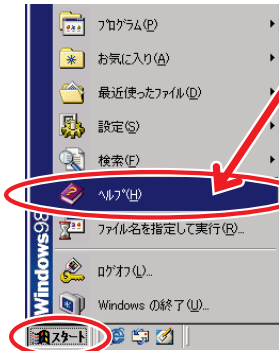
マウスまたはフラットポイントで操作してください。

キーボードは「解決！Q & A」の「キーワード」で言葉を入力するときのみお使いください。

Windows98のヘルプを使おう

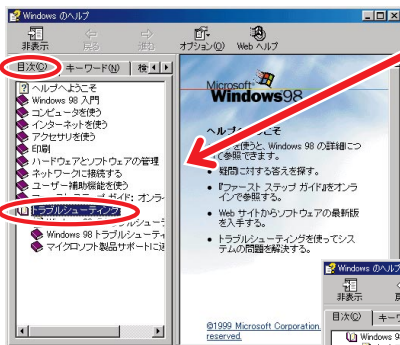
画面上で、解決の糸口となるヘルプ情報を見つけましょう。

Windows98のヘルプの使いかたは次のとおりです。



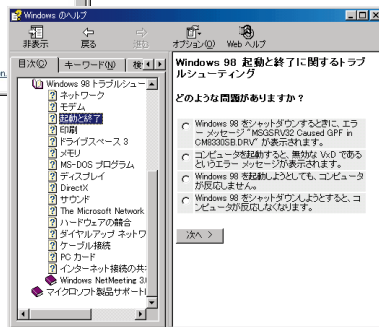
1

「スタート」ボタンをクリックし、「ヘルプ」をクリックします。



2

「目次」タブの「トラブルシューティング」をクリックし、「Windows98のトラブルシューティング」をクリックします。



3

表示された一覧から、目的の項目をクリックすると、右側のウィンドウにヘルプ情報が表示されます。

「キーワード検索」もできます

1. 手順②で「検索」タブをクリックします。
2. キーワードを入力し、「検索開始」をクリックします。
3. 表示されたトピックから、目的の項目をクリックします。
4. 「表示」をクリックすると、右側のウィンドウにヘルプ情報が表示されます。



アドバイス
じゃ!

トラブル対策 虎の巻

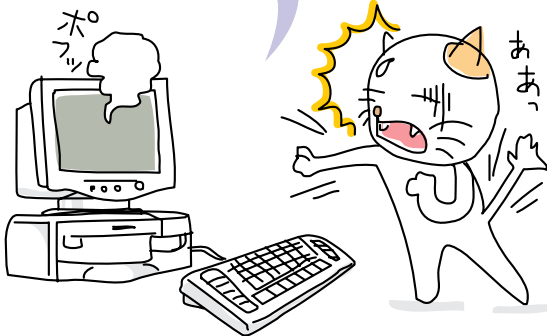
ここにはトラブルに対する基本的な心構えを集めました。

パソコンにトラブルはつきもの!?

パソコンは、多くのことができる反面、
トラブルも多く発生するもの。
「トラブルにそなえれば、憂いなし!？」



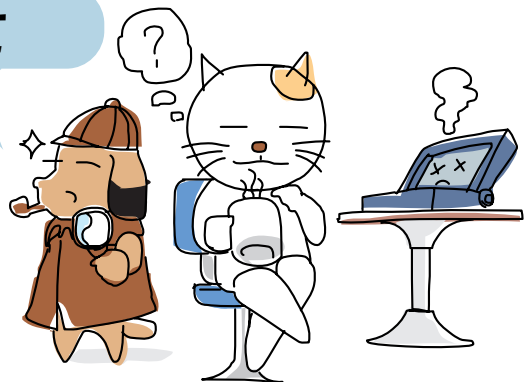
ファイルはこまめに保存



ガーン! 今までのファイルが...
「トラブルは、忘れたころにやってくる」
...日ごろから、こまめにファイルを保存
しながら作業しましょう。

まずは落ち着いて

コーヒーでも入れて落ち着きましょう。
...自分でも気づかないうちに、何か操作
してしまったかもしれません。思い出し
てみましょう。
...何かメッセージが表示されているとき
は、メモするのも忘れずに。





なーんだ、再起動したら直った!?

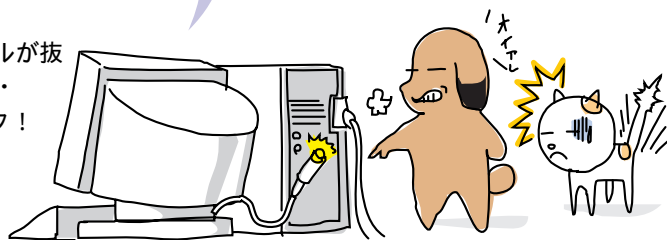


イ
エ
ー
イ

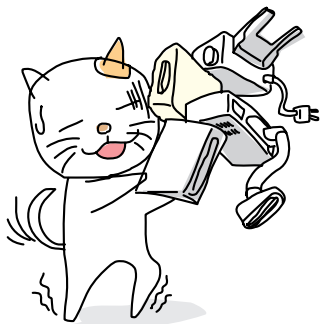
何か動きがおかしいな、普段と違う気がする。
...これくらいなら、再起動すれば直ってしまうか
もしれません。

ケーブルは抜けていませんか?

よく調べたら、後ろのケーブルが抜
けかかっていただけだった...
故障と思う前に、まずチェック!



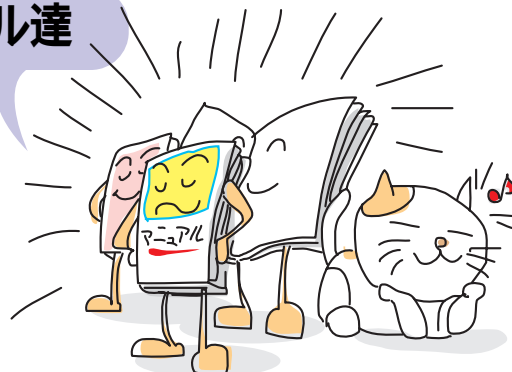
新規追加はひとつずつ



一度にたくさんインストールしたり増設
するのはトラブルの元。ひとつずつ追加し
ていけば、どれが原因かもつかみやすくな
ります。

あなたの味方 マニュアル達

これは確かマニュアルに書いて
あったな...
と思えばしめたもの。
日ごろからマニュアルに目を
通しておきましょう。

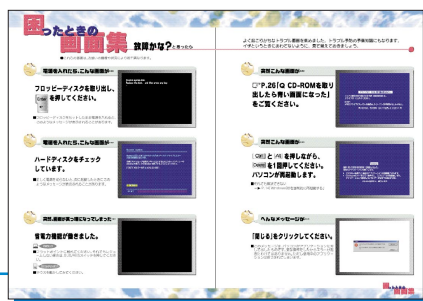


CONTENTS

目次

困ったときの 画面集

～故障かな？と思ったら
よく起こりがちなトラブル画面を巻頭に集めました。



「パソコン情報ランド」を使おう！

Windows98 のヘルプを使おう

トラブル対策虎の巻

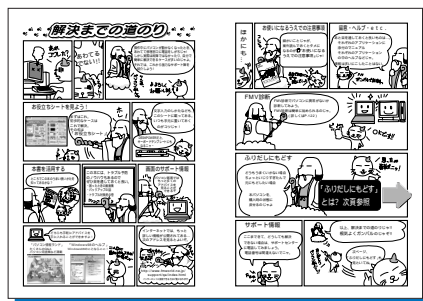
目次

本書の表記について

1章 はじめに

解決までの道のり

「さあ困った...」と思ったときの解決策を、マンガ形式で説明しています。



パソコンをふりだしにもどす

1

2

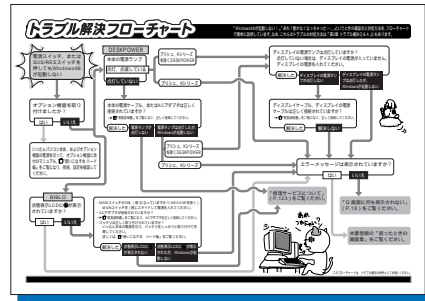
4

2章 トラブル解決 Q&A 5

インターネットに関するトラブルについては、『使いこなす本インターネット編』をご覧ください。

トラブル解決 フローチャート

「Windows98が起動しない」「操作中に動かなくなった」というときの確認点と対処方法を、フローチャートで簡単に説明しています。



6



◆ 動かない ◆

- Q 電源が入らない 10
- Q 電源を入れたらエラーメッセージが表示されてWindows98が起動しない 12
- Q オプション機器を取り付けたら動かなくなった 12
- Q 操作中に動かなくなった 13
- Q マウスポインタが動かない 15






◆ 画面(ディスプレイ)がおかしい ◆

Q 画面が 真っ暗 になった	17
Q 画面に何も 表示 されない	18
Q 画面が 乱れる (画像が揺れる、色がずれる、画像がちらつく)	20
Q 画面にあった「FMV サービスチャンネル」が消えてしまった	24
Q CD-ROMを取り出したら 青い画面 になった	26



◆ BIBLO について ◆

Q バッテリーが 充電 されない	27
Q 状態表示LCDの  や  の 点滅 が止まらない	28
Q 状態表示LCDに  が常に 点滅 している	28
Q パソコンが 熱い	28



◆ その他 ◆

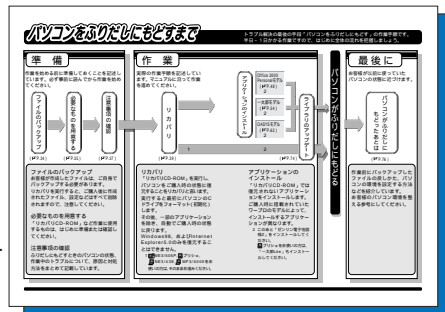
Q ワンタッチボタンからアプリケーションが 起動 できない	29
Q 「Windows98 へようこそ」画面を表示させたい	29




本書で目的のQが見つからなかったときは、画面マニュアル『パソコン情報ランド』やWindows98のヘルプもご覧ください。

●▶「パソコン情報ランドを使おう!」、「Windows98のヘルプを使おう」

3章 パソコンを ふりだしにもどす 31

「リカバリ CD-ROM」を使って
パソコンをご購入時の状態に戻す
方法について説明しています。



パソコンをふりだしにもどすまで	32
ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~	34
「リカバリ CD-ROM」の実行	40
「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと	49
<div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px;">  Office 2000 Personalモデル </div>	49
「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと	55
<div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px;">  一太郎モデル </div>	55
「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと	63
<div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px;">  OASYSモデル </div>	63
その他のアプリケーションのインストール	73
ライブラリをアップデートする	86
パソコンがふりだしにもどったあとは	88

4章 バックアップをしよう! 91

バックアップをしよう!	92
「FM かんたんバックアップ」でバックアップする	93
「FM かんたんバックアップ」で復元する	98

5章 コンピュータウイルス対策 103

コンピュータウイルス対策 104

6章 アプリケーションの インストールと削除 109

アプリケーションのインストール / 削除 110

ハードディスクの空き領域を増やす 122

7章 ハードディスクの 領域を設定する 125

ハードディスクの領域を設定する 126

8章 それでも解決できないときは 133

「FMV 診断」を使ってみよう 134

修理サービスについて 135

電話相談窓口のご案内 137

索引 139

トラブルチェックシート

奥付

お問い合わせ先一覧

本書の表記について


本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 確認	操作する前に確認していただきたいことを記述しています。必ずお読みください。
 アドバイス	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	手順が分かれる場合などに、次に進む箇所を示しています。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	CD-ROMを表しています。
	フロッピーディスクを表しています。
 DESKPOWER	FMV-DESKPOWERをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。特に記述がない場合は、プリシェを含みます。
 プリシェ	FMV-DESKPOWERプリシェをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 BIBLO	FMV-BIBLOをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 Office 2000 Personalモデル	Office 2000 Personalモデルをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 一太郎モデル	一太郎モデルをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 OASYSモデル	OASYSモデルをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。

画面例および入力例について

- ・表記されている画面は一例です。お使いの機種やモデルによって、画面が若干異なる場合があります。
- ・お客様に入力していただく文字列(コマンドライン)などは、入力例の文字上にアミをかけて表しています。
- ・特に指定がない場合、英数字、記号は半角で入力します。また、大文字と小文字の区別はありません。
- ・入力時に空白を入れる必要がある場合は、以下のように表しています。

`dir c:`

この場合は、「dir」と入力したあと、 を1回押し、続けて「c:」と入力してください。

製品の呼びかたについて

製品名称を次のように略して表記しています。

製品名称	本書での表記
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-BIBLO	BIBLO
FMV-DESKPOWER Pliche	プリシェ
Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION	Windows98
Microsoft® Word2000 for Windows®	Word2000
Microsoft® Excel2000 for Windows®	Excel2000
Microsoft® Outlook® 2000 for Windows®	Outlook2000
Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic	Bookshelf Basic
Microsoft® IME 2000	MS-IME2000
Microsoft® Internet Explorer 5.00.2614.3500	Internet Explorer
OAK V7.0	OAK
Lotus 1-2-3 2000	1-2-3 2000
VirusScan for Windows 95/98	VirusScan
ゼンリン電子地図帳[Zi:] for FUJITSU	ゼンリン電子地図帳Z
一太郎Lite2 with ATOK13	一太郎Lite2

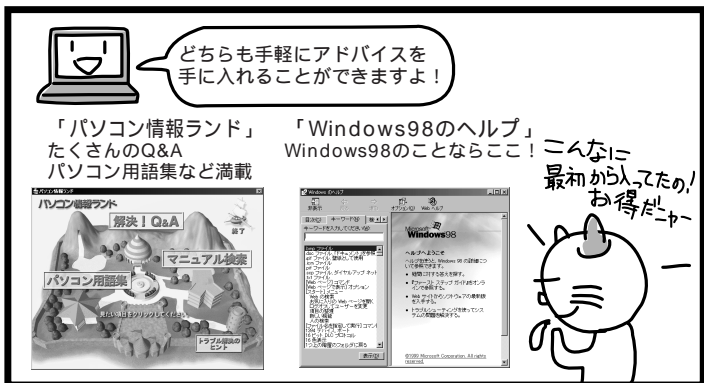
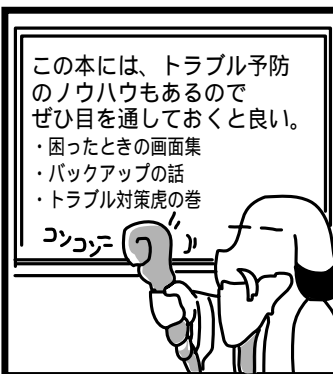
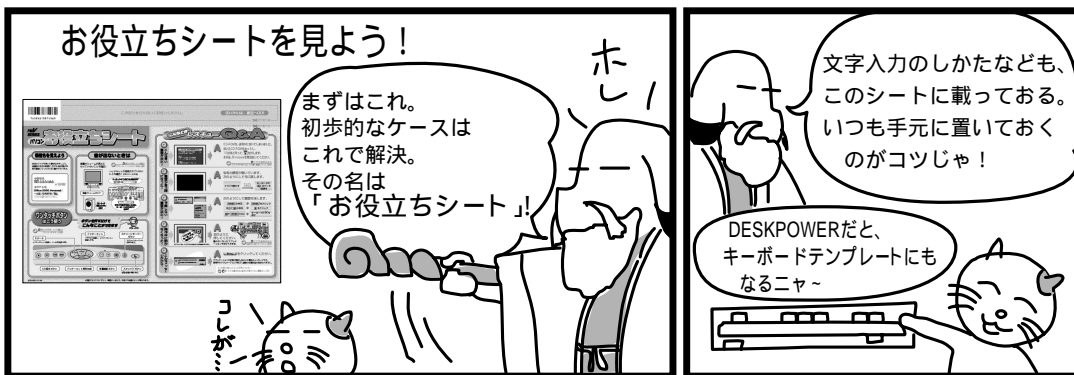
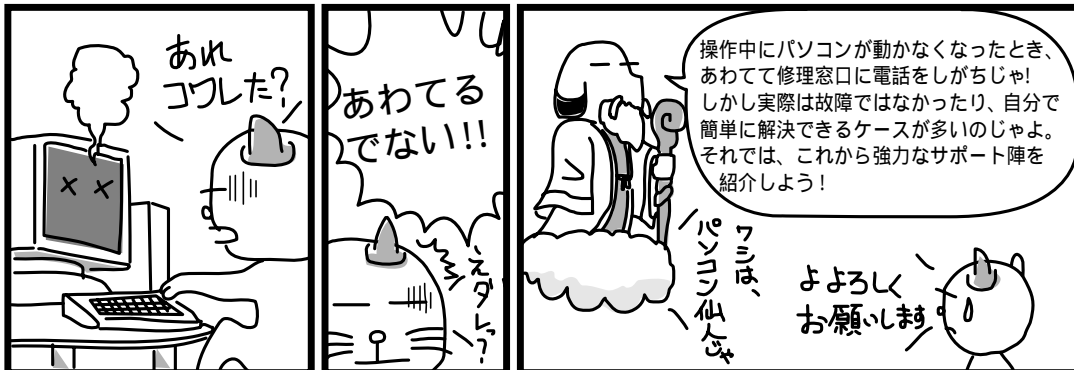
1

はじめに

ここでは、トラブル解決までの道のりについて説明しています。

解決までの道のり	2
パソコンをふりだしにもどす	4

解決までの道のり



お使いの機種や状況により、記載された情報で解決できない場合があります。ご了承ください。

ほかにも...

お使いになるうえでの注意事項

細かいことじゃが、
案外読んでおくとタメになるのが『お使いになるうえでの注意事項』じゃ!

あなたのためにぜひ読んでこと

留意・ヘルプ・etc.

あと目を通しておくと良いものは...
それぞれのアプリケーションに添付のマニュアル
それぞれのアプリケーションの中のヘルプなどじゃ。
情報は多いにこしたことはない。

ハッガンバルであります

FMV診断

FMV診断でパソコンに異常がないか診断してみよう。
FMV診断は簡単に始められるのじゃ。
(詳しくはP.134)

OKです!!

ふりだしにもどす

どうもうまくいかない場合
ちょっといじりすぎたんで元にもどしたい場合

本パソコンを、
購入時の状態に戻せるのじゃよ

思ったより簡単だニャ!

**「ふりだしにもどす」
とは? 次頁参照**

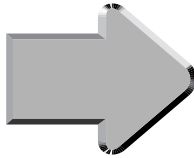
サポート情報

ここまできて、どうしても解決できない場合は、サポートセンターに電話してみましょう。
電話番号は間違えないでニャ。

以上、解決までの道のりじゃ!!
根気よくガンバルのじゃぞ!!

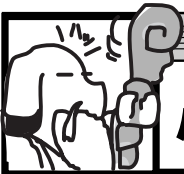
次ページ、「ふりだしにもどす」も見といてね。

あつがどうもガンバルです!!



それでも解決できないときは、困ったときの最終手段！

パソコンをふりだしにもどす

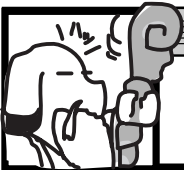


ふりだしにもどすということ

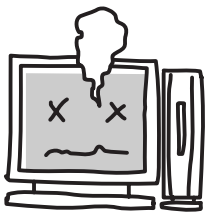
「もう、なにをしても直らない...」という状況になったら、「リカバリCD-ROM」を使ってパソコンをご購入時の状態に戻すことができます。

本書では「リカバリCD-ROM」を使ってパソコンをご購入時の状態に戻すことを「ふりだしにもどす」といいます。

「リカバリCD-ROM」を使うと、一般的にWindowsの再インストールと呼ばれる作業を、手順を減らして簡単に行うことができます。



こんなときに行います



電源を入れてもWindows98が起動しない
Cドライブをフォーマットしてしまった
原因は分からないけれどパソコンが動かない
システムを入れ直したい



など上記以外の場合でもとにかくご購入時の状態に戻したい、というときに行います。ただし、いろいろと注意しなければいけないことがありますので、ふりだしにもどすことが本当に必要かどうかよく考えてから行ってください。パソコンをふりだしにもどす方法についてくわしくは、「第3章 パソコンをふりだしにもどす」(●▶P.31)をご覧ください。

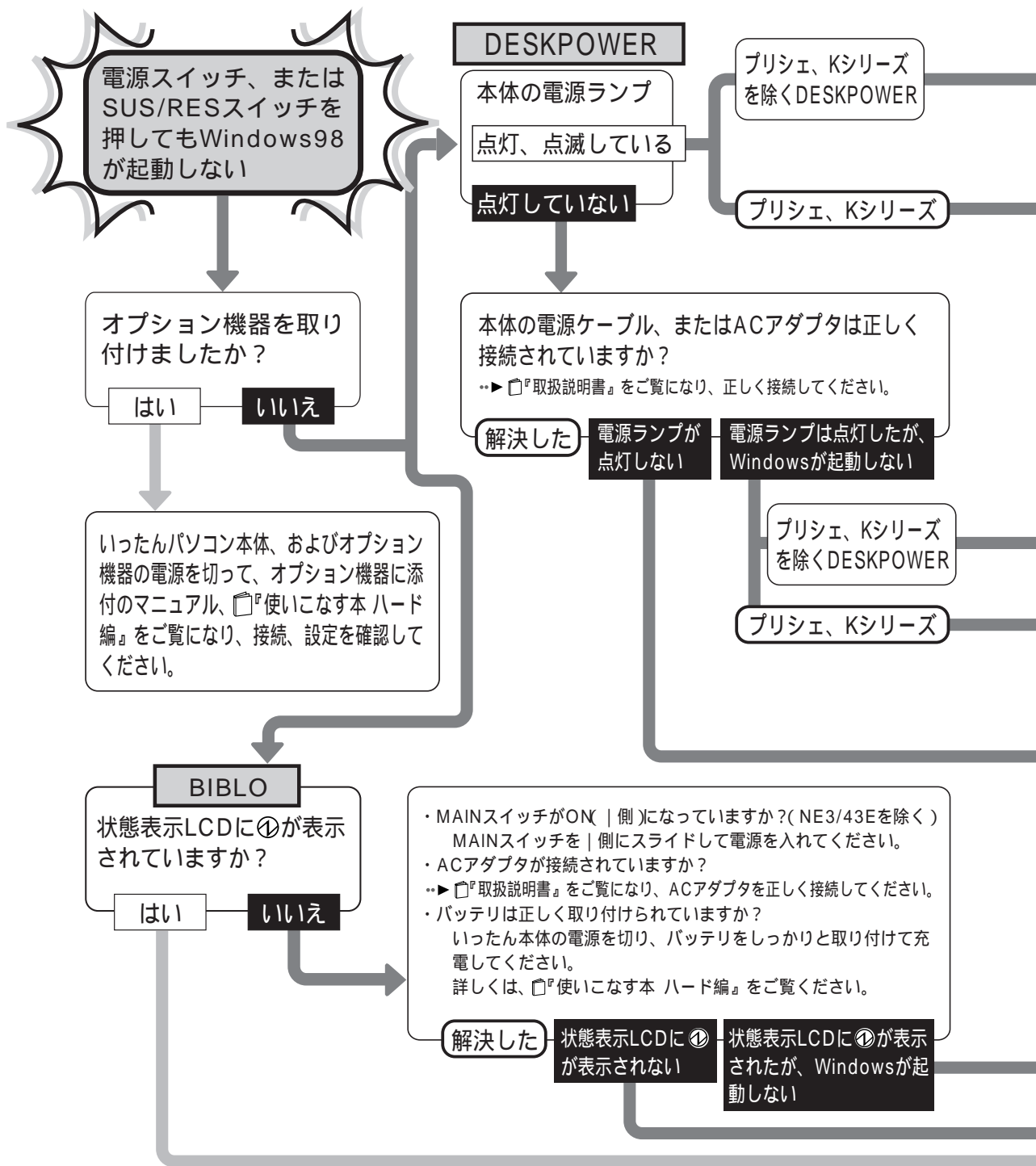
2

トラブル解決 Q & A

ここでは、本パソコンを使っていて、故障かなと思うようなトラブルが発生した場合の対処方法を、Q & A 方式で説明しています。

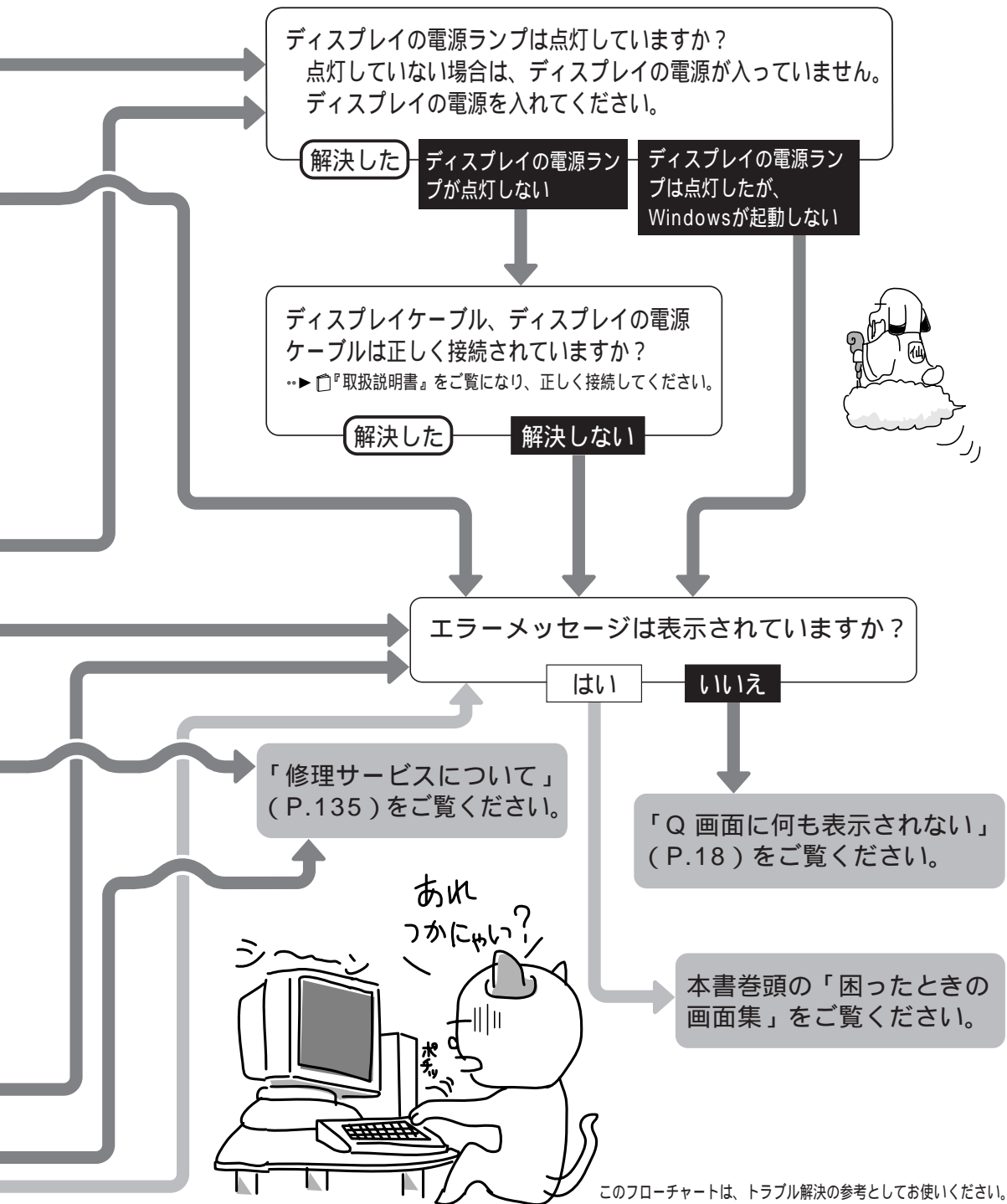
動かない	10
画面（ディスプレイ）がおかしい	17
BIBLO について	27
その他	29

トラブル解決フローチャート



「Windows98が起動しない!」「あれ?動かなくなっちゃった…」というときの確認点と対処方法を、フローチャートで簡単に説明しています。なお、これらのトラブルの対処方法は、「第2章 トラブル解決Q & A」にもあります。

Q & A



操作中に動かなくなったようだ...

マウスポインタは動きますか？

はい

いいえ



キーボードからキー入力はできますか？

はい

いいえ

DESKPOWER

BIBLO

マウスを接続している

フラットポイントで操作している

作業したいアプリケーションのウィンドウはアクティブ（通常はタイトルバーが青色）になってますか？

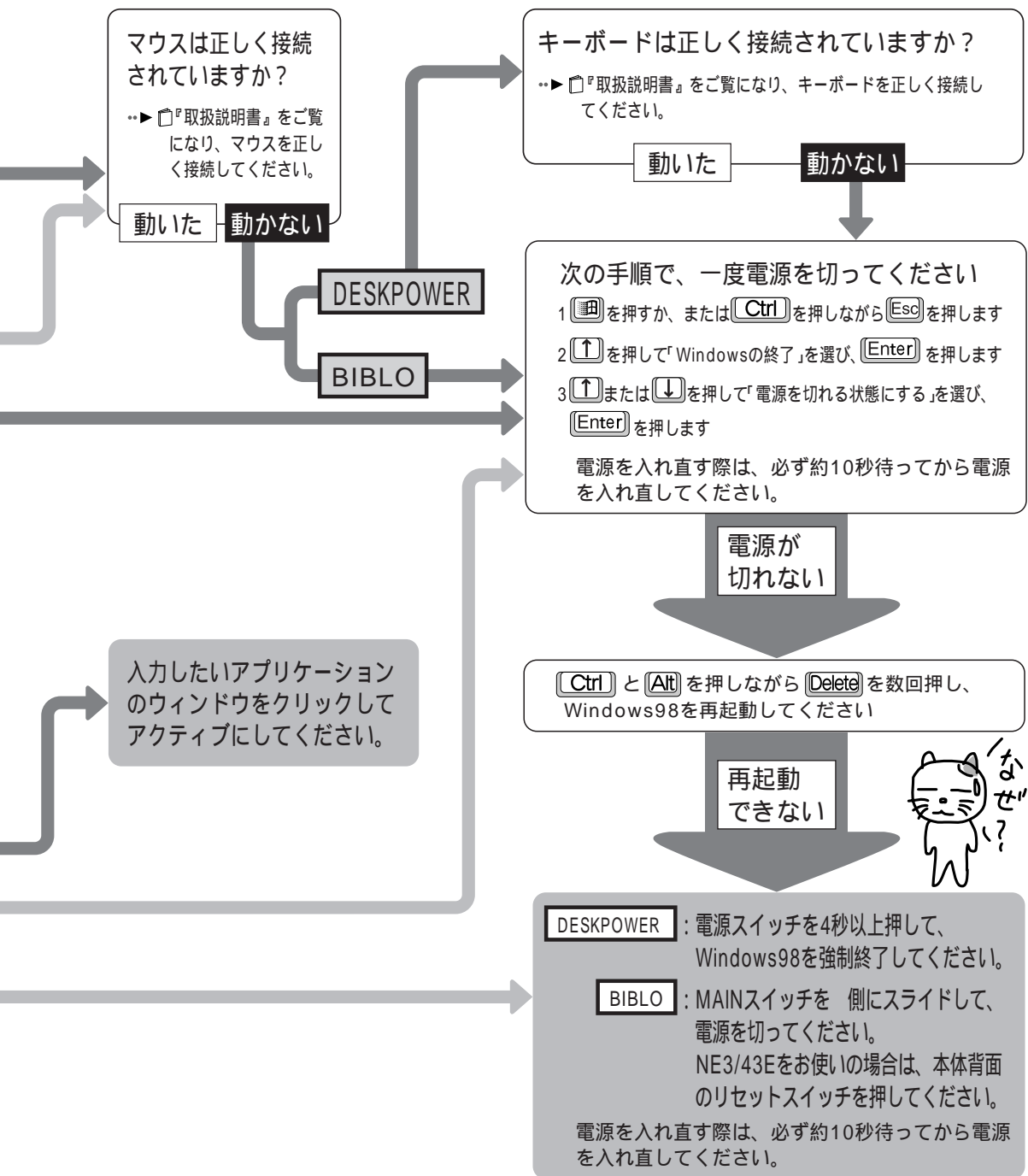
はい

いいえ



トラブル解決フローチャート

Q & A



このフローチャートは、トラブル解決の参考としてお使いください。

動かない



電源が入らない



次の点を確認してください。

DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。



DESKPOWER の場合

確認点	原因と対処
パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
ディスプレイの電源ランプは点灯していますか？ (プリシェ、Kシリーズを除く)	次のケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ディスプレイ用電源ケーブル ・ディスプレイケーブル 確認しても点灯しない場合は、ディスプレイの電源スイッチを押して電源を入れてください。

接続については、『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次のQもあわせてご覧ください。

●▶ P.18 「Q 画面に何も表示されない」

それでも電源が入らない場合は、本パソコンが故障している可能性があります。「修理サービスについて」(●▶ P.135)をご覧ください、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。



BIBLO の場合

確認点	原因と対処
AC アダプタは接続されていますか？	接続については、『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。また、ご購入後、最初にお使いになるときはACアダプタを接続してください。
電源のスイッチはONになっていますか？	SUS/RES スイッチを押して電源を入れてください。MAINスイッチが 側になっているか確認してください。(NE3/43Eを除く) MAINスイッチが 側になっている場合は、 側へスライドして電源を入れてください。 MAINスイッチが 側になっている場合は、SUS/RES スイッチを押してください。

バッテリーをご使用の場合

確認点	原因と対処
バッテリーはしっかり取り付けられていますか？	MAIN スイッチを 側にスライドし (NE3/43E を除く) 『使いこなす本 ハード編』の「バッテリーで使う」をご覧ください。バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。
バッテリーは充電されていますか？	AC アダプタを接続して充電してください。バッテリーを充電後、本パソコンを使わなかった場合でも、約1ヶ月で自然放電してしまいます。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次のQもあわせてご覧ください。

●▶ P.18 「Q 画面に何も表示されない」

それでも電源が入らない場合は、本パソコンが故障している可能性があります。「修理サービスについて」(●▶ P.135)をご覧ください。弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)
がおかしい

BIBLOについて

その他



電源を入れたらエラーメッセージが表示されて Windows 98 が起動しない



本書巻頭の「困ったときの画面集」をご覧ください。それぞれのエラーメッセージの対処法が載っています。

また、マウスが正しく接続されていないと、エラーメッセージが表示される場合があります(DESKPOWER)。この場合は、**Enter** を押し、「マウス、キーボードは正しく接続されていますか」(●▶P.15)をご覧ください。キーボードで Windows を終了した後、マウスを正しく接続してください。

拡張カードなどのオプション機器を増設されている方は、『使いこなす本ハード編』の「BIOSが表示するメッセージ一覧」もあわせてご覧ください。以上のことを確認しても Windows98 が起動しない場合は、「第3章 パソコンをふりだしにもどす」(●▶P.31)をご覧ください。本パソコンをご購入時の状態に戻していただくか、「修理サービスについて」(●▶P.135)をご覧ください。弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。



オプション機器を取り付けたら動かなくなった



次の原因が考えられます。

正しく接続されていない

いったん本パソコンとオプション機器の電源を切ったあと、オプション機器が正しく取り付けられているか確認してください。

正しく設定されていない

オプション機器に添付のマニュアルをご覧ください。オプション機器の設定などが正しくされているか確認してください。

オプション機器が ACPI 機能に対応していない DESKPOWER

オプション機器に添付のマニュアル、および『使いこなす本ハード編』の「オプション機器を活用しよう!」をご覧ください。



操作中に動かなくなった



次の手順に従って、操作していたアプリケーションを強制終了してください。

重要

直前の作業内容は保存されません

この手順でアプリケーションを強制終了した場合や、電源を切った場合は、直前の作業内容は保存されません。

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)がおかしい

BIBLOについて

その他

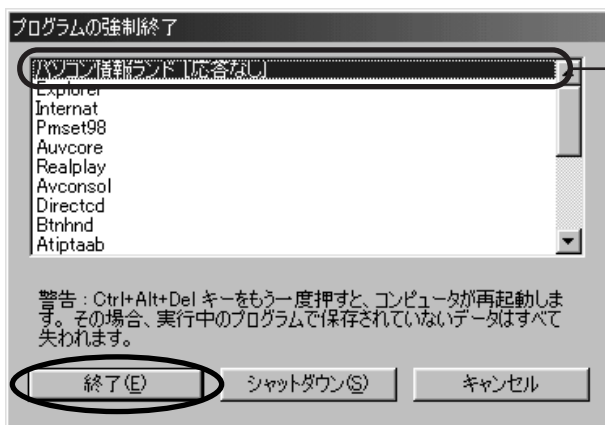
アプリケーションを強制終了する

1 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を 1 回押します。

「プログラムの強制終了」ウィンドウが表示されます。

アプリケーションによっては、ウィンドウが表示されるまで 10 秒 ~ 20 秒かかることがあります。20 ~ 30 秒待ってもウィンドウが表示されないときは、「Windows98 を強制的に再起動する」に進んでください。

2 動かなくなったアプリケーションをクリックし、「終了」をクリックします。



例
「パソコン情報ランド」を
操作中に動かなくなった
場合

通常、動かなくなったア
プリケーションには「応答な
し」と表示されます。

(この画面は、状況により若干異なります)

3 終了を確認するメッセージが表示された場合は、「終了」をクリックします。
選んだアプリケーションが強制終了されます。アプリケーションによっては、強制終了に 20 ~ 30 秒かかることがあります。

アプリケーションが強制終了できない場合は、Windows98を強制的に再起動します。

Windows 98 を強制的に再起動する

- 1 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を 1 回押します。
- 2 もう一度 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を押します。
Windows98 が再起動します。
- 3 手順2の操作を 2 ~ 3 回繰り返しても再起動ができない場合は、次の操作を行ってください。



DESKPOWER をお使いの場合

電源スイッチを 4 秒以上 (電源ランプが消えるまで) 押し続けて電源を切ってください。そのあと、約 10 秒待ってから電源を入れ直してください。



BIBLO をお使いの場合 (NE3/43E を除く)

MAIN スイッチを 側へスライドして電源を切り、約 10 秒待ってから電源を入れ直してください。



NE3/43E をお使いの場合

リセットスイッチを押して再起動してください。リセットスイッチについて、詳しくは『使いこなす本 ハード編』をご覧ください。
リセットスイッチを押しても Windows98 が再起動しない、または電源が切れない場合は、SUS/RES スイッチを 4 秒以上 (状態表示 LCD の①が消えるまで) 押し続けて、電源を切ってください。そのあと、約 10 秒ほど待ってから電源を入れ直してください。

アドバイス

スキャンディスクが起動することがあります

アプリケーションを強制終了したあと、もしくは強制終了できずに電源を切ったあとは、次に Windows98 を起動したときに「スキャンディスク」(青い画面)が自動的に起動することがあります。スキャンディスクは、Windows98 やハードディスクの状態をチェックし、必要に応じて修復するツールです。

スキャンディスクを実行した結果、エラーがない場合はそのままお使いください。エラーが表示されたときは、メッセージに従って修復してください。ただし、修復してもトラブルが発生する場合があります。その場合は、「修理サービスについて」(●▶ P.135)をご覧ください。弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。



マウスポインタが動かない




次の点を確認してください。

スクロールボタン(マウスの真ん中のボタン)を押していませんか  **DESKPOWER**

クリックしてみてください。マウスポインタが表示される(動かせる)場合があります。

知らずにスクロールボタンを押してしまった場合、マウスポインタが変わってしまい、好きな方向に動かせないように見える場合があります。

スクロールボタンの使いかたについては、『使いこなす本 ハード編』の「スクロールボタンを使う」をご覧ください。

アプリケーションの操作中でしたか

アプリケーションを強制終了し、本パソコンを再起動してください。





●▶ P.13 「Q 操作中に動かなくなった」

マウス、キーボードは正しく接続されていますか

マウス、キーボードの接続がゆるんでしまうと、マウスで操作できなくなります。マウスが正しく接続されていない場合は、次の手順に従ってキーボードでWindowsを終了し、本パソコンの電源を切ったあとにマウスを接続してください。

キーボードも使えない場合は、強制終了してください。

●▶ P.14 「Windows98 を強制的に再起動する」


- 1  を押すか、または **Ctrl** を押しながら **Esc** を押します。
「スタート」メニューが表示されます。
- 2  を押して「Windowsの終了」を選び、**Enter** を押します。
「Windowsの終了」ウィンドウが表示されます。
- 3  または  を押して「電源を切れる状態にする」を選び、**Enter** を押します。
電源が切れます。

マウス、キーボードの接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。



 『取扱説明書』の「接続する」



 『使いこなす本 ハード編』の「マウス/テンキーボードを接続する」

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)
がおかしい

BIBLOについて

その他

以上の点を確認してもマウスポインタが動かない場合は、「修理サービスについて」(●▶ P.135)をご覧ください、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。

アドバイス

.....

BIBLO にマウスを接続した場合

フラットポイントが使えなくなる場合があります。フラットポイントでマウスポインタが動かなくなった場合は、マウスを取り外してください。

BIBLO で BIOS セットアップのパスワードを設定した場合

サスペンドから復帰 (レジューム) したとき、フラットポイントやマウスは使えないことがあります。BIOS セットアップで設定したパスワードを入力して **Enter** を押してください。

.....

画面（ディスプレイ）がおかしい



画面が真っ暗になった



本パソコンの省電力機能が、またはディスプレイの省電力機能が働いている可能性があります。

省電力機能とは、パソコンの電源を入れた状態で一定時間使用しなかった場合に、パソコン本体やディスプレイが消費する電力を自動的に減らして待機する機能です。

画面を再び表示させるには

DESKPOWER と BIBLO で省電力機能の解除の方法が異なります。



DESKPOWER

マウスを動かし、数秒待ってください。



BIBLO

画面が再び表示されるまで、次の操作を順番に行ってください。

状態表示LCDに①が点滅しているか確認してください。点滅している場合は、SUS/RESスイッチを押してください。①が点灯している場合は、フラットポイントに触れてください。

MAINスイッチが | 側になっているか確認してください（NE3/43Eを除く）

MAINスイッチが 側になっている場合は、I側へスライドしてください。

それでも表示されない場合は、バッテリーの残量が不足している可能性があります。ACアダプタを接続して、SUS/RESスイッチを押してください。

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)
がおかしい

BIBLOについて

その他



画面に何も表示されない



次の点を確認してください。

DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。

次の点を確認しても画面に何も表示されない場合は、「修理サービスについて」(●▶ P.135) をご覧になり、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご相談ください。



DESKPOWER の場合

電源ランプの状態により対処法が異なります。

電源ランプが消えている場合は、電源ケーブルやUSBケーブルが正しく接続されているか確認してください。

電源ランプが点灯している場合は、次の点を順番に確認してください。

パソコン本体とディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯している場合は、スタンバイ(省電力)機能が働いています。キーボードのスタンバイボタンを押してスタンバイ(省電力)状態から復帰してください。

ディスプレイケーブルが正しく接続されているか確認してください

ディスプレイの明るさや濃淡を調整してください

調整方法については、ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。プリシェ、Kシリーズをお使いの場合は、『使いこなす本 ハード編』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

と を押しながら を押して、本パソコンを再起動してください

ディスプレイに異常はありませんか(プリシェ、Kシリーズを除く)

ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

ディスプレイドライバをインストールしてください


ゲームソフトなどをインストールした際に、本パソコンに合わないディスプレイドライバに置き換えられた可能性があります。『使いこなす本 ハード編』の「ディスプレイドライバをインストールする」をご覧ください。ディスプレイドライバをインストールし直してください。



BIBLO の場合

状態表示 LCD の表示により対処法が異なります。

①が点灯

確認点	原因と対処
液晶ディスプレイの節電機能が働いていませんか？	フラットポイントに触れてください。
外部ディスプレイに表示するように設定されていませんか？	[Fn] を押しながら [F10] を何度か押してください ([Fn] を押しながら [F10] を押すたびに、外部ディスプレイ表示と液晶ディスプレイ表示が切り替わります)。
パソコンの動作がおかしくありませんか？	[Ctrl] と [Alt] を押しながら [Delete] を押して、本パソコンを再起動してください。
ディスプレイドライバの設定は正しいですか？	ゲームソフトなどをインストールした際に、本パソコンに合わないドライバに置き換えられた可能性があります。  『使いこなす本 ハード編』の「ディスプレイドライバをインストールする」をご覧ください、ディスプレイドライバをインストールし直してください。

①が点滅

確認点	原因と対処
サスペンドしています (省電力機能が働いています)	SUS/RES スイッチを押してください。

①が消灯、または表示なし

確認点	原因と対処
電源が切れています	SUS/RES スイッチを押してください。 MAIN スイッチが 側になっているときは、 側へスライドしてください。(NE3/43E を除く) MAIN スイッチが 側になっているときは、SUS/RES スイッチを押してください。

バッテリーを取り付けていない、またはバッテリーの残量が不足しているために電源が入らない場合は、AC アダプタを接続してください。

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)がおかしい

BIBLOについて

その他



画面が乱れる（画像が揺れる、色がずれる、画像がちらつく）




考えられる次の原因を順番に確認してください。

近くにテレビなどの強い磁気を発生するものはありませんか

強い磁気を発生するものは、ディスプレイやパソコン本体から離して置いてください。

高圧電線の近くにお住まいの場合、ディスプレイやパソコン本体の置き場所を変えることによって、画面の乱れが直る場合もあります。

ディスプレイのケーブルは正しく接続されていますか（プリシエ、K シリーズを除く DESKPOWER のみ）


『取扱説明書』をご覧になり、ディスプレイケーブルを正しく接続してください。

ディスプレイの調整は正しいですか（プリシエ、K シリーズを除く DESKPOWER のみ）

ディスプレイの取扱説明書をご覧になり、調整してください。



解像度や発色数の設定が変わっていませんか


解像度が低くなっていたり、発色数が少なく設定されていたりすると、画面が乱れたように感じる場合があります。設定し直してください。

●▶ 『使いこなす本 ハード編』「画面の解像度や発色数を変える」

リフレッシュレートの設定方法

次の手順に従ってリフレッシュレートを設定し直すことができます。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。
「コントロールパネル」が表示されます。
- 2 （画面）をクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「設定」タブをクリックし、「詳細」をクリックします。
- 4 「アダプタ」タブをクリックし、「リフレッシュレート」の右の  をクリックしてリフレッシュレートの値を選択します。

- 5 「OK」をクリックします。
- 6 「はい」をクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウに戻ります。
- 7 「OK」をクリックします。
「画面のプロパティ」ウィンドウが閉じます。
- 8 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。


違うディスプレイが選ばれていませんか

次の手順に従ってディスプレイの種類を確認し、必要に応じて変更してください。

重要

大切なデータを失わないために

次の操作を行うと、本パソコンは再起動される場合があります。次の操作を行う前に、作業中のデータは必ず保存しておいてください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  (画面) をクリックします。
- 3 「設定」タブをクリックし、お使いのディスプレイのモデル名が表示されているか確認します。



ディスプレイのモデル名

(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)
がおかしい


BIBLOについて


その他

DESKPOWER (プリシェ、Kシリーズを除く)をお使いの場合は、ディスプレイ背面のラベル、またはディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

プリシェ、Kシリーズ、およびBIBLOをお使いの場合は、次の表をご覧ください。

機種名 (品名)	ご購入時に設定されているディスプレイのモデル名
NE3/500LR, NE3/500L, NE3/45LW, NE3/45LR, NE3/45L, NE3/45LK, MF3/500X	ラップトップ ディスプレイ パネル(1024 x 768)
プリシェ, NE3/45, NE3/43E, MF3/45	ラップトップ ディスプレイ パネル(800 x 600)
K3/50, K3/50c	Fujitsu FMV Embedded LCD-0275

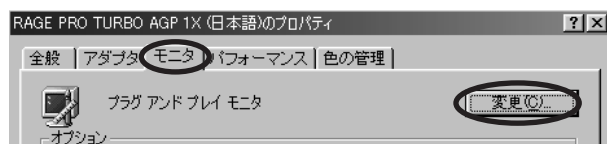
 違うモデル名が表示されている場合
手順 4 へ進みます。

 お使いのディスプレイのモデル名が表示されている場合
「OK」をクリックし、手順 14 へ進みます。

4 「詳細」をクリックします。

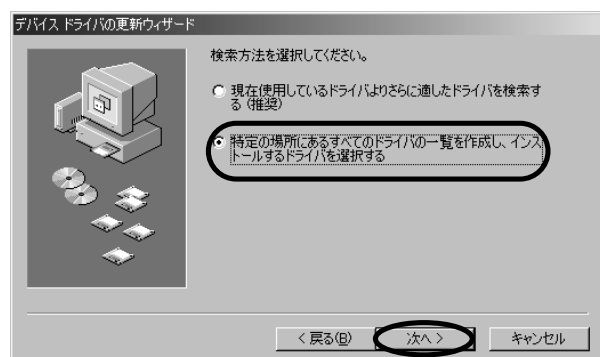


5 「モニタ」タブをクリックし、「変更」をクリックします。

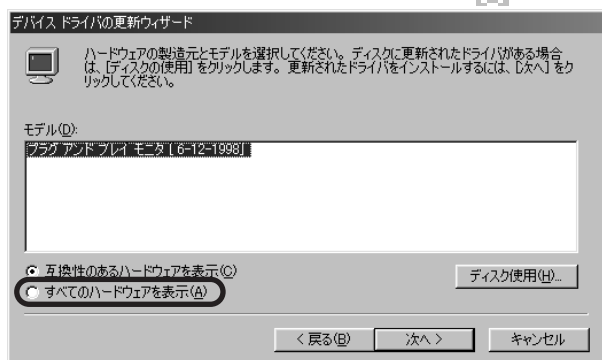


6 「デバイス ドライバの更新ウィザード」ウィンドウの「次へ」をクリックします。

7 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」の左の をクリックして にし、「次へ」をクリックします。



8 「すべてのハードウェアを表示」の左の□をクリックして☑にします。

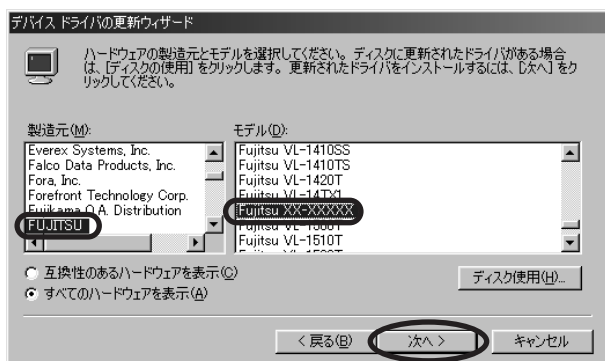


9 お使いのディスプレイの「製造元」と「モデル」をクリックして「次へ」をクリックします。

お使いのディスプレイが一覧にない場合は、ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。設定を変更してください。

DESKPOWER（プリシェ、Kシリーズを除く）をお使いの場合は、ディスプレイ背面のラベル、またはディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

プリシェ、Kシリーズ、およびBIBLOをお使いの場合は、ご購入時の「製造元」は「標準モニタの種類」を、「モデル」名は、P.22の表をご覧ください。



10 「次へ」をクリックします。 ディスプレイのドライバがインストールされます。

11 「完了」をクリックします。 ディスプレイのプロパティのウィンドウに戻ります。

12 「閉じる」をクリックします。

アドバイス

メッセージが表示されたら

リフレッシュレートの調整を確認するメッセージが表示されることがあります。表示された場合には、「OK」をクリックします。さらに、リフレッシュレートの設定の保存を確認するメッセージが表示されます。「はい」をクリックします。

Q & A


動かない

画面(ディスプレイ)がおかしい

BIBLOについて


その他

13 「画面のプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。
本パソコンの再起動を確認するメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックします。
本パソコンが再起動され、ディスプレイのモデル名が変更されます。

14 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

それでも解決しない

ゲームソフトなどをインストールした際に、本パソコンに合わないディスプレイドライバに置き換えられた可能性があります。

 『使いこなす本 ハード編』の「ディスプレイドライバをインストールする」をご覧ください。ディスプレイドライバをインストールし直してください。

以上のすべての項目を確認しても画面が乱れる場合は、ご購入元にご相談ください。




画面にあった「FMV サービスチャンネル」が消えてしまった



「画面のプロパティ」ウィンドウを使って再び表示できます。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

2  (画面) をクリックします。

3 「Web」タブをクリックします。



(これ以降の画面は、機種により若干異なります)

- 4 「Active Desktop を Web ページとして表示」の左がになっているか確認し、「インターネットサービス紹介」の左のをクリックしてにします。



- 5 「OK」をクリックします。
「FMV サービスチャンネル」がデスクトップに表示されます。
- 6 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある (閉じるボタン) をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)
がおかしい

BIBLOについて

その他



CD-ROM を取り出したら青い画面になった



次の手順に従って操作してください。

- 1 使っていた CD-ROM をセットし直し、10 秒ほど待ってから **[Enter]** を押します。元の画面に戻ります。

アドバイス

二重に起動したときは

[Enter] を押し、CD-ROM を利用するアプリケーションが二重に起動して元に戻る場合があります。この場合は、CD-ROM を利用するアプリケーションを順番に終了させてください。

元の画面に戻らない場合

[Enter] を押しても元の画面に戻らない場合は、CD-ROM を取り出して Windows 98 を強制的に再起動してください。この場合は、手順 2以降の操作は必要ありません。

●▶ P.14 「Windows 98 を強制的に再起動する」

- 2 使っていたアプリケーションを終了します。作成中のファイルがある場合は、保存して終了します。
- 3 使っていた CD-ROM を取り出します。
- 4 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 5 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。本パソコンが再起動されます。

上の手順で本パソコンを再起動できない場合は、Windows 98 を強制的に再起動してください。

●▶ P.14 「Windows 98 を強制的に再起動する」

BIBLO について

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)
がおかしい

BIBLOについて




その他



バッテリーが充電されない BIBLO




次の点を確認してください。

確認点	原因と対処
バッテリーは正しく取り付けられていますか？ (バッテリーをお使いの場合)	増設のバッテリーを取り付けた場合 (MF3/500X, MF3/45のみ) 正しく取り付けられているか確認してください。 ●▶  『使いこなす本 ハード編』の「ユニットを交換する」 内蔵バッテリーパックを交換した場合 正しく取り付けられているか確認してください。 ●▶  『使いこなす本 ハード編』の「内蔵バッテリーパックを交換する」
ACアダプタは正しく接続されていますか？	コンセントおよびパソコン本体に正しく接続し直してください ●▶  『使いこなす本 ハード編』の「ACアダプタを取り付ける」
パソコン本体が熱くなっていますか？ (状態表示LCDの→が点滅)	SUS/RESスイッチを押して、作業を中断してください バッテリーの温度が上昇すると、保護機能が働いて充電が休止されることがあります。 しばらくすると、自動的に充電が再開されます。中断していた作業を再開するには、もう一度SUS/RESスイッチを押してください。
パソコン本体が冷えていませんか？ (状態表示LCDの→が点滅)	パソコンを暖かいところに置いて、ACアダプタを接続し直してください バッテリーの温度が5℃以下になると、保護機能が働いて充電が休止されることがあります。 しばらくすると、自動的に充電が再開されます。

アドバイス

バッテリーが90%以上残っているとき

バッテリーが約90%以上残っているときは、充電を開始しない場合があります。

バッテリーについて詳しくは、 『使いこなす本 ハード編』の「バッテリーで使う」をご覧ください。



状態表示 LCD の  や  の点滅が止まらない




BIBLO



『使いこなす本 ハード編』の「バッテリーで使う」をご覧ください。



状態表示 LCD に  が常に点滅している  BIBLO

本パソコンに CD-ROM をセットしていないのに、状態表示 LCD に  (CD-ROM ドライブアクセス表示) が点滅しているのですが？



故障ではありません。これは、Windows 98 が本パソコンに CD-ROM が入っているかどうか定期的に調べているためです。



パソコンが熱い  BIBLO




テレビやビデオなどの家電製品と同じように、パソコンも長時間お使いになると熱く感じられることがありますが、故障ではありません。

その他



ワンタッチボタンからアプリケーションが起動できない



FM 便利ツールが起動していない(タスクバーに  FM 便利ツール)が表示されていない)と、ワンタッチボタンからアプリケーションを起動できません。「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」,「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「4. はじめる」をクリックしてFM 便利ツールを起動してください。

また、各ボタンの設定が間違っている場合もアプリケーションを起動できません。ワンタッチボタンの設定の変更方法については、『使いこなす本ハード編』の「ワンタッチボタンを使う」をご覧ください。



「Windows 98 へようこそ」画面を表示させたい



「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」,「アクセサリ」,「システムツール」の順にマウスポインタを合わせ、「Windows へようこそ」をクリックします。

「Windows98 へようこそ」画面が表示されます。

アドバイス

再び表示されないようにするには

「Windows98 へようこそ」画面の下にある「Windows を起動するたびにこの画面を表示する」の左の をクリックして にし、画面右上にある (閉じるボタン) をクリックします。

「Windows98 へようこそ」画面が閉じ、次に Windows98 を起動してもこの画面は表示されなくなります。

Q & A

動かない

画面(ディスプレイ)がおかしい




BIBLOについて

その他

3

パソコンをふりだしにもどす

ここでは、パソコンをご購入時の状態に戻す方法について説明しています。
「ふりだしにもどす前に」を必ず読んでから作業を始めてください。

パソコンをふりだしにもどすまで	32
1. ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~	34
2. 「リカバリ CD-ROM」の実行	40
3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと 	49
4. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと 	55
5. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと 	63
6. その他のアプリケーションのインストール	73
7. ライブラリをアップデートする	86
8. パソコンがふりだしにもどったあとは	88

パソコンをふりだしにもどすまで

準備

作業を始める前に準備しておくことを記述しています。必ず事前に読んでから作業を始めてください。

ファイルのバックアップ

(P.34)

必要なものを用意する

(P.36)

注意事項の確認

(P.38)

ファイルのバックアップ

お客様が作成したファイルは、ご自身でバックアップする必要があります。リカバリを実行すると、ご購入後に作成されたファイル、設定などはすべて削除されますので、注意してください。

必要なものを用意する

「リカバリCD-ROM」など作業に使用するものは、はじめに準備または確認してください。

注意事項の確認

ふりだしにもどすときのパソコンの状態、作業中のトラブルについて、原因と対処方法をまとめて記載しています。

作業

実際の作業手順を記述しています。マニュアルに沿って作業を進めてください。

リカバリ

(P.40)

1

リカバリ

「リカバリCD-ROM」を実行し、パソコンをご購入時の状態に復元することをリカバリと言います。実行すると最初にパソコンのCドライブをフォーマット(初期化)します。

その後、一部のアプリケーションを除き、自動でご購入時の状態に戻ります。

Windows98、およびInternet Explorer5.0のみを復元することはできません。

1 ME3/505P, P プリシェ,
NE3/43E, MF3/500Xをお
使いの方は、そのままお進みください。

トラブル解決の最後の手段「パソコンをふりだしにもどす」の作業手順です。
半日～1日かかる作業ですので、はじめに全体の流れを把握しましょう。

アプリケーションのインストール

Office 2000
Personalモデル
(P.49)
2

一太郎モデル
(P.55)
2

OASYSモデル
(P.63)
2

2

(P.86)

ライブラリのアップデート

パソコンがふりだしにもどる

最後に

お客様が以前に使っていた
パソコンの状態に近づけます。


パソコンがふりだしに
もどったあとは

(P.88)

アプリケーションの インストール

「リカバリCD-ROM」では
復元されないアプリケーション
をインストールします。
ご購入時に搭載されていた
ワープロのモデルによって、
インストールするアプリケー
ションが異なります。

2 このあと「ゼンリン電子地図
帳Z」をインストールしてく
ださい。

 プリシエをお使いの方は、
「一太郎 Lite2」もインスト
ールしてください。

作業前にバックアップした
ファイルの戻しかた、パソ
コンの環境を設定する方
法などを紹介しています。
お客様のパソコン環境を整
える参考にしてください。

ふりだしにもどす

1

ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~

ここに書かれていることを必ず確認し、準備してください。

ファイルをバックアップする

パソコンをふりだしにもどすと、ご購入後お客様が作成したファイル、追加したアプリケーションなどがすべて消えてしまいます。お客様が作成したファイルは必ずご自身でバックアップしてください。またバックアップしたファイルはパソコンをふりだしにもどしたあと、同じ保存場所に戻すようにします。そのために元のファイルの保存場所を、メモするなどして忘れないようにしてください。

アドバイス

バックアップとは

万一のときに備え、大切なファイルを失わないために、ファイルをコピーして控えを取ることです。ハードディスクをフォーマットする前に、一時的にファイルを別の場所に保存することもバックアップといえます。

「FM かんたんバックアップ」を使ってバックアップする

「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルやメールアドレスなどのバックアップとインターネットの設定などのバックアップが簡単にできます。バックアップのしかたについて●▶P.93「FM かんたんバックアップ」でバックアップする」

コピーしてバックアップする






「FM かんたんバックアップ」でバックアップできないファイルを、保存先にコピーしてバックアップします。

ファイルのコピーについて●▶画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！Q&A」

機種名の表記について

本章ではFMVシリーズの各機種を、次のアイコンを用いて表記しています。

FMV-DESKPOWER

機種名(品名)	アイコン
FMV-DESKPOWER K3/50	
FMV-DESKPOWER K3/50c	
FMV-DESKPOWER C3/60L	
FMV-DESKPOWER C3/55L	
FMV-DESKPOWER C3/557	
FMV-DESKPOWER C3/50L	
FMV-DESKPOWER C3/505c	
FMV-DESKPOWER M3/557	
FMV-DESKPOWER ME3/507	
FMV-DESKPOWER ME3/505	
FMV-DESKPOWER ME3/505P	
FMV-DESKPOWER Pliche model 346	

FMV-BIBLO

機種名(品名)	アイコン
FMV-BIBLO NE3/500LR	
FMV-BIBLO NE3/500L	
FMV-BIBLO NE3/45LW	
FMV-BIBLO NE3/45LR	
FMV-BIBLO NE3/45L	
FMV-BIBLO NE3/45LK	
FMV-BIBLO NE3/45	
FMV-BIBLO NE3/43E	
FMV-BIBLO MF3/500X	
FMV-BIBLO MF3/45	





ふりだしにもどす

必要なものを用意する

次のCD-ROMやマニュアルが必要です。お使いのモデル名を確認し、 が付いている添付品を準備してください。

用意するもの	Office 2000	一太郎	OASYS
実際に使用するもの	Personalモデル	モデル	モデル
㊦ リカバリ CD-ROM 1/2, 2/2			
Microsoft Office 2000 Personal CD-ROMマニュアルセット			
㊦ Microsoft Office 2000 Personal			
㊦ Bookshelf Basic			
一太郎 10・花子 10パック CD-ROMマニュアルセット			
㊦ 一太郎 10・花子 10パック			
● 登録はがきのシート			
OASYS CD-ROMマニュアルセット			
㊦ OASYS プログラムディスク			
㊦ OASYS V7.0 アップデートパック			
㊦ 1-2-3 2000			
㊦ ゼンリン電子地図帳 Z			

 MF3/500X, MF3/45 をお使いの方は、㊦「ゼンリン電子地図帳 Z1/3, 2/3, 3/3」(3枚組)を用意してください。

-  ME3/505P,  NE3/43E,  MF3/500X をお使いの方は㊦「リカバリ CD-ROM1/2, 2/2」と㊦「ゼンリン電子地図帳 Z」を用意してください。
-  プリシェをお使いの方は㊦「リカバリ CD-ROM1/2, 2/2」と㊦「ゼンリン電子地図帳 Z」と㊦「一太郎 Lite2」を用意してください。

ふりだしにもどす前の注意事項

ふりだしにもどす前に次の項目を確認してください。

本体の接続状態について

パソコンをふりだしにもどすときは、ご購入時に添付されている機器以外は接続しないでください。作業が中止されたり、Windows98のセットアップなどでマニュアルに記載されている手順と異なってしまう場合があります。

アドバイス

BIBLO をお使いの方は  BIBLO
必ず AC アダプタを使用し、コンセントから電源を確保してください。
取り付けかた ●▶  『使いこなす本 ハード編』

本章の手順について

本章では、ご購入時の設定に戻す手順を説明しています。したがって、お客様ご自身で設定を変更される場合、ご自身の責任において行ってください。

また、本文中、再起動などは最後にまとめて行うように記載しています。アプリケーションをインストールした後は、すぐにアプリケーションを使わず、一度パソコンを再起動してからお使いになることをお勧めします。

「リカバリ CD-ROM」の動作環境について

「リカバリ CD-ROM」を実行するには、リカバリするハードディスクドライブ(Cドライブ)が次の条件を満たしている必要があります。なお、ご購入時は次の設定になっています。

- FAT32 に設定されている
- 基本 MS-DOS 領域が作成されている
- 容量が 4.5GB 以上である
- アクティブ(状態:A)な領域に設定されている

ハードディスクの領域を設定し直した場合など確認してください。

●▶ P.125 「第7章 ハードディスクの領域を設定する」

ファイルのコピーについて


アプリケーションのインストールなどでファイルのコピー中は、他の操作はしないでください。インストールが正常に終了しない場合があります。

ふりだしにもどす

作業中の注意事項

ここではパソコンをふりだしにもどしている間に起こる場合があるトラブルをまとめています。

画面が真っ暗になった 省電力機能が働いた可能性があります	DESKPOWER マウスを動かしてください。(クリックはしないでください) BIBLO フラットポイントに触れてください。それでも復帰しない場合は、SUS/RES スイッチを押してください。
CD-ROM のファイルが実行されない	CD-ROM をセットするドライブ名を確認してください。 CD-ROM をセットするドライブ名が間違っていると、CD-ROM のファイルが実行されません。 CD-ROM をセットするドライブ名は、ハードディスクの領域を設定し直した場合など、お使いの状況により異なります。なお、ご購入時のCD-ROM をセットするドライブ名は「E」です。
電源が切れない	DESKPOWER 電源スイッチを 4 秒以上押してください。 BIBLO NE3/43E をお使いの方は、本体背面のリセットスイッチを 1 回押し、再起動後正しい手順で電源を切ってください。 上記以外の機種の方は、MAIN スイッチを側にスライドさせて電源を切ってください。
起動メニュー (Boot Menu) が表示されない	Fujitsu のロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に [F12] を押してください。(NE3/43E は [Esc] を押してください。) [F12] (NE3/43E は [Esc]) を押すタイミングが合わないと、Windows 98 が起動してしまいます。手順 1 (●▶P.40) からやり直してください。
リカバリメニューが表示されない	CD-ROM が間違っていないか確認してください。 確認後、再度 [R] 「リカバリ CD-ROM 1/2」をセットして、 [Ctrl] と [Alt] を押しながら [Delete] を押し、パソコンを再起動してください。その後、手順 3 (●▶P.40) からやり直してください。

<p>リカバリが中断される</p> <p>リカバリが中断された場合は、右記をよく確認した後、「リカバリ CD-ROM の実行」(●▶P.40) からやり直してください。</p>	<p>オプション機器を取り付けたままにしていないか確認してください。</p> <p>パソコンの電源を切り、オプション機器はすべて取り外してください。</p> <hr/> <p>ハードディスクの領域を確認してください。</p> <p>確認方法、設定の条件については、「第7章 ハードディスクの領域を設定する」(●▶P.125) をご覧ください。</p> <hr/> <p>手順を確認してください。</p> <p>手順を間違えた可能性があります。操作手順を間違えると中断される場合があります。</p>
<p>BIOS が初期化されない</p> <p>BIOS でパスワードを設定している場合は、BIOS の初期化はされません。</p>	<p>[Ctrl] と [Alt] を押しながら [Delete] を押し、パソコンを再起動させ、[F2] を押ししてください。</p> <p>そのあとは、 『使いこなす本 ハード編』 「ご購入時の設定に戻す」 をご覧になり、BIOS の設定をご購入時の状態に戻してください。パソコンが再起動されたら、Windows98 のセットアップ (●▶P.44) へお進みください。</p>

2

「リカバリ CD-ROM」の実行

「リカバリ CD-ROM」を実行し、ハードディスクの中身を復元します。

「リカバリ CD-ROM」を実行する

準備ができたなら「リカバリ CD-ROM」を実行します。作業が中断された場合など、操作中困った時は「作業中の注意事項」(●▶ P.38)をご覧ください。

- 1 パソコンの電源が入っている場合は、電源を切ります。
- 2 キーボードの **(F12)**(NE3/43E をお使いの方は **(ESC)**) の位置を確認します。
パソコンの電源を入れたあと、すぐこのキーを押せるようにしてください。
- 3 パソコンの電源を入れ、Fujitsuのロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に、**(F12)**(NE3/43E をお使いの方は **(ESC)**) を押します。



(お使いの機種により異なります)

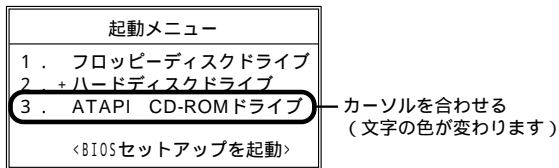
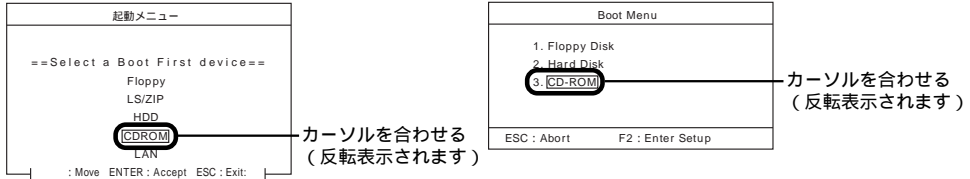
しばらくすると、起動メニュー (Boot Menu) が表示されます。
NE3/43E をお使いの方は、自己診断画面が表示され、しばらくすると「起動時のメニュー」が表示されます。

- 4  「リカバリ CD-ROM 1/2」をセットします。

CD-ROM から起動するように設定します。

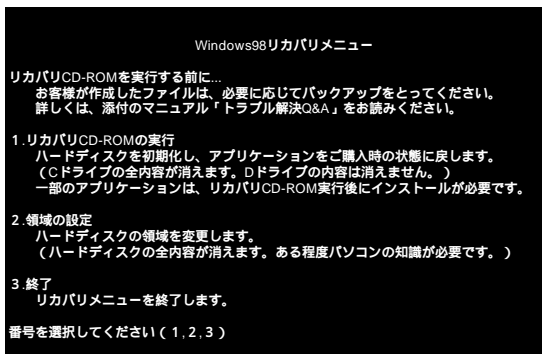
5 を押して CD-ROM を選択し、 を押します。

下記の画面例は、お使いの機種により異なります。「CD-ROM」を選択してください。



しばらくすると画面に「Windows98 リカバリメニュー」が表示されます。

6 (リカバリ CD-ROM の実行) を押します。



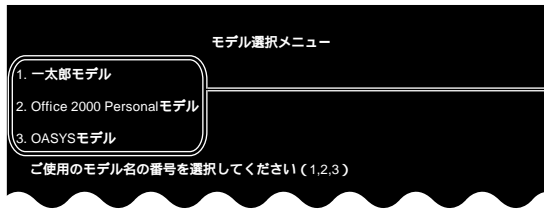
「リカバリ CD-ROM」についての説明が表示されます。

ふりだしにもどす

アドバイス

情報を設定する画面が表示された場合

該当するモデル名左の番号の数字キーを押してください。

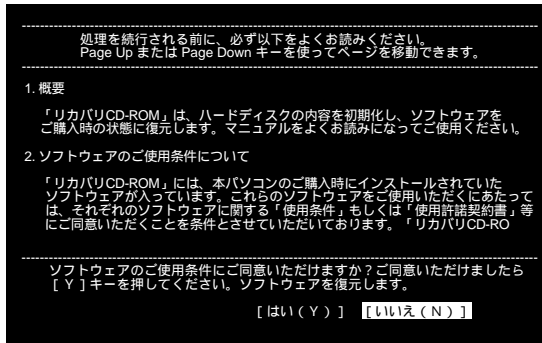


モデル名左の番号の数字キーを押す
例：一太郎モデルをお使いの場合 **1** を押します。

(お使いの機種により異なります)

しばらくすると、「リカバリ CD-ROM」についての説明が表示されます。

7 内容をよくお読みください。



重要

ソフトウェアのご使用条件について

▶ 『取扱説明書』「ソフトウェアの使用条件」

ハードディスクをフォーマット（初期化）します。

- 8** ソフトウェアのご使用条件に同意していただいた場合は、**←** を押して「はい」にカーソルを合わせ、**Enter** を押します。
自動でハードディスクのフォーマットが始まります。
フォーマットが完了するまでしばらくかかります。

⑧「リカバリ CD-ROM」から、ファイルをコピーします。

9 (Y) を押します。

CD-ROMドライブに「リカバリCD-ROM 1/2」をセットし、しばらくしたら「Y」キーを押してください。中断するなら「N」キーを押してください。

ファイルのコピーが始まります。
ファイルのコピーには、しばらく時間がかかります。

```
<File>C:\IO.SYS  
<File>C:\BOOTLOG.TXT  
<File>C:\COMMAND.COM  
<File>C:\AUTOEXEC.BAT  
<File>C:\CONFIG.SYS  
<File>C:\PIPOST.BAT  
<File>C:\PRECLEAN.EXE  
<File>C:\LOGO.SYS  
<File>C:\SETUP
```

ふりだしにもどす

「リカバリ CD-ROM2/2」をセットするメッセージが表示されます。

10 ⑧「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットします。

11 10 秒ほど待つてから、(Y) を 1 回押します。

CD-ROMドライブに「リカバリCD-ROM 2/2」をセットし、しばらくしたら「Y」キーを押してください。中断するなら「N」キーを押してください。

ファイルのコピーが始まります。しばらくお待ちください。

BIOS の設定をご購入時の状態に戻します。

12 (Y) を押します。

正常にソフトウェアの復元作業が行われました。
「Y」キーを押すと、BIOSの設定をご購入時の状態に戻したあと、自動で再起動します。
引き続き、マニュアルの説明に従って、Windowsのセットアップを行ってください。

アドバイス

上の画面が表示されない場合

手順 11 で (Y) を 2 回以上押ししてしまった可能性があります。その場合、上の画面を通過して Windows98 のセットアップの画面が表示されてしまいますが、システム上特に問題はありません。そのまま Windows98 のセットアップ (●▶ P.44) へお進みください。


パソコンが再起動されます。

このあと、ご購入後初めて電源を入れたときのように Windows98 のセットアップが始まります。

Windows 98 のセットアップをする

Windows 98のセットアップを行います。画面に表示されるメッセージに従って進んでください。ここでは、セットアップの手順を簡単に説明しています。
詳しい説明は、『取扱説明書』をご覧ください。

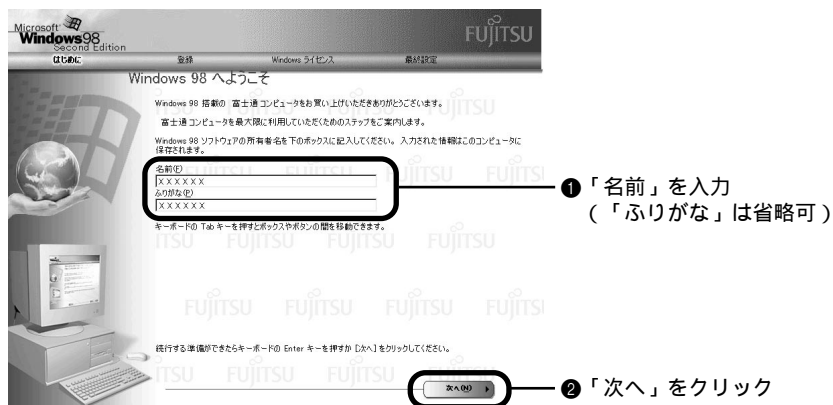
重要

 プリシエをお使いの方へ

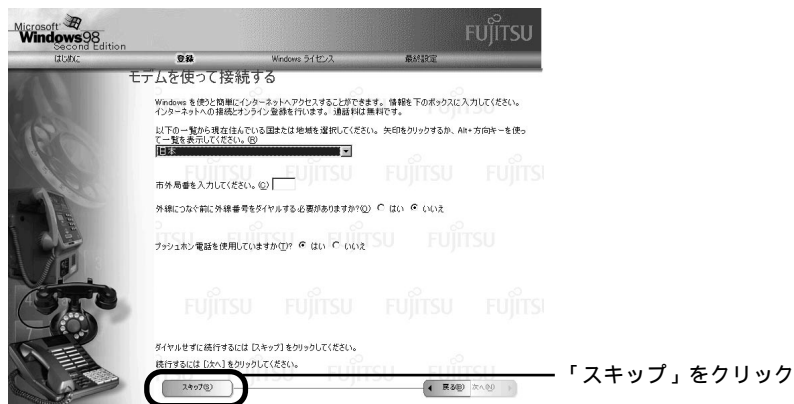
パソコンがふりだしにもどるまでは、マウスを使って操作してください。パソコン本体に添付されているペンを使わないでください。

1 Windows 98 を使うための設定をします。

- 名前の入力



- ダイアルのキャンセル



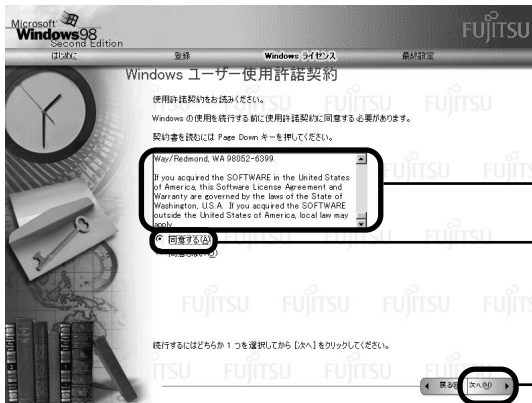


① 「はい」をクリック

② 「次へ」をクリック

ふりだしにもどす

● 「使用許諾契約書」への同意



① 「使用許諾契約」の内容を確認

② 「同意する」をクリック

③ 「次へ」をクリック

● プロバイダ (@nifty) の紹介



① 「次へ」をクリック

- セットアップの完了



「完了」をクリック

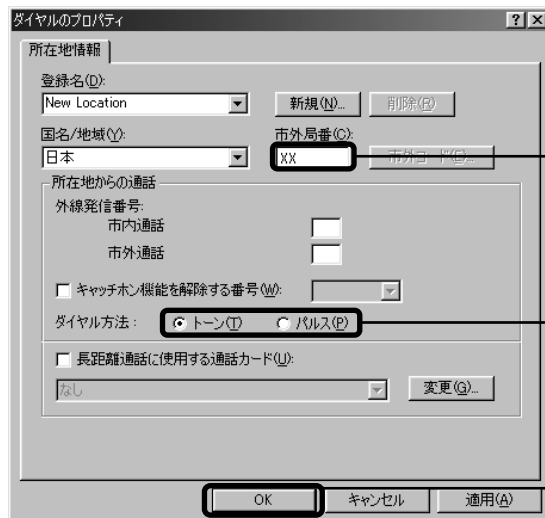
2 本体の設定をします。

- 「日付と時刻のプロパティ」の確認



「閉じる」をクリック

- 「ダイヤルのプロパティ」の入力



① 市外局番を半角数字で入力

② お使いの電話回線を選択
(●▶ 『取扱説明書』)

③ 「OK」をクリック

パソコンが再起動されます。しばらくお待ちください。

3 パソコンを使うための設定をします。

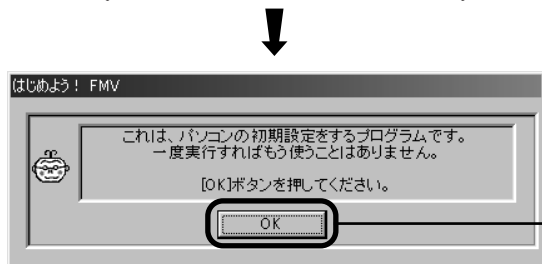
- 「はじめよう! FMV」をクリック



「はじめよう!FMV」をクリック

ふりだしにもどす

(お使いの機種により異なります)



「OK」をクリック



「OK」をクリック

パソコンが再起動されます。しばらくお待ちください。

4 「リカバリ CD-ROM 2/2」を取り出します。

このあとは、「リカバリCD-ROM」では復元されないアプリケーションをインストールする必要があります。


 ME3/505P,  プリシェ,  NE3/43E,  MF3/500Xをお使いの方は

●▶ P.73

6

「その他のアプリケーションのインストール」

上記以外の機種の方は、お使いのモデルに合わせ、「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」にお進みください。

 このあとは

 Office 2000 Personalモデル ●▶ P.49

3

「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」

 一太郎モデル ●▶ P.55

4

「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」

 OASYSモデル ●▶ P.63

5


「リカバリCD-ROM」実行後に行うこと」

3

「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと


次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

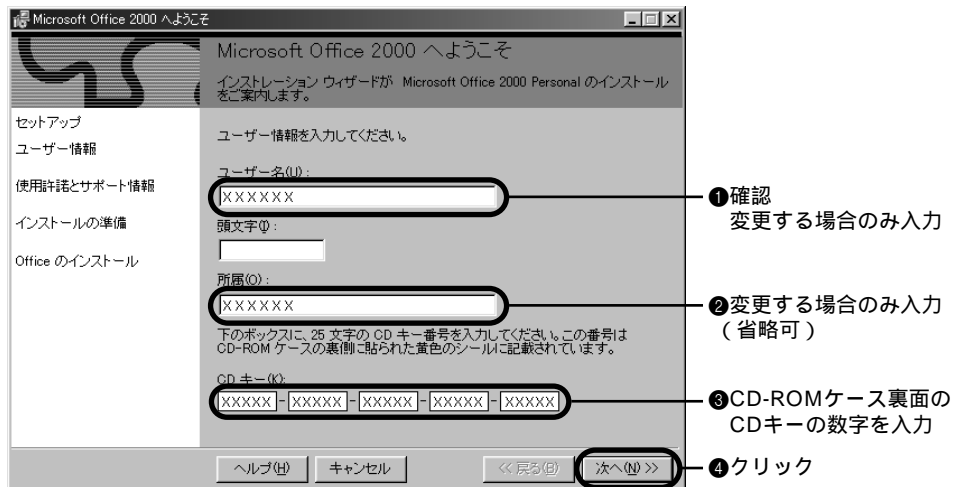
ふりだしにもどす

アプリケーション名	使用する CD-ROM
Office 2000 Personal 「Excel2000」, 「Word2000」, 「Outlook 2000」, 「MS-IME2000」をインストールします。	 「Microsoft Office 2000 Personal」
Bookshelf Basic (マルチメディア統合辞典)	 「Bookshelf Basic」
ゼンリン電子地図帳 Z (地図)	 「ゼンリン電子地図帳 Z」

Office 2000 Personal のインストール

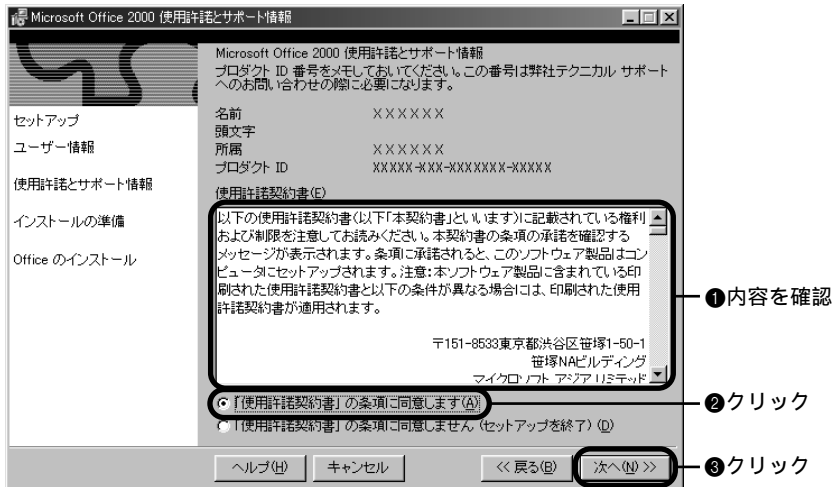
 「Microsoft Office 2000 Personal」を用意してください。

- 1  「Microsoft Office 2000 Personal」をセットします。
- 2 「ユーザー名」、「所属」、「CD キー」を入力し、「次へ」をクリックします。

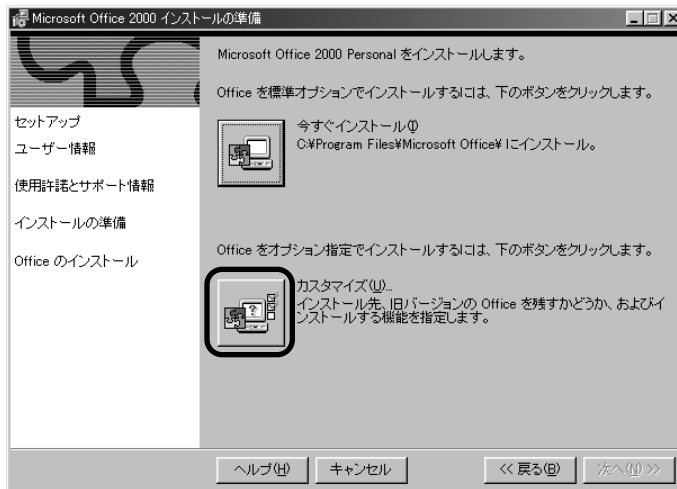


「Microsoft Office 2000 使用許諾とサポート情報」ウィンドウが表示されます。

- 3** 「使用許諾契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「使用許諾契約書」の条項に同意します」をクリックし、「次へ」をクリックします。




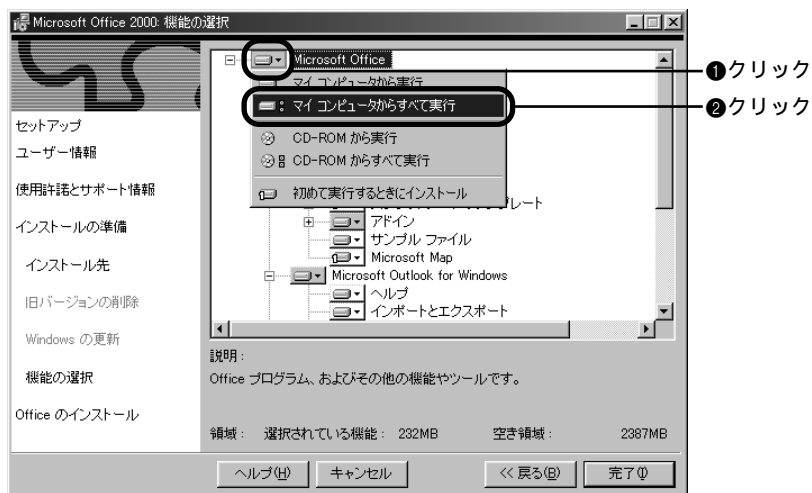
- 4** 「カスタマイズ」をクリックします。



インストール先が表示されます。

- 5** 「次へ」をクリックします。

- 6 「Microsoft Office」の左のをクリックし、「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。



ふりだしにもどす

- 7 「完了」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インストーラ情報」ウィンドウが表示されます。

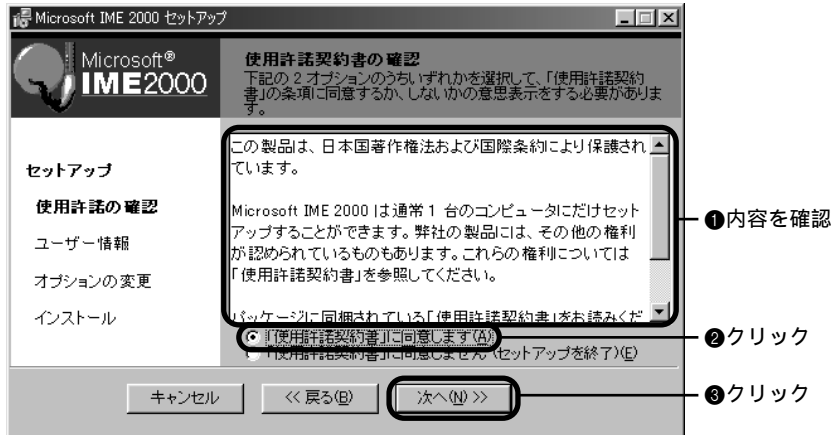
- 8 「はい」をクリックします。
パソコンが再起動されます。
しばらくすると「今すぐMicrosoft IMEをインストールしますか？」というメッセージが表示されます。

続いて、「MS-IME 2000」をインストールします。

- 9 「はい」をクリックします。
「Microsoft IME 2000 へようこそ。」というメッセージが表示されます。

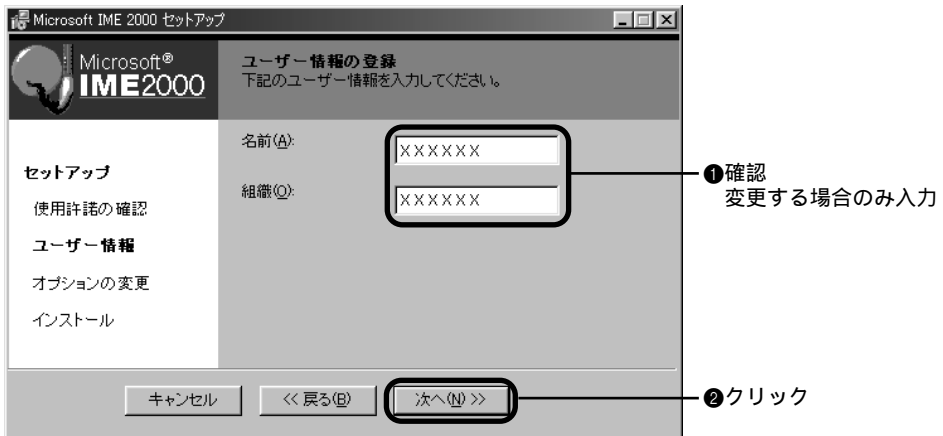
- 10 「次へ」をクリックします。

- 11 「使用許諾契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「使用許諾契約書」に同意します」をクリックし、「次へ」をクリックします。

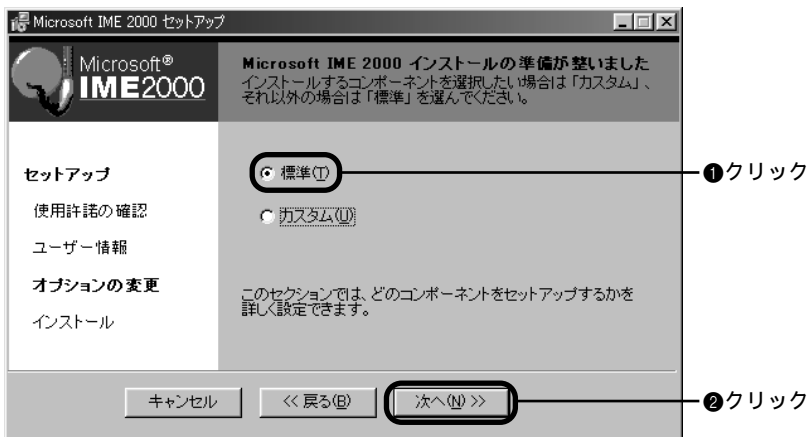


ユーザー情報を登録するウィンドウが表示されます。

- 12 「名前」、「組織」を確認し、「次へ」をクリックします。



- 13 「標準」をクリックし、「次へ」をクリックします。



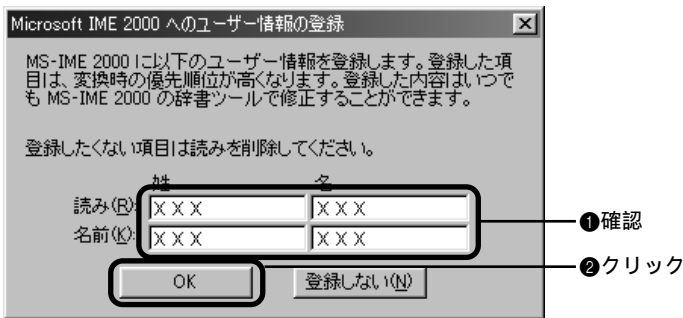
「インストールしますか?」というメッセージが表示されます。

14 「インストール」をクリックします。
 ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「セットアップが完了しました。」というメッセージが表示されます。

15 「OK」をクリックします。
 「設定変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。」というメッセージが表示されます。

16 「はい」をクリックします。
 パソコンが再起動されます。
 しばらくすると「Microsoft IME 2000へのユーザー情報の登録」ウィンドウが表示されます。

17 「読み」と「名前」を確認し、「OK」をクリックします。



18 「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。

19  「Microsoft Office 2000 Personal」を取り出します。

次に、「Bookshelf Basic」のインストールを行います。

Bookshelf Basic のインストール

④ 「Bookshelf Basic」を用意してください。

- 1 ④ 「Bookshelf Basic」をセットします。
「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0のインストール」ウィンドウが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「インストール先フォルダの選択」ウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックします。
- 4 「インストールする準備ができました！」と表示されたら、「次へ」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Bookshelf Basic」が起動されます。
- 5 「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。



- 6 ④ 「Bookshelf Basic」を取り出します。

設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 7 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 8 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

 このあとは

▶▶ P.73




6

「その他のアプリケーションのインストール」

4

「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと


次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
一太郎 10・花子 10 パック (ワープロ)	 「一太郎 10・花子 10 パック」
1-2-3 2000 (表計算)	 「1-2-3 2000」
ゼンリン電子地図帳 Z (地図)	 「ゼンリン電子地図帳 Z」

ふりだしにもどす

一太郎 10・花子 10 パックのインストール

 「一太郎 10・花子 10 パック」を用意してください。

- 1  「一太郎 10・花子 10 パック」をセットします。
- 2 「一太郎 10・花子 10 パックのセットアップ」をクリックします。

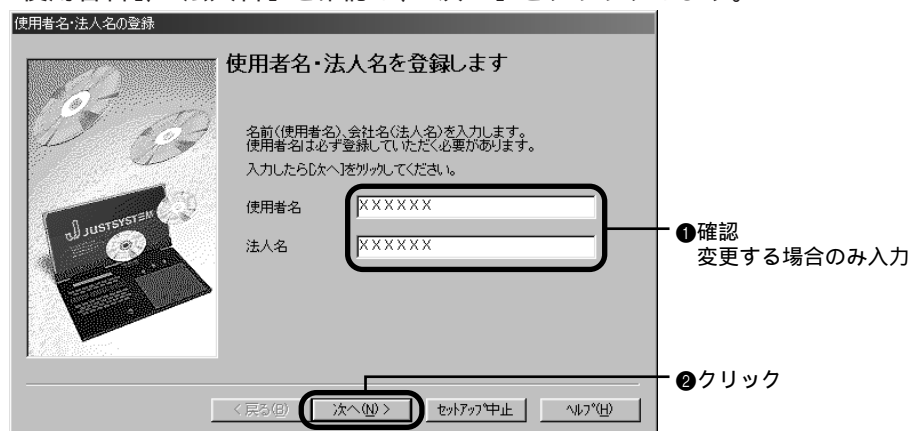


- 3 「セットアップ開始」をクリックします。

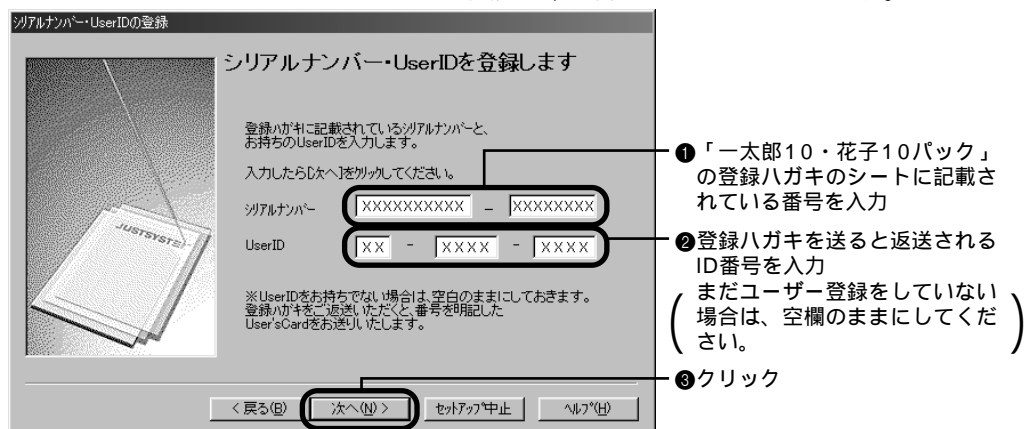
4 「使用許諾契約の確認」の内容をよくお読みになり、「確認」をクリックします。
「一太郎 10・花子 10パックのセットアップ開始」ウィンドウが表示されます。

5 「次へ」をクリックします。

6 「使用者名」、「法人名」を確認し、「次へ」をクリックします。



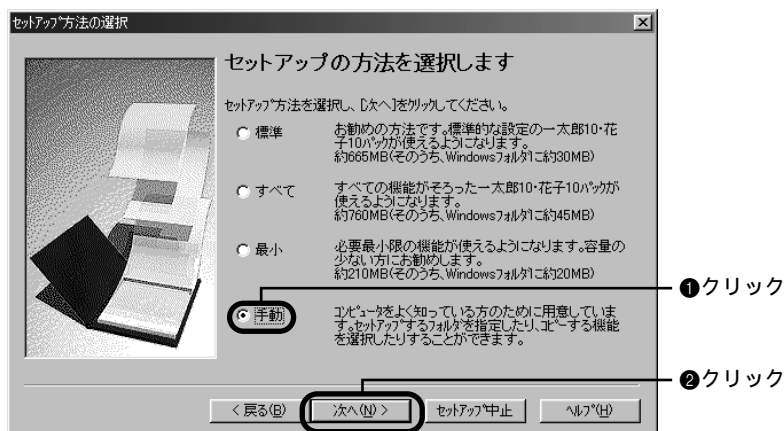
7 「シリアルナンバー」と「UserID」を入力し、「次へ」をクリックします。



8 表示されている内容を確認し、「登録する」をクリックします。

このあとは、「一太郎 10・花子 10パック」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

9 「手動」をクリックし、「次へ」をクリックします。

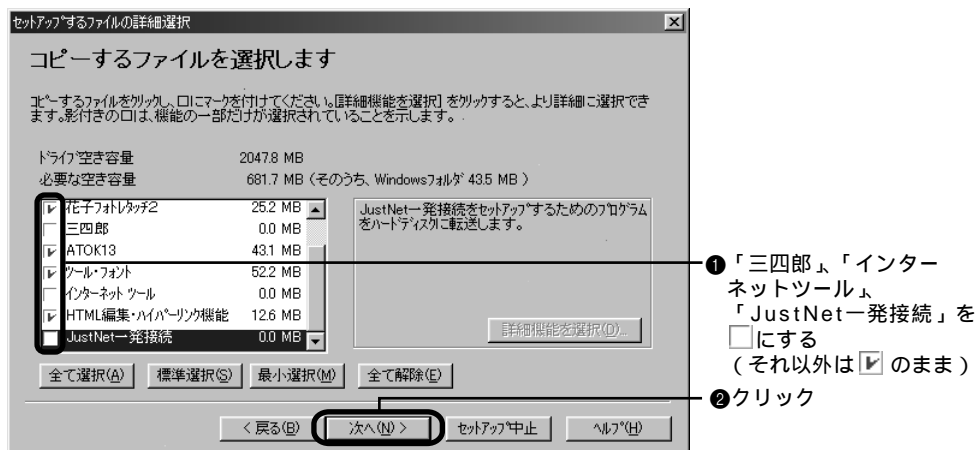


「手動でのセットアップ」ウィンドウに、インストールの説明が表示されます。

10 「次へ」をクリックします。

11 「C:¥JUST」の左が☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

12 「三四郎」、「インターネットツール」、「JustNet一発接続」の左の☑をクリックして☐にし、「次へ」をクリックします。



13 プログラムを登録するグループが「JUSTSYSTEM アプリケーション」、「JUSTSYSTEM インターネットツール」になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

14 「Windows 準拠型」の左が☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

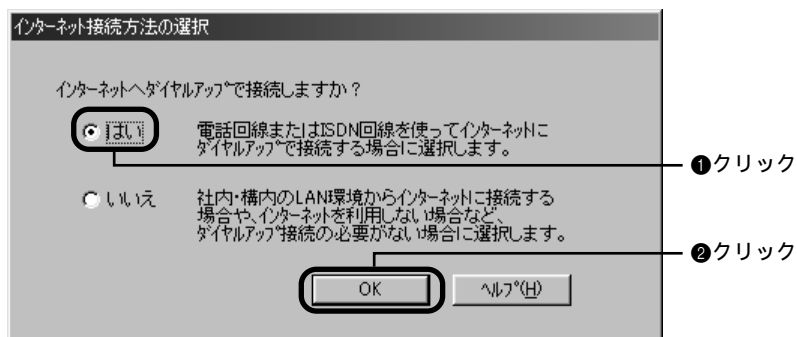
15 「ローマ字漢字入力(R漢)」の左が☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

16 「一太郎10の常駐」の左が□になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

17 「標準のフォルダ名にする」の左が☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

18 「ファイルのコピーを開始します」というメッセージが表示されたら、「コピー開始」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インターネット接続方法の選択」ウィンドウが表示されます。

19 「はい」をクリックし、「OK」をクリックします。

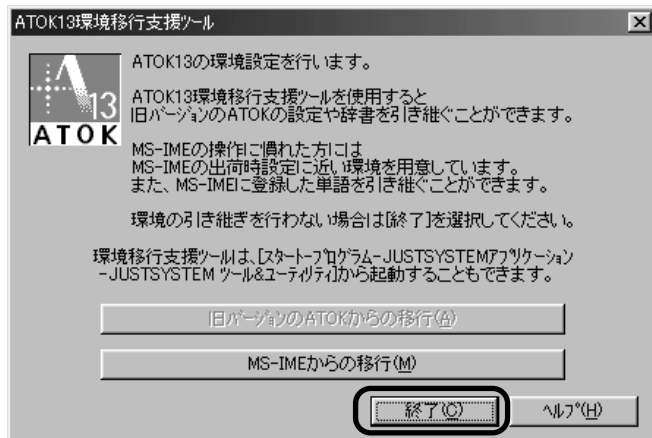


「ユーザー登録のご案内」ウィンドウが表示されます。

20 「確認」をクリックします。

21 「再起動」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

22 「終了」をクリックします。



23 ④ 「一太郎 10・花子 10 パック」を取り出します。




アドバイス

ご購入時と同じ状態にするには


一太郎 10・花子 10 パックをインストールすると、ご購入時とデスクトップの設定が変わります。同じ状態にしたい場合は次の操作を行ってください。

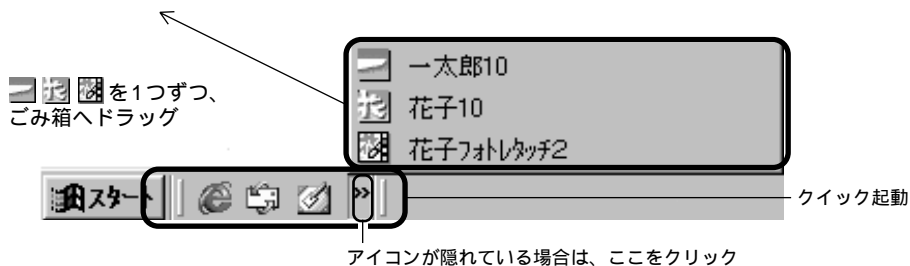
● デスクトップのアイコンを削除する

次のショートカットアイコンを  (ごみ箱) にドラッグして削除してください。


 JS ユーザー登録入  花子 10  花子フォトタッチ2





● タスクバーの「クイック起動」のショートカットアイコンを削除する

 一太郎 10  花子 10  花子フォトタッチ2 を「クイック起動」から削除してください。



● スタートアップからショートカットアイコンを削除する

 (JS クイックサーチファイル自動更新)  (JS クイックランチ) をスタートアップから削除します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「タスクバーと[スタート]メニュー」をクリックします。
「タスクバーのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「[スタート]メニューの設定」タブをクリックします。
- 3 「削除」をクリックします。
「ショートカットやフォルダの削除」ウィンドウが表示されます。
- 4 スタートアップの左の  をクリックします。
- 5  (JS クイックサーチファイル自動更新) をクリックし、「削除」をクリックします。
- 6  (JS クイックランチ) をクリックし、「削除」をクリックします。
- 7 「閉じる」をクリックします。
- 8 「タスクバーのプロパティ」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。

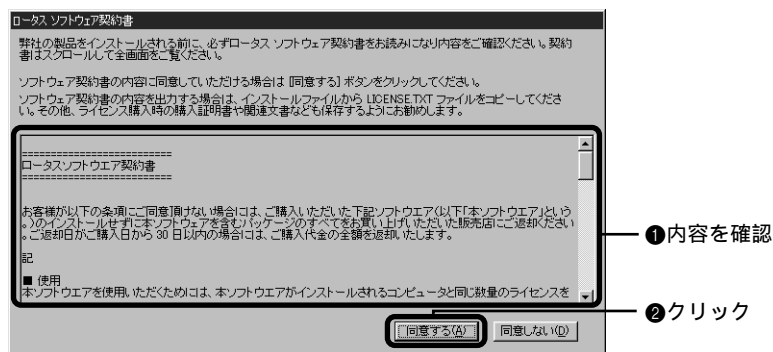
次に、「1-2-3 2000」のインストールを行います。

ふりだしにもどす

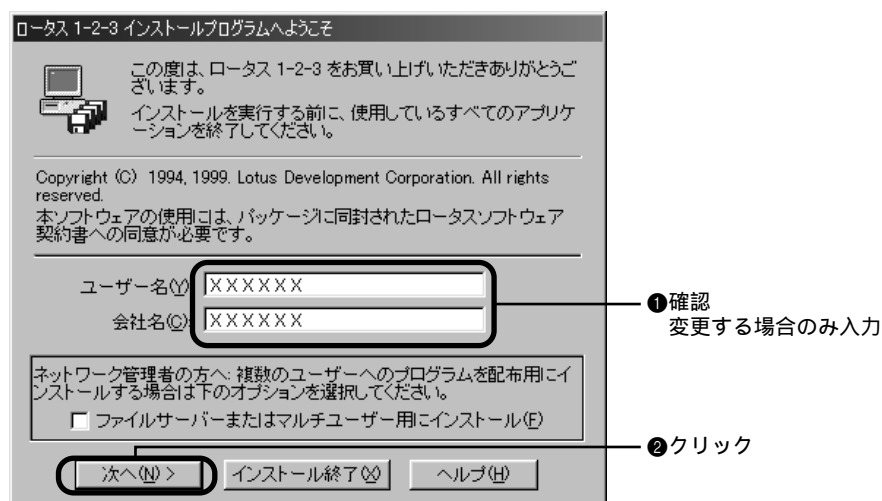
1-2-3 2000 のインストール

④ 「1-2-3 2000」を用意してください。

- 1 ④ 「1-2-3 2000」をセットします。
- 2 「インストール」をクリックします。
- 3 「通常インストール」をクリックします。
- 4 「ロータス ソフトウェア契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「同意する」をクリックします。



- 5 「ユーザー名」、「会社名」を確認し、「次へ」をクリックします。




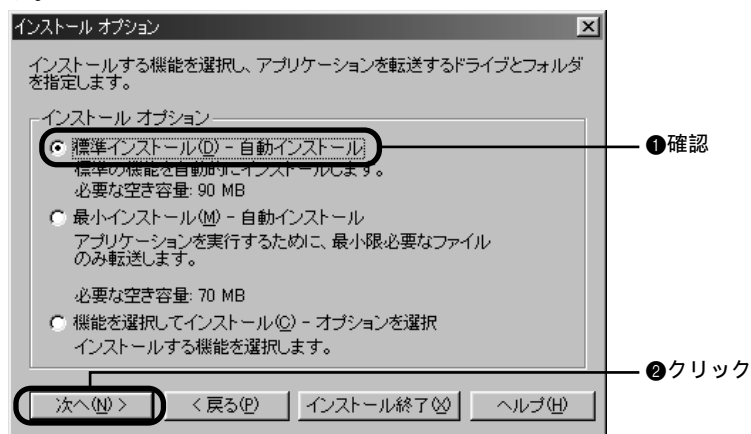
「入力の確認」ウィンドウが表示されます。

- 6 「はい」をクリックします。
「ロータスメインフォルダの指定」ウィンドウが表示されます。

7 「次へ」をクリックします。
「ロータスアプリケーションフォルダの指定」ウィンドウが表示されます。

8 「次へ」をクリックします。

9 「標準インストール」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。



ふりだしにもどす

「プログラムフォルダの選択」ウィンドウが表示されます。

10 「次へ」をクリックします。
「ファイル転送の開始」ウィンドウが表示されます。

ファイルをハードディスクにコピーします。


11 「はい」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インストールは正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。

12 「はい」をクリックします。
「その他の機能追加」ウィンドウが表示されます。

13 「終了」をクリックします。
パソコンが再起動されます。


次に、「1-2-3 2000」に「7 桁郵便番号対応機能」を追加します。


7 桁郵便番号対応機能のインストール

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「ロータスアプリケーション」の順にマウスポインタを合わせ、「1-2-3 2000」をクリックします。
「1-2-3 へようこそ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「キャンセル」をクリックします。
- 3 「ファイル」メニューの「アドイン」から「アドインの管理」をクリックします。
「アドイン管理」ウィンドウが表示されます。
- 4 「登録」をクリックします。
「アドインの登録」ウィンドウが表示されます。
- 5 「postal.12a」をクリックし、「開く」をクリックします。
「アドイン管理」ウィンドウに戻ります。
- 6 「C:\¥lotus¥123¥addin¥postal.12a」をクリックして✓にし、「終了」をクリックします。
- 7 メニューの中に「アクション」メニューが追加されていることを確認し、 (閉じるボタン) をクリックします。



設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 8 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 9 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。
- 10  「1-2-3 2000」を取り出します。

 このあとは

●▶ P.73



「その他のアプリケーションのインストール」

5

「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと OASYSモデル

次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

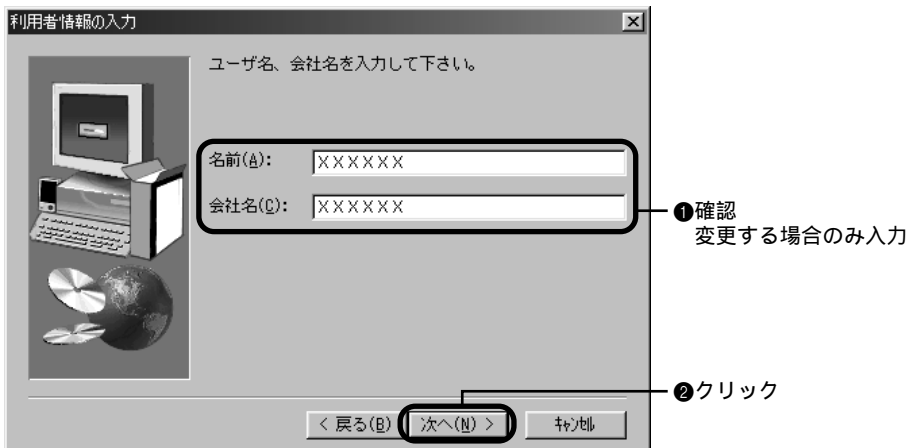
アプリケーション名	使用する CD-ROM
OASYS (ワープロ)	<input checked="" type="radio"/> 「OASYS プログラムディスク」 <input checked="" type="radio"/> 「OASYS V7.0 アップデートパック」
1-2-3 2000 (表計算)	<input checked="" type="radio"/> 「1-2-3 2000」
ゼンリン電子地図帳 Z (地図)	<input checked="" type="radio"/> 「ゼンリン電子地図帳 Z」

ふりだしにもどす

OASYS のインストール

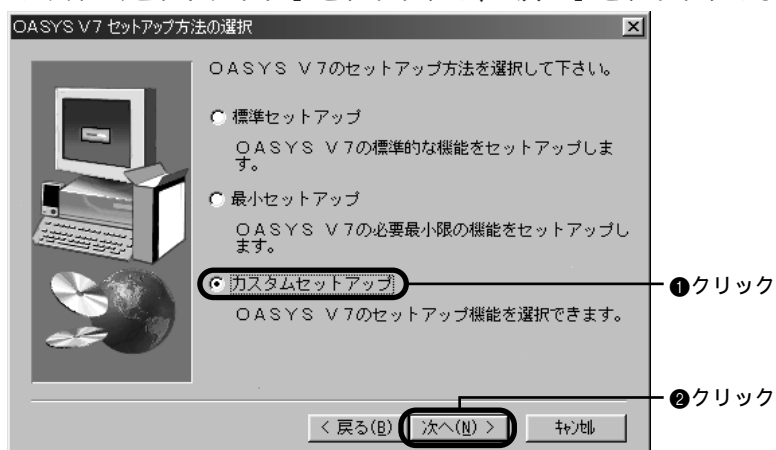
「OASYS プログラムディスク」を用意してください。

- 1 「OASYS プログラムディスク」をセットします。
「OASYS V7 セットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「名前」、「会社名」を確認し、「次へ」をクリックします。




このあとは、「OASYS」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

4 「カスタムセットアップ」をクリックし、「次へ」をクリックします。



「OASYS V7 カスタムセットアップ」ウィンドウが表示されます。

5 「次へ」をクリックします。

6 「Windows 標準操作」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

「セットアップフォルダの設定」ウィンドウが表示されます。

7 「次へ」をクリックします。

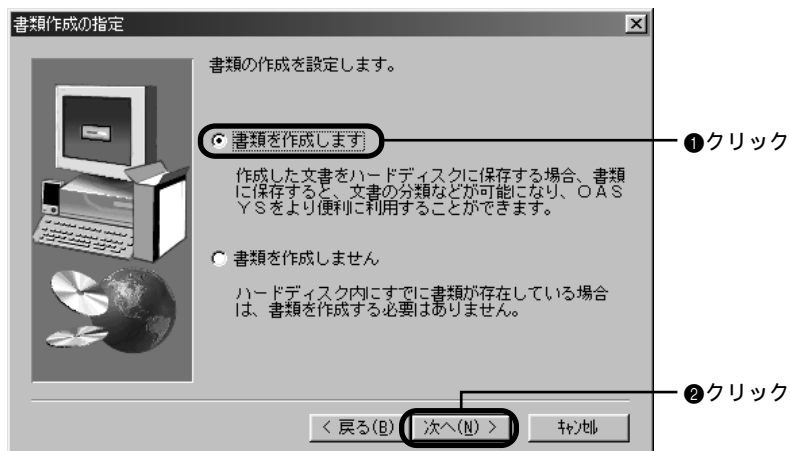
「キーボードタイプの選択」ウィンドウが表示されます。

8 「106/109 日本語キーボード」が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

「文字の入力モードの選択」ウィンドウが表示されます。

- 9 「入力方式」が「ローマ字」、「文字の幅」が「全角」、「文字の種類」が「ひらがな」に設定されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
「書類作成の指定」ウィンドウが表示されます。

- 10 「書類を作成します」をクリックし、「次へ」をクリックします。

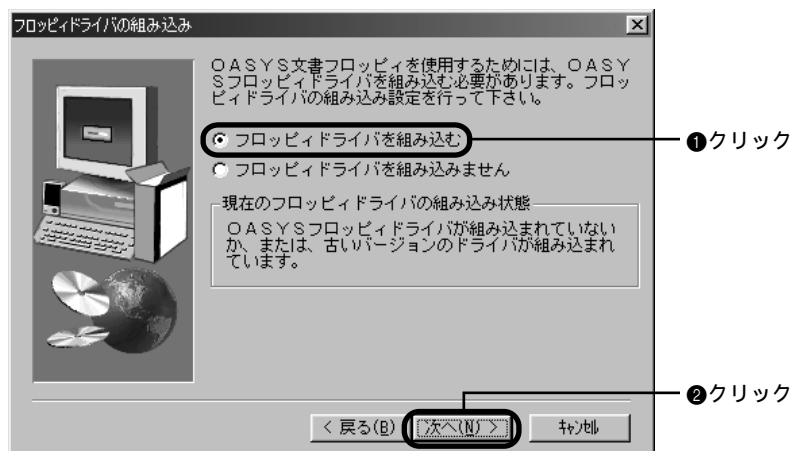



ふりだしにもどす

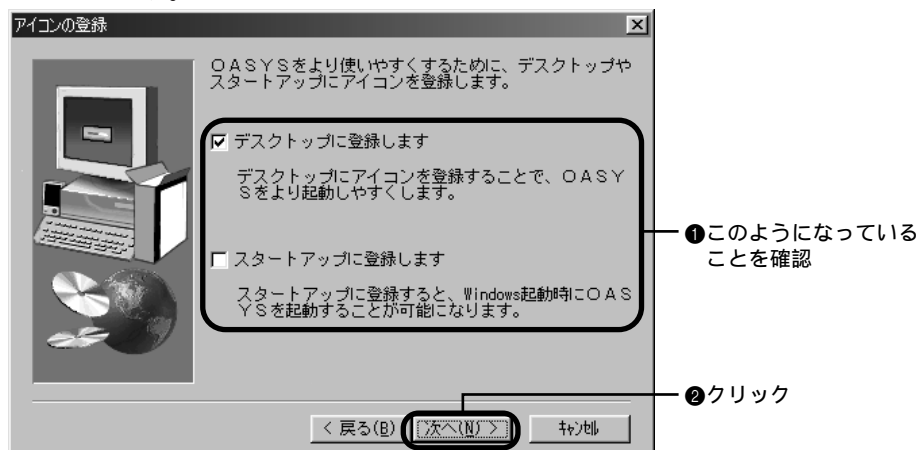
「書類フォルダの設定」ウィンドウが表示されます。

- 11 「次へ」をクリックします。

- 12 「フロッピードライブを組み込む」をクリックし、「次へ」をクリックします。



- 13** 「デスクトップに登録します」の左のみになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。



「プログラムフォルダの選択」ウィンドウが表示されます。

- 14** 「次へ」をクリックします。
「OAKの詳細設定」ウィンドウが表示されます。


このあとは、「OAK」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。


- 15** 「次へ」をクリックします。
「オプションフォントの詳細設定」ウィンドウが表示されます。

- 16** 「次へ」をクリックします。
「OASYS CDViewの詳細設定」ウィンドウが表示されます。

- 17** 「次へ」をクリックします。
「セットアップの確認」ウィンドウが表示されます。

- 18** 「次へ」をクリックします。
「OASYS V7セットアップ」ウィンドウが表示され、ファイルのコピーが始まります。
しばらくすると「OASYS V7セットアップの完了」ウィンドウが表示されます。

- 19** 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」の左がになっていることを確認し、「完了」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

- 20** デスクトップにある (OASYSビューア)のショートカットアイコンを (ごみ箱)にドラッグします。

- 21**  「OASYS プログラムディスク」を取り出します。

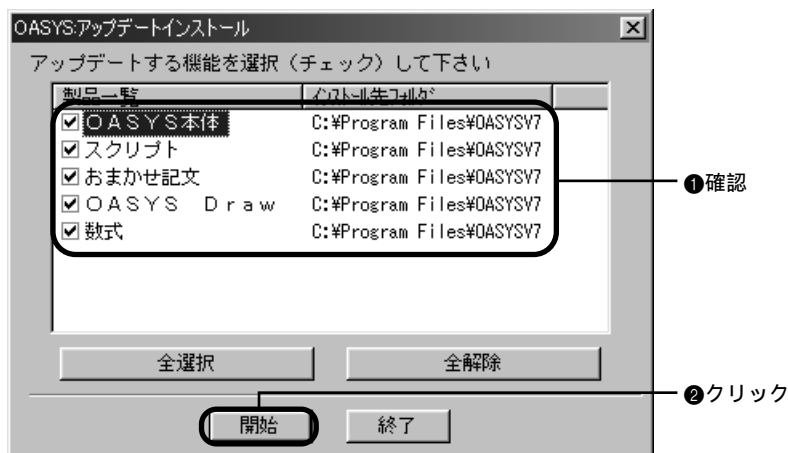
OASYS のアップデート

OASYS プログラムのデータを追加インストールします。

① 「OASYS V7.0 アップデートパック」を用意してください。

- 1 ② 「OASYS V7.0 アップデートパック」をセットします。
- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 3 「名前」に次のように入力します。
e:¥update.exe
- 4 「OK」をクリックします。
「OASYS : アップデートインストール」ウィンドウが表示されます。
- 5 すべての項目が になっていることを確認し、「開始」をクリックします。

ふりだしにもどす





「アップデート処理を開始します」というメッセージが表示されます。

- 6 「はい」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。
アップデートが正しく終了すると、「アップデートした製品を有効とするためWindowsを再起動してください」というメッセージが表示されます。
- 7 「OK」をクリックします。

OAK のアップデート

OAK V7 のアップデート修正をします。

OAK 以外を標準の言語に設定します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2  キーボード) をクリックします。
「キーボードのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「言語」タブをクリックします。
- 4 「Microsoft IME 98」をクリックし、「既定値として設定」をクリックします。
- 5 「OK」をクリックします。
- 6 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。
設定を有効にするため、パソコンを再起動します。
- 7 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 8 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

OAK のデータをアップデートします。

- 9 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 10 「名前」に次のファイル名を入力します。
`e:¥oak¥update.exe`
- 11 「OK」をクリックします。
「OAK : アップデートインストール」ウィンドウが表示されます。

12 「開始」をクリックします。



「アップデート処理を開始します」というメッセージが表示されます。

13 「はい」をクリックします。

「アップデートインストールが終了しました」というメッセージが表示されます。


14 「OK」をクリックします。

15  「OASYS V7.0 アップデートパック」を取り出します。

OAK を標準の言語に設定します。

16 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。


17  キーボード) をクリックします。

「キーボードのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

18 「言語」タブをクリックします。

19 「OAK V7.0」をクリックし、「既定値として設定」をクリックします。

20 「OK」をクリックします。

21 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。

設定を有効にするため、パソコンを再起動します。


22 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。

23 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

OASYS ドライバのインストール

ワープロ専用機のフロッピーディスクを使用するためのドライバをインストールします。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

2  (ハードウェアの追加) をクリックします。
「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。

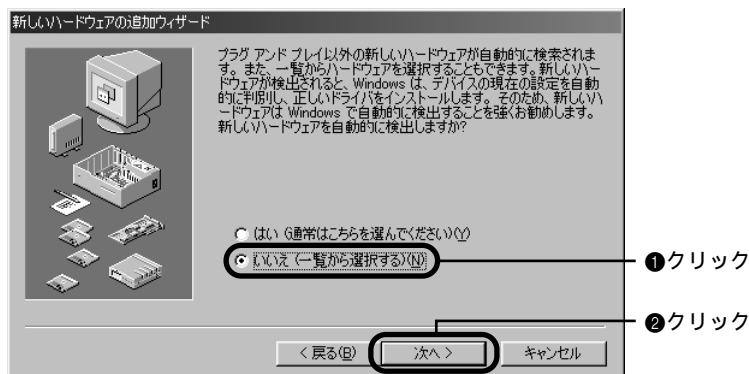
3 「次へ」をクリックします。
プラグアンドプレイ機器を検索するウィンドウが表示されます。

4 「次へ」をクリックします。

アドバイス



「インストールするデバイスは一覧にありますか？」と表示された場合
「デバイスは一覧にない」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

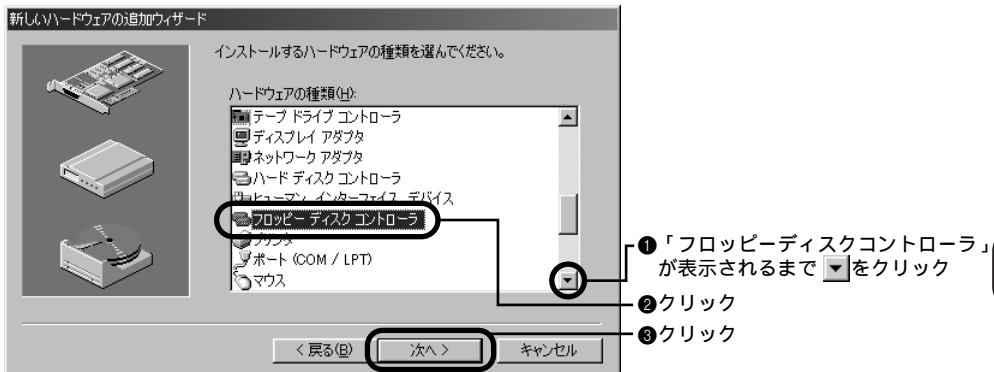
5 「いいえ」をクリックし、「次へ」をクリックします。



アドバイス

「次のプラグアンドプレイデバイスがインストールされました」と表示された場合
「ほかのデバイスもインストールする」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

- 6   をクリックし、「ハードウェアの種類」の一覧をスクロールし、「フロッピーディスクコントローラ」をクリックして、「次へ」をクリックします。



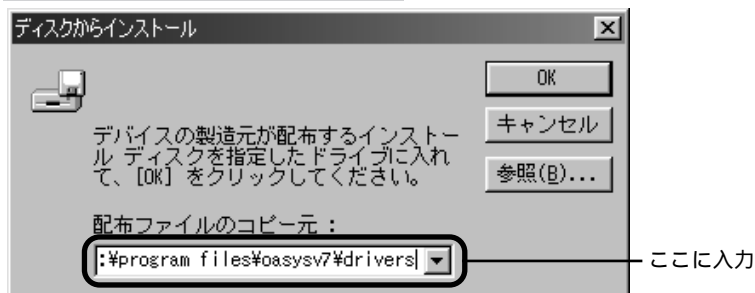
ふりだしにもどす

ハードウェアの製造元とモデルを設定するウィンドウが表示されます。

- 7 「ディスク使用」をクリックします。

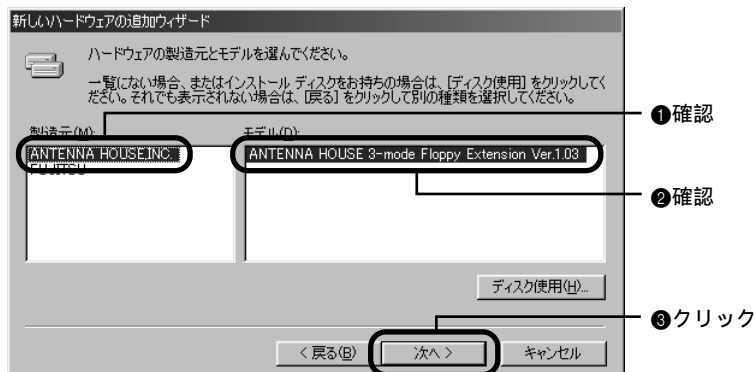
- 8 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力します。

c:\program files\oasysv7\drivers



- 9 「OK」をクリックします。


- 10 製造元に「ANTENNA HOUSE,INC.」、モデルに「ANTENNA HOUSE 3-mode Floppy Extension Ver.1.03」がそれぞれ選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。



「ハードウェアのインストールを正常に続行します。」というメッセージが表示されます。

11 「完了」をクリックします。
「今すぐ再起動しますか？」というメッセージが表示されます。

12 「はい」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

13 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。



このあとは

●▶ P.60 「1-2-3 2000 のインストール」

6

その他のアプリケーションのインストール

ここは「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」の続きになっています。

ゼンリン電子地図帳 Z のインストール

ふりだしにもどす

「ゼンリン電子地図帳 Z」は「リカバリ CD-ROM」から復元されません。
ご自身で、インストールしてください。

アドバイス

目的のウィンドウが表示されない場合

インストール中、表示されるはずのウィンドウが前のウィンドウに隠れてしまい、表示されない場合があります。その場合、「電子地図帳 Z セットアップ」ウィンドウを最小化し、**[Alt]**を押しながら**[Tab]**を押してウィンドウを切り替えて、目的のウィンドウを前面に表示させてください。

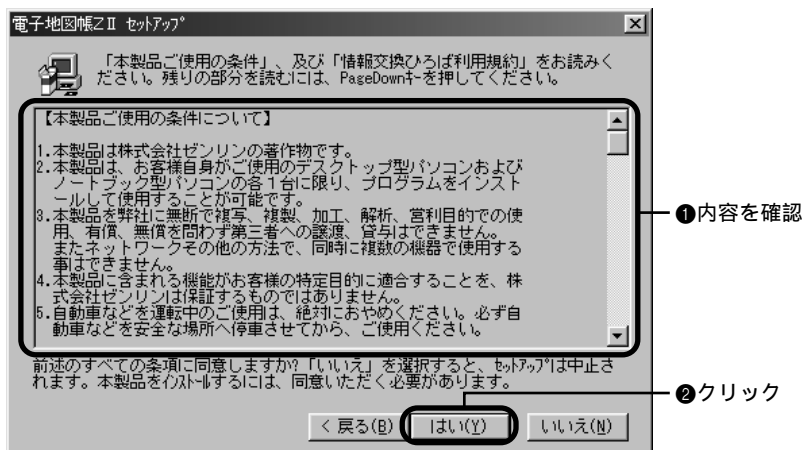
① 「ゼンリン電子地図帳 Z」を用意してください。

1 ② 「ゼンリン電子地図帳 Z」をセットします。

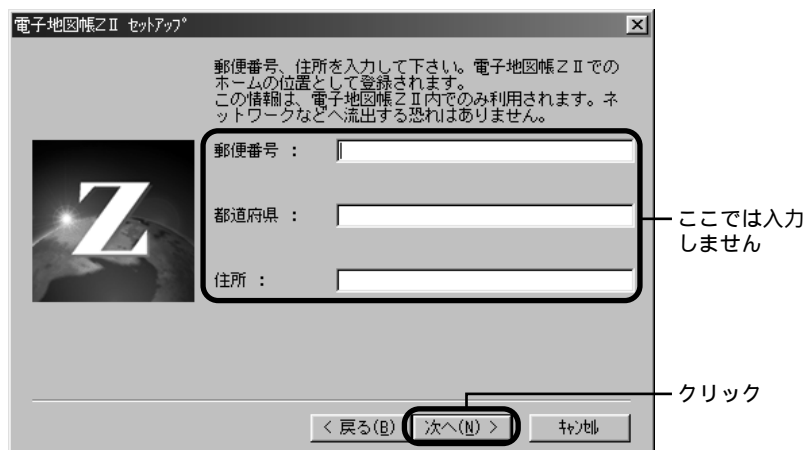
「電子地図帳 Z セットアッププログラムへようこそ。」というメッセージが表示されます。

2 「次へ」をクリックします。

3 ご使用条件の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は、「はい」をクリックします。



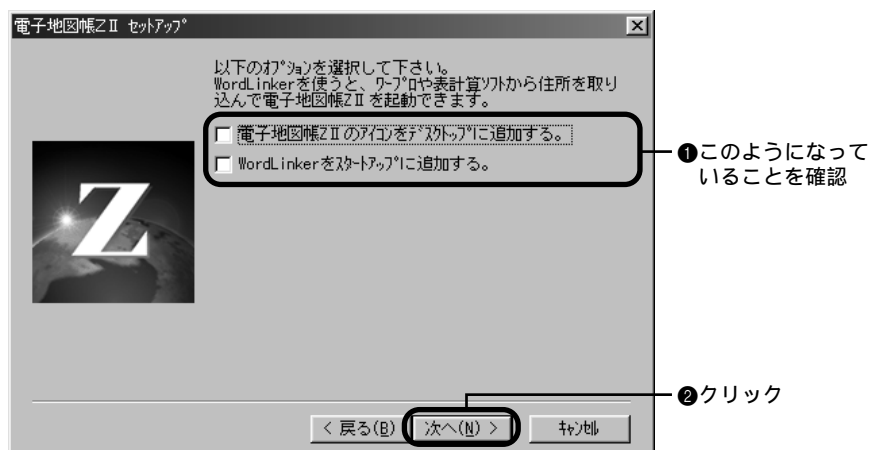
4 「郵便番号」、「都道府県」、「住所」は入力せずに「次へ」をクリックします。



インストール先が表示されます。

5 「次へ」をクリックします。

6 「次へ」をクリックします。



プログラムフォルダを選択するウィンドウが表示されます。

7 「次へ」をクリックします。
インストールの設定を確認するウィンドウが表示されます。

8 「次へ」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「電子地図帳Z オンラインユーザ登録インストール」ウィンドウが表示されます。

アドバイス

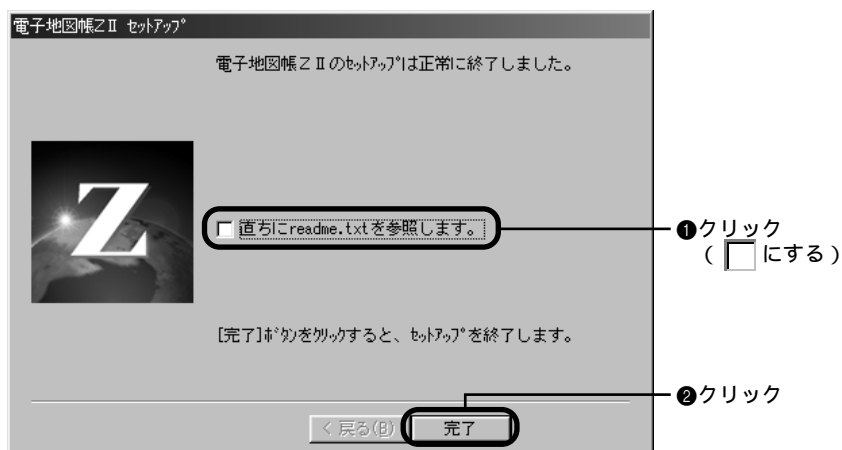
「読み取り専用ファイルの検出」ウィンドウが表示された場合
「はい」をクリックし、ファイルを上書きしてください。

ふりだしにもどす


9 「次へ」をクリックします。
インストールが始まり、しばらくすると「PRES ブラウザ」ウィンドウが表示されます。

10 「あとで登録する」をクリックします。

11 「直ちにreadme.txtを参照します。」の左のをクリックしてにし、「完了」をクリックします。



「セットアップを終了します。」というメッセージが表示されます。

12 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」の左がになっていることを確認し、「完了」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

13 「ゼンリン電子地図」ウィンドウの右上にある (閉じるボタン) をクリックします。

14  「ゼンリン電子地図帳Z」を取り出します。

 このあとは



MF3/500X, MF3/45

●▶ P.77 「ゼンリン電子地図帳Zの仮想CD-ROMを作成する」



プリシエ

●▶ P.80 「一太郎 Lite2 のインストール」

上記以外の機種

●▶ P.86



「ライブラリをアップデートする」

ゼンリン電子地図帳Zの仮想CD-ROMを作成する (MFのみ)

MF MF3/500X, MF3/45をお使いの方は、ご購入時の状態では、仮想CD ROMドライブに「ゼンリン電子地図帳Z」がインストールされています。ご購入時と同じ状態にするには、次の操作を行ってください。

「ゼンリン電子地図帳Z for FUJITSU 地図DISK東日本」の仮想CD ROM (VCD ファイル) を作成します。

① 「ゼンリン電子地図帳Z for FUJITSU 地図DISK東日本」を用意してください。

ふりだしにもどす

- 1 ① 「ゼンリン電子地図帳Z for FUJITSU 地図DISK東日本」をセットします。「ゼンリン電子地図帳Z」が起動します。
- 2 「電子地図帳Z」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。
- 3 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「Virtual CD」の順にマウスポインタを合わせ、「Virtual CD マネージャ」をクリックします。「Virtual CD」ウィンドウが表示されます。
- 4 「OK」をクリックします。「Virtual CD マネージャ」ウィンドウが表示されます。
- 5 「ファイル」メニューの「VCD ファイルの構築」をクリックします。
- 6 「VCDの説明」に「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK東日本」と入力し、「OK」をクリックします。



VCDの構築が始まり、Cドライブに「EMZ2_V11.vcd」がコピーされます。

- 7 VCD ファイルの構築が終了したら、「OK」をクリックします。
- 8 ① 「ゼンリン電子地図帳Z for FUJITSU 地図DISK東日本」を取り出します。

続いて、「ゼンリン電子地図帳Z for FUJITSU 地図DISK西日本」の仮想CD ROM (VCD ファイル) を作成します。

⑩ 「ゼンリン電子地図 Z for FUJITSU 地図 DISK 西日本」を用意してください。

9 ⑩ 「ゼンリン電子地図 Z for FUJITSU 地図 DISK 西日本」をセットします。
「ゼンリン電子地図 Z」が起動します。

10 「電子地図帳 Z」ウィンドウの右上にある **X** (閉じるボタン) をクリックします。
「Virtual CD マネージャ」ウィンドウが表示されます。

11 「ファイル」メニューの「VCD ファイルの構築」をクリックします。

12 「VCD の説明」に「ゼンリン電子地図帳 Z 地図 DISK 西日本」と入力し、「デフォルト VCD ドライブ」の **P:** をクリックし「Q:」をクリックします。



13 「OK」をクリックします。
VCD の構築が始まり、C ドライブに「EMZ2_V12.vcd」がコピーされます。

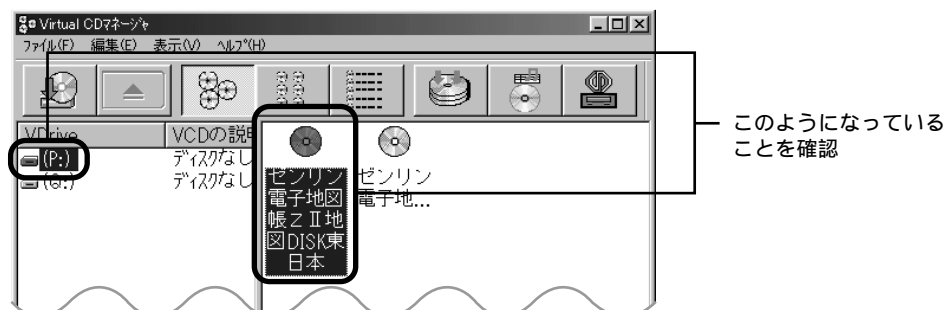
14 VCD の構築が終了したら、「OK」をクリックします。

15 ⑩ 「ゼンリン電子地図 Z for FUJITSU 地図 DISK 西日本」を取り出します。

仮想 CD-ROM を仮想 CD-ROM ドライブに挿入する

作成した「ゼンリン電子地図帳 Z」の仮想 CD ROM (VCD ファイル) を仮想 CD ROM ドライブに挿入します。

1 「VDrive」の **P:** (P:) と「ゼンリン電子地図帳 Z 地図 DISK 東日本」が選択されていることを確認します。



2 **[Shift]** を押しながら、 (挿入) をクリックします。

仮想 CD-ROM ドライブ (P:) に仮想 CD-ROM 「ゼンリン電子地図 Z for FUJITSU 地図 DISK 東日本」が挿入されます。

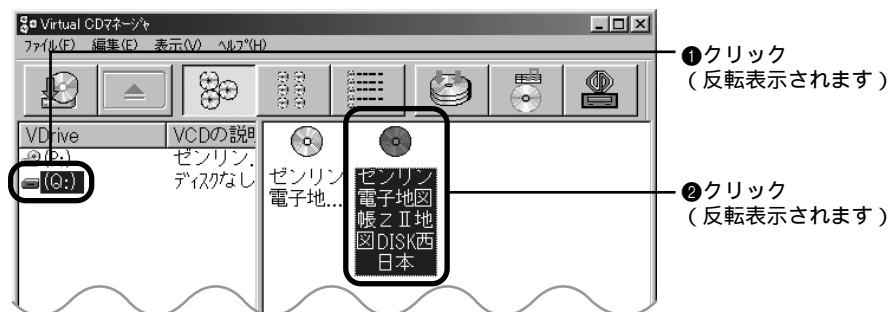


アドバイス

「ゼンリン電子地図 Z」が起動してしまった場合

仮想 CD-ROM を挿入する途中で **[Shift]** をはなすと、「ゼンリン電子地図 Z」が起動してしまいます。その場合は、「電子地図帳 Z」ウィンドウ右上にある **×** (閉じるボタン) をクリックして、終了させてください。


3 「VDrive」の (Q:) と「ゼンリン電子地図帳 Z 地図 DISK 西日本」をクリックします。



4 **[Shift]** を押しながら、 (挿入) をクリックします。

仮想 CD-ROM ドライブ (Q:) に仮想 CD-ROM 「ゼンリン電子地図 Z for FUJITSU 地図 DISK 西日本」が挿入されます。

5 「Virtual CD マネージャ」ウィンドウの右上にある **×** (閉じるボタン) をクリックします。

 このあとは

▶▶ P.86

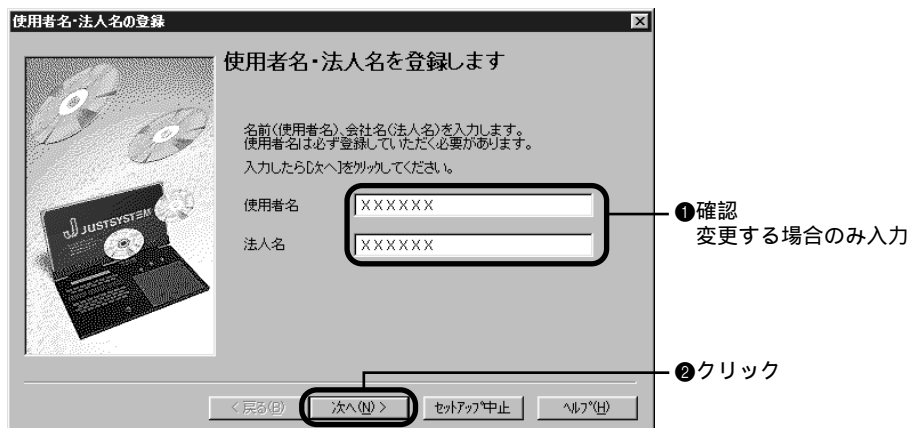


「ライブラリをアップデートする」

一太郎 Lite2 のインストール (P のみ)

プリシエをお使いの方は、ご自身で「一太郎 Lite2」をインストールする必要があります。
①「一太郎 Lite2」を用意してください。

- 1 ①「一太郎 Lite2」をセットします。
- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 3 「名前」に次のように入力します。
e:¥lite2¥setup¥setup.exe
- 4 「OK」をクリックします。
「一太郎 Lite2 のセットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 5 「セットアップ開始」をクリックします。
- 6 「使用許諾契約の確認」の内容をよくお読みになり、「確認」をクリックします。
「一太郎 Lite2 のセットアップ開始」ウィンドウが表示されます。
- 7 「次へ」をクリックします。
- 8 「使用者名」、「法人名」を確認し、「次へ」をクリックします。



9 「シリアルナンバー」と「UserID」を入力し、「次へ」をクリックします。

① 「一太郎Lite2」の登録ハガキの登録シートに記載されている番号を入力

② 登録ハガキを送ると返送されるID番号を入力
まだユーザー登録をしていない場合は、空欄のままにしてください。

③ クリック

ふりだしにもどす

10 表示されている内容を確認し、「登録する」をクリックします。

11 「すべて」をクリックし、「次へ」をクリックします。

① クリック

② クリック

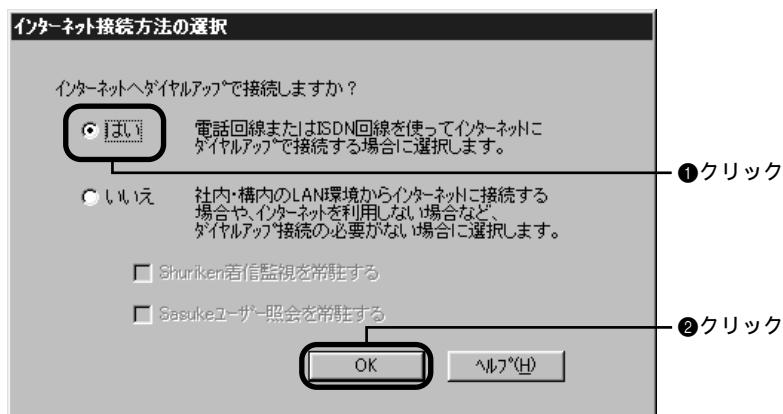
「すべて」でのセットアップ」ウィンドウに、インストールの説明が表示されます。

12 「次へ」をクリックします。

13 「C:¥JUST」の左が☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

14 「ファイルのコピーを開始します」というメッセージが表示されたら、「コピー開始」をクリックします。 ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インターネット接続方法の選択」ウィンドウが表示されます。

- 15 「はい」をクリックし、「OK」をクリックします。



「JustNet に入会するには」ウィンドウが表示されます。

- 16 「確認」をクリックします。

- 17 「再起動」をクリックします。

- 18 「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

続いて、「ATOK13」をインストールします。

ATOK13 のインストール

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 2 「名前」に次のように入力します。
`e:¥atok13¥setup¥setup.exe`
- 3 「OK」をクリックします。
「ATOK13のセットアップ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「セットアップ開始」をクリックします。
- 5 「使用許諾契約の確認」の内容をお読みにになり、「確認」をクリックします。
「ATOK13のセットアップ開始」ウィンドウが表示されます。
- 6 「次へ」をクリックします。

7 「ユーザー名」、「法人名」を確認し、「次へ」をクリックします。

ふりだしにもどす

8 「シリアルナンバー」と「UserID」を入力し、「次へ」をクリックします。

9 表示されている内容を確認し、「登録する」をクリックします。

10 「すべて」を選択し、「次へ」をクリックします。

「すべて」でのセットアップ ウィンドウに、インストールの説明が表示されます。

11 「次へ」をクリックします。
「セットアップするフォルダの設定」ウィンドウが表示されます。

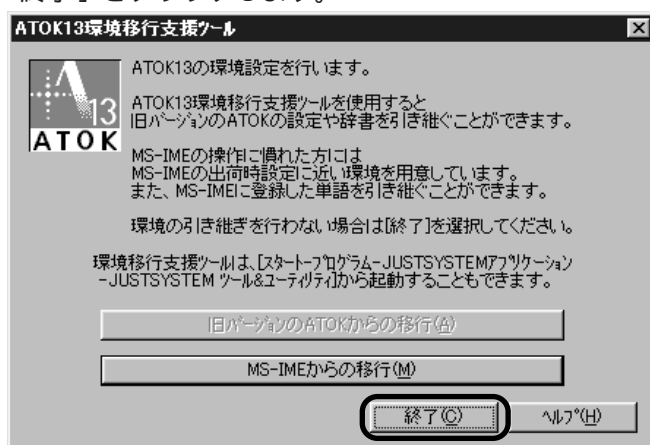
12 「次へ」をクリックします。

13 「ファイルのコピーを開始します」というメッセージが表示されたら、「コピー開始」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「ユーザー登録のご案内」ウィンドウが表示されます。

14 「確認」をクリックします。

15 「再起動」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

16 「終了」をクリックします。



17 ① 「一太郎 Lite2」を取り出します。

アドバイス

ご購入時と同じ状態にするには

一太郎Lite2をインストールすると、ご購入時とデスクトップの設定が変わります。同じ状態にしたい場合は次の操作を行ってください。

● デスクトップのアイコンを削除する

次のショートカットアイコンを(ごみ箱)にドラッグして削除してください。

Shuriken 2.0、Sasuke、JSユーザー登録

● タスクバーの「クイック起動」のショートカットアイコンを削除する

一太郎Lite2、Shuriken 2.0、Sasukeを「クイック起動」から削除してください。



アイコンが隠れている場合は、ここをクリック

● スタートアップからショートカットアイコンを削除する

JSクイックランチ)をスタートアップから削除します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「タスクバーと[スタート]メニュー」をクリックします。
「タスクバーのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「[スタート]メニューの設定」タブをクリックします。
- 3 「削除」をクリックします。
「ショートカットやフォルダの削除」ウィンドウが表示されます。
- 4 スタートアップの左の+をクリックします。
- 5 JSクイックランチ)をクリックし、「削除」をクリックします。
- 6 「閉じる」をクリックします。
- 7 「タスクバーのプロパティ」ウィンドウの右上にあるX(閉じるボタン)をクリックします。

このあとは

▶▶ P.86



「ライブラリをアップデートする」

ふりだしにもどす

7

ライブラリをアップデートする


「リカバリ CD-ROM」を実行し、アプリケーションのインストールがひととおり終わったら、次の手順に従って、ライブラリのアップデートを行ってください。

②「リカバリ CD-ROM 2/2」を用意してください。

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
スクリーンセーバーの設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！ Q&A」をご覧ください。

アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」→「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- 2 ②「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットします。

- 3 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。

- 4 「名前」に次のように入力します。大文字でも小文字でもかまいません。







E:¥LIBUPD¥SPEU.EXE

「:(コロン)」です

アドバイス

入力がうまくいかないときは

「参照」をクリックし、以下の手順でファイルを指定してください。

- 1 「ファイルの場所」の右の  をクリックし、 (E:) をクリックします。
「ファイルの場所」に「 (E:)」と表示されます。
- 2 「 Libupd」をクリックし、「開く」をクリックします。
「ファイルの場所」に「 Libupd」が表示されます。
- 3 「 Speu」をクリックし、「開く」をクリックします。

「ファイル名を指定して実行」ウィンドウに戻り、「名前」に「E:¥LIBUPD¥Speu.exe」と表示されます。

5 「OK」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。


コピー中を示す画面が消えたあと、設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。

7 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

8  「リカバリ CD-ROM 2/2」を取り出します。

パソコンがふりだしにもどりました。

 このあとは

▶▶ P.88



「パソコンがふりだしにもどったあとは」

ふりだしにもどす

8


パソコンがふりだしにもどったあとは

パソコンがふりだしにもどったら、バックアップしたファイルを復元するなど、以前に使っていた環境に近づけましょう。

ハードの接続と設定

■ オプション機器を接続する ■

プリンタなどのオプション機器の接続方法について

●▶  『使いこなす本 ハード編』

オプション機器に添付のマニュアルも合わせてご覧ください。

■ ハードディスクをフォーマットする（領域を設定し直した場合のみ）■

拡張 MS-DOS 領域に作成したドライブ（D以降）は、必ずハードディスクをフォーマットしてからお使いください。

アプリケーションをインストールする

ご購入後にインストールしたアプリケーション（市販のアプリケーションなど）は、改めてインストールする必要があります。

Dドライブにインストールしていたアプリケーションも使えなくなる場合がありますので、再インストールしてください。

インストール方法はそれぞれのアプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。

バックアップしたファイルを復元する

「ふりだしにもどす前に」でバックアップしたファイルを元の場所に戻します。

■ 「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを復元する ■

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

復元のしかたについて ●▶ P.98 「「FM かんたんバックアップ」で復元する」

■ コピーしてバックアップしたファイルを復元する ■

ファイルを元の場所にコピーします。このとき、違う場所にコピーすると使用できなかったり、別途設定が必要になったりする場合がありますのでご注意ください。

また、ご購入後にインストールするアプリケーションのファイルを復元する場合は、先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

その他の作業

■ インターネットに接続する ■


インターネットに接続していた方は、接続の設定を行うだけで再びご利用になれます。オンラインサインアップを行う必要はありません。

FMかんたんバックアップ/インターネット設定でバックアップと復元を行った場合は、接続の設定を行う必要はありません。●▶ P.98 「FMかんたんバックアップ」で復元する」

■ パソコンの設定を変える ■

画面の背景など、お客様が以前使っていたパソコンの設定に戻します。

次の設定については下記のマニュアルをご覧ください。

- 画面の背景を変える ●▶ 画面マニュアル『パソコン情報ランド』「解決！ Q&A」
- スクリーンセーバーを設定する ●▶ 画面マニュアル『パソコン情報ランド』「解決！ Q&A」
- 画面の解像度や発色数を変える ●▶  『使いこなす本 ハード編』

ふりだしにもどす

4

バックアップをしよう！

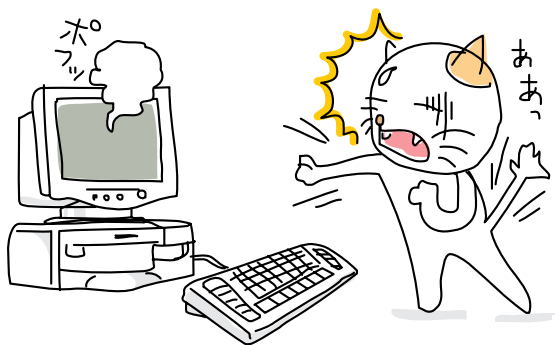
ここでは、本パソコンのバックアップツールを使ったバックアップのしかたを中心に、バックアップするときの注意などを説明しています。

バックアップをしよう！	92
「FM かんたんバックアップ」でバックアップする	93
「FM かんたんバックアップ」で復元する	98

バックアップをしよう！

ガーン！今までのファイルが...

とならないよう、日ごろからファイルはバックアップしておきたいものです。



ガーン！今までのファイルが...
「トラブルは、忘れたころにやってくる」
...日ごろから、バックアップする習慣を
つけましょう。

いざというときに備えて、重要と思われるファイルは、Dドライブやフロッピーディスクなどにコピーし、保存しておくことをお勧めします。この作業をバックアップといいます。

パソコンの電源を切る前に、ファイルをまとめてバックアップする習慣をつけましょう。



「FM かんたんバックアップ」でバックアップする

「FM かんたんバックアップ」について

本パソコンには、「FM かんたんバックアップ」というバックアップツールが用意されています。「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルなどのバックアップや復元が簡単にできます。

なお、「FM かんたんバックアップ」によって、お客様の作成したファイルがすべてバックアップされる訳ではありません。バックアップできないファイルは、必ずご自身でバックアップしてください。

特に次のファイルは、ご自身でバックアップしてください。

- 「アプリケーション名」に登録されていないアプリケーションで作成したファイル
- 「データ格納バス」と違うところに保存されているファイル

重要

バックアップするファイルの保存先について

データの保存先は、ご購入時「D:¥FM_BACKUP」に設定されています。保存先は変更しないでください。

ただし、「C」、「D」以外にハードディスクドライブが存在する場合に限り、保存先のドライブは変更できます。

また、ハードディスク以外にバックアップしたい場合は、かんたんバックアップを使わず、ご自身でファイルをコピーしてバックアップしてください。

アドバイス

「FM かんたんバックアップ」を使った復元について

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

「FM かんたんバックアップ」は「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」の2種類あり、それぞれ、バックアップするファイルの内容が異なります。

ここでは、「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」を使ってバックアップする方法をそれぞれ説明します。

バックアップ

「FM かんたんバックアップ/データ」でバックアップする

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
スクリーンセーバーの設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！ Q&A」をご覧ください。

アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの [X] (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM かんたんバックアップ」、「データ」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/データ」をクリックします。

- 3 ①～④の手順に従って操作してください。

アプリケーション名	データ格納パス
<input checked="" type="checkbox"/> マイドキュメント	C:\My Documents
<input checked="" type="checkbox"/> IE(お気に入り)	C:\WINDOWS\Favorites
<input type="checkbox"/> Outlook Express	C:\WINDOWS\Application Data\Identities
<input type="checkbox"/> 複数ユーザ登録時データ	C:\WINDOWS\Profiles
<input checked="" type="checkbox"/> Excel2000	C:\My Documents
<input checked="" type="checkbox"/> Word2000	C:\My Documents
<input checked="" type="checkbox"/> Outlook2000 デフォルトデータ	C:\WINDOWS\Application Data\Microsoft\Outlook
<input checked="" type="checkbox"/> Outlook2000 個人用フォルダ	C:\WINDOWS\Local Settings\Application Data\Micr...
<input checked="" type="checkbox"/> Outlook2000 保存用フォルダ	C:\My Documents

バックアップデータ格納先: D:\FM_BACKUP
空き容量: 1.88GB

バックアップ開始

OK キャンセル

- ① 「バックアップ」をクリック
- ② バックアップしたいアプリケーション名をクリックして をします。
- ③ 「D:\FM_BACKUP」となっていることを確認します。
- ④ 「バックアップ開始」をクリックします。

アドバイス

「バックアップを続けますか?」というメッセージが表示された場合

すでにバックアップデータが存在する場合、表示されます。「はい」をクリックしてください。

「XXXXのデータ格納パスにデータが存在しません。」というメッセージが表示された場合
「XXXX」にはアプリケーション名が表示されます。

そのアプリケーションを一度も使用していないと表示されることがあります。その場合は、「OK」をクリックしてください。

- 4 しばらく待ちます。
このとき、タブをクリックするなど操作は行わないでください。
- 5 「バックアップ処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/データ」ウィンドウに戻ります。
- 6 「OK」をクリックします。
- 7 「設定を保存して終了します。」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/データ」ウィンドウが閉じます。

これで、「FM かんたんバックアップ/データ」により、ファイルがバックアップされました。

バックアップ

「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップする

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
スクリーンセーバーの設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！ Q&A」をご覧ください。

アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの [McAfee VirusScan スケジューラ] にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM かんたんバックアップ」、「インターネット設定」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定のワンポイント」ウィンドウが表示されません。


- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウが表示されます。

- 4 「設定を保存する」をクリックします。



- 5 「OK」をクリックしてしばらく待ちます。
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

- 6 「保存結果」ウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウに戻ります。

- 7 「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。
「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウが閉じます。

これで、「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」により、ファイルがバックアップされました。

バックアップ

「FM かんたんバックアップ」で復元する

ここでは、「FMかんたんバックアップ/データ」と「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」を使ってファイルを復元する方法をそれぞれ説明します。

重要

ご自分でバックアップしたファイルを復元するときはバックアップしたときと同じように、ファイルを元の場所にコピーしてください。このとき、違う場所にコピーすると、使用できなったり、別途設定が必要になる場合がありますのでご注意ください。

ご購入後にインストールしたアプリケーションのファイルを復元する場合先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

「FM かんたんバックアップ」を使った復元について

復元する前の注意（ふりだしにもどす作業の場合を除く）

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」の復元について

「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルは、「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」の両方で復元できます。


「FM かんたんバックアップ/データ」でファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ/データ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScanやFM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
スクリーンセーバーの設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！ Q&A」をご覧ください。

アドバイス

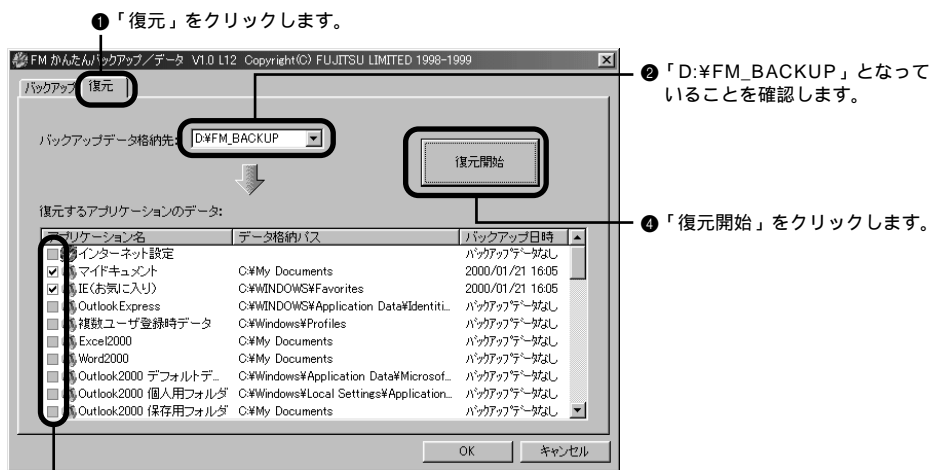
VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

バックアップ

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM かんたんバックアップ」, 「データ」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/データ」をクリックします。
- 3 ① ~ ④ の手順に従って操作してください。



- 4 「復元を続けますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

5 しばらく待ちます。
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

6 「復元処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
本パソコンが再起動され、復元が終了します。

アドバイス

ファイルが復元されなかった場合

- 「バックアップデータ格納先」が間違っていて指定されている
ドライブ名をバックアップのときと同じドライブに指定し直してください。
 - ファイルがバックアップされていない
バックアップしたときに、ファイルのバックアップに失敗しています。この場合、ファイルの復元はできません。
-

これで、「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。


「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」でファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
スクリーンセーバーの設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！ Q&A」をご覧ください。

アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

バックアップ

- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM かんたんバックアップ」, 「インターネット設定」の順にマウスポインタを合わせ、「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定のワンポイント」ウィンドウが表示されます。
- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウが表示されます。
- 4 「復元」タブをクリックします。
「標準の保存ファイルが見つかりました。保存されている項目を表示します。」と表示されます。
- 5 「OK」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」ウィンドウに戻ります。

6 「設定を復元する」をクリックします。



7 「OK」をクリックしてしばらく待ちます。 このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

8 「設定の復元が終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。 本パソコンが再起動され、復元が終了します。

これで、「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。

5

コンピュータウイルス対策

ここでは、コンピュータウイルスとは何か、コンピュータウイルスの予防や対策について説明しています。

コンピュータウイルス対策 104

コンピュータウイルス対策

最近、テレビや雑誌などで“コンピュータウイルス”という言葉が使われる機会が増えています。コンピュータウイルスとは、いったい何なのでしょう？

ここでは、次のことを説明します。

- コンピュータウイルスって何？
- コンピュータウイルスの予防
- VirusScan（ウイルススキャン）を使ったコンピュータウイルス対策
- コンピュータウイルスを発見した場合

コンピュータウイルスって何？

コンピュータウイルスとは、悪質なプログラムやマクロの一種です。ウイルスが人間の体に侵入して健康をむしばむように、コンピュータウイルスはパソコンに侵入して、ハードディスクの大切なデータなどを破壊します。また、“ウイルス”の名前のとおり、次々と感染し広がっていく恐れもあります。

コンピュータウイルスには、さまざまな種類や程度があります。なかには社会問題を起こすものも発生しています。

コンピュータウイルスに感染しないよう、各自での注意が必要です。

なお、コンピュータウイルスに感染してしまい、修理が必要になった場合、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。ご了承ください。



コンピュータウイルスの予防

コンピュータウイルスは、次のような状況から自分のパソコンに感染します。

- 感染しているソフトをコピーし、実行する
- 感染しているファイルをクリックする（開く）

感染を予防するには、次のようなことに気をつけてください。

- 疑わしいものは受けとらない
知っている人からだといっても安心はできません。すでにその人のファイルが感染している恐れもあるからです。
- Eメールの添付ファイルには注意する
知っている人からだといっても安心できません。添付ファイルがある場合は、差出人に、添付ファイルの内容を別途確認したほうがよいでしょう。
- インターネットから、むやみにファイルをダウンロードしない
- 出どころの不明なソフト（ファイル）には注意する
転載されたものやもらったソフトは、むやみに使わないようにしましょう。
- 何らかのソフトやファイルを入手した場合、作者のコメントやメッセージに記載されている内容と、サイズや日付が合っているかどうか注意する
- ニュースや雑誌などで公表される、新種のコンピュータウイルスについての情報に注意する

ウイルス対策

VirusScan（ウイルススキャン）を使ったコンピュータウイルス対策

本パソコンには、VirusScan（ウイルススキャン）というコンピュータウイルス対策ソフトが用意されています。VirusScan でコンピュータウイルスに備えましょう。

ウイルス検査をしよう

VirusScan を使った、ウイルス検査方法は次のとおりです。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「McAfee VirusScan」の順にマウスポインタを合わせ、「McAfee VirusScan セントラル」をクリックします。
- 2 「スキャン」をクリックします。

このあとは、状況に応じてウイルス検査を進めてください。

定期的にウイルス検査をする

VirusScanを使って、定期的にウイルス検査をしましょう。VirusScanには定期的にウイルス検査をする「スケジュール」機能があります。詳しくは、VirusScanのヘルプをご覧ください。

インターネット接続中 VirusScan を働かせる

VirusScanでは、インターネットに接続している間、次のような監視をする設定ができません。

- インターネットから何らかのファイルをダウンロードするとき、そのファイルに対してウイルス検査をする
- Eメール添付ファイルに対してウイルス検査をする

設定方法は次のとおりです。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「McAfee VirusScan」の順にマウスポインタを合わせ、「McAfee VirusScan セントラル」をクリックします。
- 2 「VShield」をクリックします。
- 3 「ウィザード」をクリックします。
- 4 表示されるメッセージに従って設定します。

VirusScan のアップデートについて

■ ウイルスパターンファイルについて ■

VirusScanはウイルスパターンファイルを使って、コンピュータウイルスを発見します。毎日のように、いろいろなコンピュータウイルスの新種が発生しています。これに対抗するため、VirusScanのウイルスパターンファイルも随時更新されています。常に最新のウイルスパターンファイルを使ってウイルス検査することをお勧めします。

最新版のVirusScanのウイルスパターンファイルは、インターネットのホームページで入手できます。アドレス（URL）は次のとおりです。

<http://www.nai.com/japan>

■ アップグレード版のご案内 ■

VirusScanのウイルスパターンファイルだけでは対処できないコンピュータウイルスの場合、別途アップグレード版を購入する必要があります。新たにお買い求めください。

コンピュータウイルスを発見したら

本パソコンの VirusScan でコンピュータウイルスが発見された場合、次の処置をしてください。

■ 本当に感染しているかの判断 ■

感染していると思われるファイルが発見された場合、それが必ずしも「コンピュータウイルス」とは限りません。感染していると思ったファイルでも、あわてて削除しないことをお勧めします。

■ 感染しているファイルからウイルスを除去する ■

VirusScan により自動的にコンピュータウイルスを除去できます。

コンピュータウイルスの除去について、詳しくはVirusScanのヘルプをご覧ください。しかし、すべてのコンピュータウイルスに対して除去できるとは限りません。コンピュータウイルスによっては、すでにデータを破壊してしまい、復活できないものがあるためです。ご了承ください。

ウイルス対策

コンピュータウイルスの被害届け出先

コンピュータウイルスの届け出制度は、通商産業省の「コンピュータウイルス対策基準（平成2年4月10日付通商産業省告示第139号 / 平成9年9月24日改訂通商産業省告示第535号）」に基づき、平成2年4月にスタートした制度です。コンピュータウイルスを発見した場合、ウイルス被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報を、情報処理振興事業協会（IPA）に届け出ることとされています。

届け出する場合は、次ページの書式をお使いください。

VirusScan に関するお問い合わせは、巻末の「お問い合わせ先一覧」をご覧ください。

アドバイス

VirusScan のはずしかた

なんらかの理由でウイルス検査を行いたくない場合は、VirusScan を削除します。

（「コントロールパネル」にある「アプリケーションの追加と削除」機能を使います。詳しくは、第6章「アプリケーションのインストールと削除」をご覧ください。）

VirusScan を削除したあとのコンピュータウイルス対策に関しては、お客様の自己責任となります。ご注意ください。

〒113-6591
 東京都文京区本駒込 2-28-8
 情報処理振興事業協会
 セキュリティセンター
 ウイルス対策室 宛
 TEL 03-5978-7509
 FAX 03-5978-7518
 E-mail virus@ipa.go.jp

(届出者)
 住所
 会社・団体名
 部署
 氏名
 TEL
 FAX
 E-mail

コンピュータウイルスの被害（感染・発病）について、下記のとおり届け出ます。

記

1. 発見場所（部署名または個人名）
2. ウイルス名称（内容） （名称がわからない場合は症状を記載）
3. 発見年月日

年 月 日

4. 感染機種

機種 : 富士通 F M V シリーズ (IBM 互換機)
 OS : Windows98 WindowsNT
 ネットワーク
 (チェックマークをつけてください。LAN 接続以外は、スタンドアロンです)
 : スタンドアロン (単体) LAN 接続

5. 発見方法

ワクチンなどによる定期検査を行っている 頻度 (毎日・毎週 回 / 毎)

発見方法 ()
 発見に利用したソフトウェア
 (VirusScan for Windows95/98(ネットワークアソシエイツ株式会社製))
 (上記以外 名称 : 社名 :)

6. 推定される感染経路

感染元

他人から譲渡 (国内)	電子メール (国内)
他人から譲渡 (国外)	電子メール (国外)
雑誌などの付録	不明
パソコン通信 (BBS)	その他 ()
インターネット (ftp site, web site, NetNews)	

媒体

フロッピーディスク	電子メール添付ファイル
CD-ROM	その他 ()
ダウンロードファイル	

7. 被害状況

PC 台
 HD 台
 FD 枚
 その他

8. 回復処置

回復方法 ()
 回復に利用したソフトウェア
 (VirusScan for Windows95/98(ネットワークアソシエイツ株式会社製))
 (上記以外 名称 : 社名 :)
 投入人日
 (人・日 (0.5 日単位で記述))

この届出はコンピュータウイルス対策基準（平成9年9月24日付通商産業省告示第535号）の規定に基づいています。届け出られた内容は被害の拡大及び再発の防止に活用しますが、記載されているプライバシーに関する情報を公表することはありません。

6

アプリケーションのインストールと削除

ここでは、アプリケーションのインストール / 削除の方法とインストール / 削除するときの注意について、ハードディスクの空き領域を増やす方法について説明しています。

アプリケーションのインストール / 削除	110
ハードディスクの空き領域を増やす	122

アプリケーションのインストール / 削除

アプリケーションのインストール / 削除とは

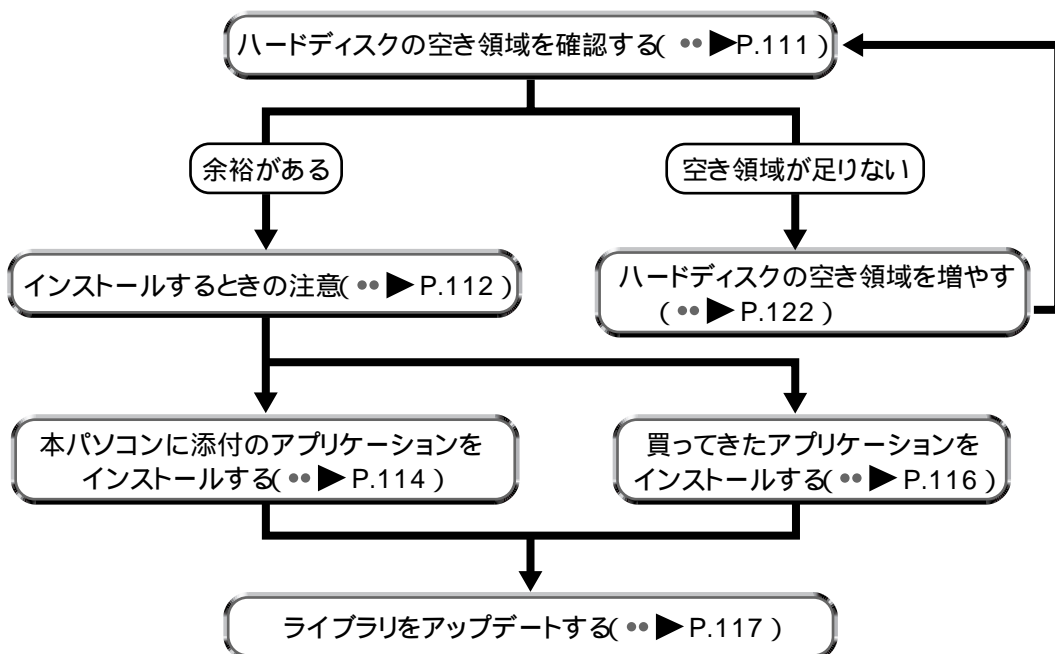
アプリケーションの種類によっては、そのアプリケーションをパソコンで使えるようにするため、あらかじめ何らかのファイルをパソコンにコピーしておく必要があります。この作業を「アプリケーションのインストール」といいます。

本パソコンにはご購入時より、あらかじめたくさんのアプリケーションがインストールされています。なお、市販されているアプリケーションの多くは、アプリケーションのインストールが必要です。

逆に、アプリケーションをパソコンから削除することを「アプリケーションの削除(アンインストール)」といいます。一回削除したアプリケーションを再び使いたい場合は、そのアプリケーションをインストールし直す必要があります。


アプリケーションをインストールする

アプリケーションをインストールする流れは次のようになっています。

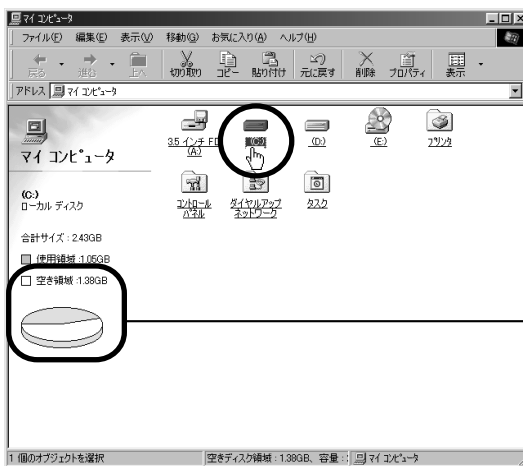


ハードディスクの空き領域を確認する

アプリケーションをインストールするには、ハードディスクに十分な空き領域が必要です。空き領域が足りないと、インストールが中止されます。また、インストールが完了しても、エラーメッセージが表示される場合があります。インストール後、Cドライブの空き領域が最低でも100MB以上になるようにしてください。お使いのハードディスクの状況によっては、より大きな空き領域が必要な場合もあります。次の手順でハードディスクの空き領域を確認できます。

1 デスクトップの  (マイコンピュータ) をクリックします。

2 空き領域を確認したいハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせます。ここではクリックはしません。アイコンが反転表示され、「マイコンピュータ」ウィンドウの中の左側の部分に、選択したハードディスクの空き領域が表示されます。



ここで空き領域を確認できます。

(この画面は、機種により若干異なります)

アドバイス

もっと詳しい情報が見たいときは

ハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックすると、さらに詳しい情報を見ることができます。

空き領域の欄が表示されない場合

ウィンドウの状態により表示されない場合があります。

- 表示させたウィンドウが小さい場合

ウィンドウを大きくしてください。

●▶画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決! Q&A」の「一般的な操作」

- 表示設定がされていない場合

「表示」メニューの「Web ページ」にチェックがついていない場合は、空き領域の欄が表示されません。クリックしてチェックをつけてください。


空き領域が足りない場合は、「ハードディスクの空き領域を増やす」(●▶ P.122) をご覧になり、十分な空き領域をとってください。本パソコンに添付のアプリケーションをインストールするのに必要な空き領域については、「本パソコンに添付のアプリケーションをインストールする」(●▶ P.114) をご覧ください。本パソコンに添付以外のアプリケーションをインストールするのに必要な空き領域については、それぞれのアプリケーションに添付のマニュアルなどをご覧ください。

インストールするときの注意

■ 起動しているアプリケーションはすべて終了してください ■

他のアプリケーションが起動していると、インストールが正常に終了しない場合があります。インストールする前に、次の作業を行ってください。

- 起動しているアプリケーションをすべて終了する
- タスクバーに常駐するタイプのアプリケーション(VirusScanやFM便利ツールなど) をすべて終了する

たとえばVirusScanを終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

また、FM便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」, 「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- スクリーンセーバーを「なし」に設定する
設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！ Q&A」をご覧ください。

■ もとのアプリケーションを削除してください ■

アプリケーションによっては、パソコンに同じアプリケーションが入っていると、上書きしてインストールできない場合があります。インストールし直す場合は、もとのアプリケーションを削除してから始めてください。

- ▶ P.118 「アプリケーションを削除する」

重要

アプリケーションを削除する前に

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、再インストールする場合、上書きインストールを推奨するアプリケーションもあります。削除できないアプリケーションもありますので、必ずアプリケーションのマニュアルをお読みください。



■ CD-ROM をセットするドライブ名を確認してください ■

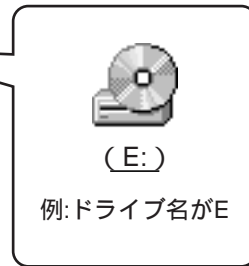
CD-ROM をセットするドライブ名はお使いの機種、状況により異なります。CD-ROM のファイルを実行するときに、CD-ROM をセットするドライブ名を入力する必要があります。作業を始める前に、お客様がお使いの CD-ROM をセットするドライブ名を確認してください。

なお、ご購入時の CD-ROM ドライブ名（または CD-R/RW ドライブ名、DVD-ROM ドライブ名）は E です（本マニュアルでは E として説明しています）。

アドバイス

「マイコンピュータ」でドライブ名を確認する

CD-ROM をセットするドライブ名がわからない場合は、デスクトップの （マイコンピュータ）をクリックして確認してください。「マイコンピュータ」ウィンドウの  の下にある（ ）の中に表示されている文字が CD-ROM をセットするドライブ名です。



（この画面は、状況により若干異なります）

本パソコンに添付のアプリケーションをインストールする

本パソコンには、あらかじめたくさんのアプリケーションがインストールされていますが、次のような場合には、本パソコン添付の④「アプリケーション CD」や専用ディスクからアプリケーションをインストールする必要があります。

- ご購入時にはインストールされていないアプリケーションをお使いになる場合
- ご購入時にあらかじめインストールされていたアプリケーションを削除し、もう一度使いたい場合
- アプリケーションの動きがおかしい場合

添付のアプリケーションをお使いになる際の注意事項については、『お使いになるうえでの注意事項』もあわせてご覧ください。

ここでは、④「アプリケーション CD」からインストールする方法を説明します。専用ディスクからインストールする方法は、各アプリケーションのインストール方法が説明されたマニュアルなどをご覧ください。インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

- ▶ P.117 「ライブラリをアップデートする」

④「アプリケーション CD」に収録されているアプリケーションのインストール方法は次のとおりです。

アドバイス

④「アプリケーション CD」とは

本パソコンに添付されている CD-ROM で、次のようなときに使います。

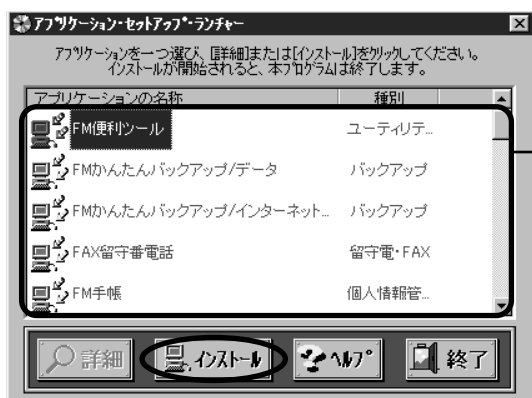
- ④「アプリケーション CD」のレーベル（文字が書いてある面）に記載されているアプリケーションを使うとき
- 本パソコンにあらかじめインストールされているアプリケーションを一度削除したあと、またインストールするとき（一部のアプリケーションは専用の CD-ROM からインストールします）

④「アプリケーション CD」の内容一覧

④「アプリケーション CD」の中にある、「indexcd.htm」というファイルをクリックすると、④「アプリケーション CD」の内容一覧をご覧になれます。

- 1 ④「アプリケーション CD」をセットします。
- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:¥aplsetup.exe
「:(コロン)」です

- 4 「アプリケーションの名称」欄から、インストールするアプリケーションの名称をクリックし、「インストール」をクリックします。
アプリケーションのインストールが始まります。



インストールする
アプリケーションの
名称をクリックします。

(この画面は、機種により若干異なります)

このあとのインストール手順は、各アプリケーションごとに違います。それぞれのマニュアルや、インストール時に表示される画面のメッセージに従って、インストールを進めてください。インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。
●▶P.117「ライブラリをアップデートする」

インストールと削除

買ってきたアプリケーションをインストールする

買ってきたアプリケーションを使うには、ほとんどの場合インストールが必要になります。

CD-ROMをセットすると自動でインストール作業が始まるものや、Windows98の「アプリケーションの追加と削除」機能を使ってインストールするものがあります。

インストールするには、アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

●▶ P.117「ライブラリをアップデートする」

アドバイス

「バージョンの競合」ウィンドウが表示された場合は

インストール中、「バージョンの競合」ウィンドウが表示される場合があります。

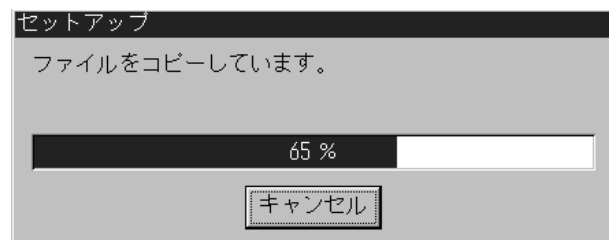
その場合は、表示されたメッセージの内容をよくお読みになり、インストール元の媒体に入っているファイルがインストールされるように、「はい」または「いいえ」を選んでください。

セットアップ画面のまま操作できなくなった場合は

インストール中、セットアップ画面でインストールとは関係のないウィンドウが表示され、操作できなくなる場合があります。その場合、**[Alt]**を押しながら**[Tab]**を押し、「セットアップが完了しました。」というメッセージを前面に表示させてください。

インストールは中断しないでください

ファイルのコピー中に「キャンセル」などをクリックすると、一部のファイルのみがコピーされ、アプリケーションは使えないだけでなく、ハードディスクの空き領域が減ってしまう場合があります。ファイルのコピー中は、中断しないことをお勧めします。



(ファイルコピー中を表す画面例)

インストール終了後の注意

アプリケーションを個別にインストールしたあと、タスクバーに余分なボタンが残る場合があります。この場合は、そのボタンをクリックすると、ボタンが消えます。

FM-Menu をお使いの方へ

FM-Menu に登録されているアプリケーションの再インストールを行うと、そのアプリケーションは FM-Menu から起動できなくなる場合があります。その場合、インストール後、FM-Menu のボタンを登録し直してください。


ライブラリをアップデートする

アプリケーションをインストールしたあとは、次の手順に従って、ライブラリのアップデートを行ってください。

- 1 起動中のアプリケーション（VirusScanやFM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
スクリーンセーバーの設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！ Q&A」をご覧ください。


アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

インストールと削除

- 2  「リカバリ CD-ROM 2/2」を CD-ROM ドライブにセットします。
- 3 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
- 4 「名前」に次のように入力します。大文字でも小文字でもかまいません。
`E:¥libupd¥speu.exe`
「:(コロン)」です
- 5 「OK」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

コピー中を示す画面が消えたあと、設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 6 「スタート」ボタンをクリックし、「Windows の終了」をクリックします。
- 7 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

アプリケーションを削除する

次の注意を読んでから削除してください。

アプリケーションを削除するときの注意

■ アプリケーションを削除する前に ■


これらの方法で削除したアプリケーションは設定内容なども消えてしまうため、再インストールし、設定し直さないかぎり元に戻すことはできません。削除する前に、お使いのアプリケーションのマニュアルをご覧になり、設定や情報を保存できるかどうか確認し、必要に応じて保存してください。

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、再インストールする場合、上書きインストールを推奨するアプリケーションや削除できないアプリケーションもありますので、必ずアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

■ 起動しているアプリケーションはすべて終了してください ■

他のアプリケーションが起動していると、エラーが発生する場合があります。アプリケーションの削除をする前に、次の作業を行ってください。

- 起動しているアプリケーションをすべて終了する
- タスクバーに常駐するタイプのアプリケーション（VirusScanやFM便利ツールなど）をすべて終了する

たとえばVirusScanを終了するには、タスクバーの（McAfee VirusScan スケジューラ）にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

また、FM便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

- スクリーンセーバーを「なし」に設定する

設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！Q&A」をご覧ください。

■ 共有ファイルは削除しない ■

共有ファイルは削除しないことをお勧めします。

アプリケーションの削除中に、「共有ファイルを削除しますか？」というメッセージが表示されることがあります。共有ファイルを削除すると、インストールされている他のアプリケーションが影響を受け正しく動作しなくなる場合があります。

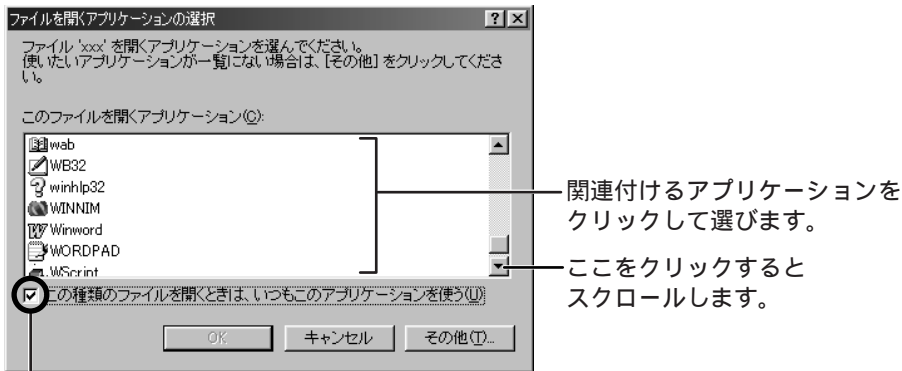
■ Data Access Objects (DAO) について ■

「アプリケーションの追加と削除」の一覧に表示されている、Data Access Objects (DAO) 3.0およびData Access Objects (DAO) 3.5はさまざまなアプリケーションで使用しています。削除しないことをお勧めします。

■ アプリケーションの削除後の注意 ■

- 特定のファイルとアプリケーションが関連付けられている(特定のファイルを指定すると、自動的にそのファイルを扱えるアプリケーションが起動する)場合、そのアプリケーションを削除すると、関連付けの設定も解除されます。次の方法で新たに関連付けを設定できます。

1 関連付けが解除されたファイルをクリックします。



(この画面は、状況により若干異なります)





になっていると、以降ここで選ばれたアプリケーションで関連付けされます。どのアプリケーションと関連付けされているのかははっきりしない場合は、 にしておくことをお勧めします。

2 「OK」をクリックします。

アドバイス

「プログラム開始エラー！」と表示される場合

これはアプリケーションを削除したにも関わらず、スタートアップにそのアプリケーションのショートカットが登録されたままになっているために発生します。次の手順に従って、スタートアップの該当するショートカットを削除してください。

- 1 「スタート」ボタンにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「開く」をクリックします。
「スタートメニュー」ウィンドウが表示されます。
- 2 「プログラム」をクリックします。
「プログラム」ウィンドウが表示されます。
- 3  を数回クリックし、 (スタートアップ) をクリックします。
「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションの一覧が表示されます。
- 4 削除したいアプリケーションのアイコンをデスクトップの  (ごみ箱) へドラッグします。
「ファイルの削除の確認」ウィンドウが表示されます。
- 5 「はい」をクリックします。
アプリケーションが「スタートアップ」フォルダから削除されます。
「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションを削除しても、ショートカットが削除されるだけなので、本来のアプリケーションは削除されません。
- 6 「スタートアップ」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。
「スタートアップ」ウィンドウが閉じます。

アプリケーションを削除する

アプリケーションを削除するには、次の2つの方法があります。

- アンインストール機能を使う
- 「アプリケーションの追加と削除」機能を使う

■ アンインストール機能を使う ■

Windows98に対応したアプリケーションには、アンインストール機能(アプリケーションを削除する機能)が用意されているものがあります。各アプリケーションによって操作方法が違います。

詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

■ 「アプリケーションの追加と削除」機能を使う ■

「コントロールパネル」にある「アプリケーションの追加と削除」機能で、アプリケーションを削除できます。削除方法は次のとおりです。

アドバイス

インストールディスクを要求されたら
アプリケーションによっては、削除するときにインストールディスクを要求される場合があります。
メッセージに従い、必要なものを用意してください。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」にマウスポインタを合わせ、「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

2  (アプリケーションの追加と削除) をクリックします。

3 削除したいアプリケーションをクリックし、「追加と削除」をクリックします。



一覧より削除する
アプリケーションを
クリックします。

(この画面は、機種により若干異なります)


- 4 画面の指示に従ってアプリケーションを削除します。
アプリケーションの削除が終了したら、次の手順に進みます。

アドバイス

共有ファイルについてメッセージが表示されたら
アプリケーションを削除しているとき、「共有ファイルも削除しますか?」というようなメッセージが表示される場合があります。削除すると他のアプリケーションを起動できなくなる場合がありますので、削除しないことをお勧めします。

「いくつかのファイルは削除されませんでした」というメッセージが表示されたら
上のようなメッセージが表示されても、削除が完了していれば問題ありません。

- 5 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されている場合は、「OK」をクリックします。

- 6 「コントロールパネル」ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

インストールと削除

「アプリケーションの追加と削除」機能で削除できないアプリケーションについては、アプリケーションのマニュアルまたはヘルプをご覧ください。

重要

OASYS ビューワは削除しないことをお勧めします

OASYS ビューアを「アプリケーションの追加と削除」機能により削除すると、次の問題が生じます。
ご注意ください。

- ・ OASYS V7 が正常に動作しない
- ・ 次の操作で OASYS ビューアが起動するが正常に動作しない
「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「OASYS V7」の順にマウスポインタを合わせ、「OASYS ビューア」をクリックする

なお、OASYS ビューアを削除したあとに、再び OASYS V7 や OASYS ビューアをお使いになりたい場合は、いったん OASYS V7 を削除して、再度インストールしてください。

ハードディスクの空き領域を増やす

ハードディスクの空き領域を増やすには、アプリケーションを削除する方法と不要なファイルを削除する方法があります。

アプリケーションを削除する方法については、「アプリケーションを削除する」(●▶P.118)をご覧ください。

不要なファイルを削除するには、次の方法があります。


■ ごみ箱を空にする ■

Windows98では、ファイルを削除してもごみ箱に移動するだけなので、ハードディスクの中にはデータが残っています。次の手順に従ってごみ箱の中のファイルを削除すれば、ハードディスクの空き領域を増やすことができます。

重要

ファイルを削除する前に

次の手順で削除されたファイルは、二度と使うことはできません。削除する前によく内容を確認してください。

- 1 デスクトップの  (ごみ箱) をクリックします。
「ごみ箱」ウィンドウが表示されます。
- 2 「ファイル」メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。
ファイルの削除を確認するウィンドウが表示されます。
- 3 「はい」をクリックします。
ごみ箱の中のファイルがすべて削除されます。


■ 自分で作った不要なファイルを削除する ■

次の手順でファイルのサイズや最後に更新した日付けなどを調べ、必要なファイルかどうか確認しながら、不要ならば削除することができます。

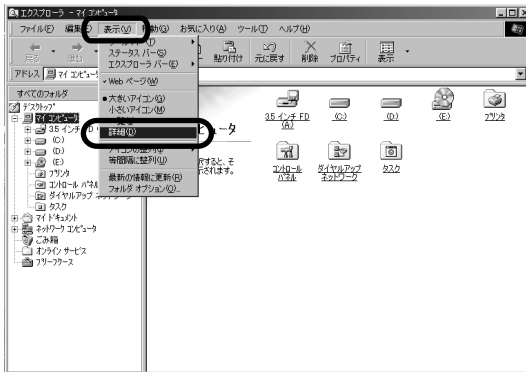
重要

削除してはいけないファイルについて

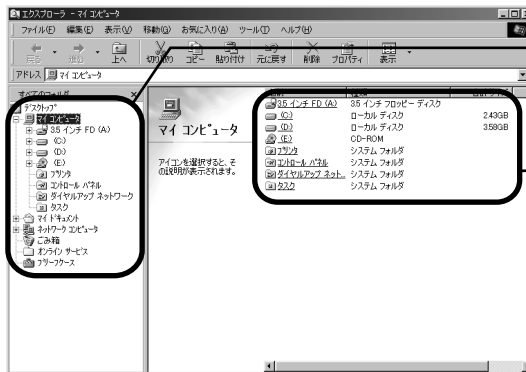
自分で作ったファイル以外は、削除しないでください。むやみに知らないファイルを削除してしまうと、インストールされているアプリケーションが起動できなくなるなど、他のアプリケーションに影響を与える場合があります。

1 デスクトップの  (マイコンピュータ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「エクスプローラ」をクリックします。

2 「表示」メニューの「詳細」をクリックします。



ウィンドウの右側が詳細表示に変わり、ファイルの名前に加えて、サイズ、ファイルの種類、更新日時が表示されます。



ドライブやフォルダの一覧が表示されます。

ウィンドウの左側でクリックしたドライブやフォルダの詳細情報が表示されます。

(この画面は、機種により若干異なります)

アドバイス

画像ファイルやサウンドファイルについて

画像ファイルやサウンドファイルにはサイズの大きなものが多いため、削除するとハードディスクの空き領域を増やす効果があります。

調べやすくするには


長い間使っていないファイルを削除するときは「日付順」、画像やサウンドファイルを削除するときは「種類順」といったように、ファイルを並べ替えると目的のファイルが探しやすくなります。

「表示」メニューの「アイコンの整列」から、指定したい並び順をクリックします。「名前順」、「種類順」、「サイズ順」、「日付順」に並べ替えることができます。

3 削除したいファイルにマウスポインタを合わせます。ここではクリックしません。ファイルが反転表示されます。

4 「ファイル」メニューの「削除」をクリックします。
「ファイルの削除の確認」ウィンドウが表示されます。

5 「はい」をクリックします。
削除したファイルがごみ箱に移動します。

6 デスクトップの  (ごみ箱) をクリックします。
「ごみ箱」ウィンドウが表示されます。


7 削除したファイルにマウスポインタを合わせます。ここではクリックしません。ファイルが反転表示されます。

8 「ファイル」メニューの「削除」をクリックします。
「ファイルの削除の確認」ウィンドウが表示されます。

9 「はい」をクリックします。
ファイルがごみ箱から削除されます。

アドバイス

もっと空き領域を増やしたいときは

もっと空き領域を増やしたい場合は、ハードディスクを増設する方法もあります。ハードディスクの増設については、『使いこなす本 ハード編』の「オプション機器を活用しよう!」をご覧ください。

7

ハードディスクの領域を設定する

ここでは、ハードディスクの領域を設定する方法について説明しています。

ある程度パソコンについての知識を必要とする記述があります。特に問題のない場合、ご購入時のままの領域でお使いになることをお勧めします。

ハードディスクの領域を設定する 126

ハードディスクの領域を設定する

領域とは

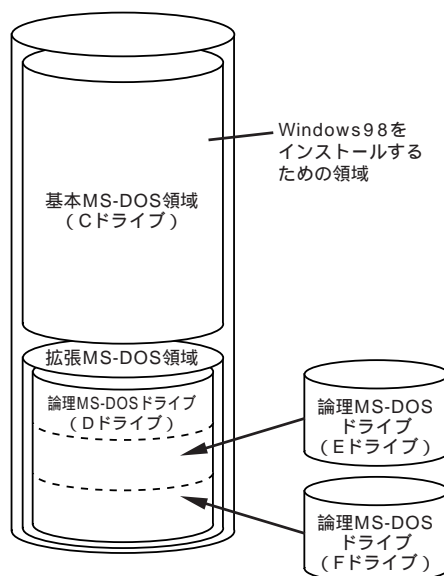
ハードディスクはご購入時にはCドライブとDドライブに区切られています。区切ったそれぞれのことを「領域」といいます。

ハードディスクのCドライブにあたる部分を「基本MS-DOS領域」といい、Windows98がインストールされています。

Cドライブ以外の領域は、すべて「拡張MS-DOS領域」といいます。ただし、実際に「拡張MS-DOS領域」を使うには、この中に「論理MS-DOSドライブ」というものを作る必要があります。Dドライブは、この「論理MS-DOSドライブ」にあたります。

ご購入時には、「拡張MS-DOS領域」の中に「論理MS-DOSドライブ」が一つだけ作られています。このドライブを区切り直して複数の「論理MS-DOSドライブ」を作成すると、Dドライブ、Eドライブ・・・というように複数のドライブとして利用できます。




ハードディスクは工夫して使えば、データの管理なども自分好みに管理することができます。ハードディスクを複数のドライブに設定するためには、領域の設定をする必要があります。



「拡張MS-DOS領域」の中には、複数の「論理MS-DOSドライブ」を作成できます。この場合、Eドライブ、Fドライブ...というように順番にドライブ名が追加されます。

領域を設定する際の注意事項

ハードディスクの領域を設定する前に読んでいただきたい注意事項をまとめています。必ず読んでから設定を行ってください。

ハードディスク内のファイルは消えてしまいます	ハードディスクの領域を設定すると、ハードディスクのファイル（Dドライブのファイルも含まれます）は、すべて消えてしまいます。大切なファイルは必ずバックアップしてください。
ハードディスクの容量をご確認ください	作業を始める前に、ハードディスクの全容量をご確認のうえ、どのように領域を区切るかを考えてから、設定することをお勧めします。 ハードディスクの容量について ●▶  『使いこなす本 ハード編』 「仕様一覧」
Save To Disk 領域について  BIBLO	BIBLOをお使いのお客様の領域には、「領域1（種類：Non-DOS）」と表示される Save To Disk 領域が存在します。通常、特に設定し直す必要はありません。 設定し直したい場合は、MS-DOS 領域を作成する前に設定してください。その場合、Save To Disk 領域の容量はご購入時から変更されますので、ご注意ください。 ●▶  『使いこなす本 ハード編』
設定後はパソコンをふりだしにもどしてください	ハードディスクの領域を設定したあとは、本パソコンをご購入時の状態に戻すために、「パソコンをふりだしにもどす」（●▶ P.31）作業が必要になります。 領域設定の確認のみの場合には、必要ありません。
必ず FAT32 に設定してください	「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか」というメッセージで <input checked="" type="checkbox"/> を押すと、領域が「FAT32」に設定されます。「FAT32」に設定されていないと、リカバリが実行できません。
ボリュームラベルをつけている場合	領域設定中、「ボリュームラベルを入力してください」というメッセージが表示される場合があります。一覧の「ボリュームラベル」欄にボリュームラベルが表示されている場合は、その名前を入力してください。
ディスク容量の換算値について	本書のディスク容量は、1MB=1000 ² バイト、1GB=1000 ³ バイト換算値です。1MB=1024 ² バイト、1GB=1024 ³ バイト換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。

■ ご購入時の状態から領域を変更する ■

ここでは、ハードディスクの領域をご購入時の状態に戻す手順を説明しています。ご購入時の状態から領域を変更したい場合は、以下の注意事項をご覧になり、画面のメッセージに従って、ご自身で設定してください。

- 必ず「FAT32」に設定してください
- 「リカバリ CD-ROM」を実行する領域（基本 MS-DOS 領域）は 4.5GB 以上に設定してください

基本 MS-DOS 領域の容量が少ないと正常に復元されない場合があります。余裕を持って設定してください。

- お使いになるときに、ドライブ名に注意してください
作成する領域の数によって、ドライブ名は変わります。作成する領域の数を変更すると、A、C 以外のドライブ名（CD-ROM をセットするドライブ名など）が変更されますので、ご注意ください。

領域を設定する

領域設定の流れ

操作を行う前に領域設定の概要を把握し、流れを確認しておきましょう。

1. 現在の領域を確認する



2. 領域を削除する

- ① 拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブ（D 以降のハードディスクドライブ）の削除
- ② 拡張 MS-DOS 領域の削除
- ③ 基本 MS-DOS 領域（C ドライブ）の削除





3. 領域を作成する

- ① 基本 MS-DOS 領域（C ドライブ）の作成
必ず作成してください。
- ② 拡張 MS-DOS 領域の作成
- ③ アクティブな領域を設定する
- ④ 拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブ（D 以降のハードディスクドライブ）の作成



パソコンをふりだしにもどす ●▶ P.31

領域設定を開始する

- 1 パソコンの電源が入っている場合は、電源を切ります。
- 2 キーボードの **[F12]** (NE3/43E をお使いの方は **[Esc]**) の位置を確認します。
- 3 パソコンの電源を入れ、Fujitsuのロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に、**[F12]** (NE3/43E をお使いの方は **[Esc]**) を押します。
起動メニュー (Boot Menu) が表示されます。
- 4  「リカバリ CD-ROM 1/2」をセットします。
- 5  を押して CD-ROM にカーソルを合わせ、**[Enter]** を押します。
- 6 「Windows 98 リカバリメニュー」で **[2]** (領域の設定) を押します。
しばらくすると、「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか」というメッセージが表示されます。
- 7 **[Y]** を押し、**[Enter]** を押します。
「FDISK オプション」が表示されます。

領域の設定

現在の領域を確認する

- 1 **[4]** (領域情報を表示) を押し、**[Enter]** を押します。
- 2 それぞれの項目の値が正しく設定されていることを確認してください。

確認項目	状態	種類	Mバイト	システム
値	A	PRI DOS	4500以上	FAT32 またはUNKNOWN

この値は、入力した値と若干異なって設定される場合があります。

- 3 **[Esc]** を押します。
「FDISK オプション」画面に戻ります。



このあとは

- すべての値が正しく設定されていた場合
[Esc] を押し、領域の設定を終了します。ふりだしにもどす場合は、「パソコンをふりだしにもどす」(●▶ P.31) へお進みください。
- Cドライブで正しく設定されていない項目が1つでもあった場合
(または領域を変更したい場合)
領域を設定し直します。
●▶ P.130 「領域を削除する」
- 手順2で「領域は定義されていません」と表示された場合
領域が削除されていますので、作成するところから始めます。
●▶ P.131 「領域を作成する」

領域を削除する

■ 拡張 MS-DOS 領域内の論理ドライブの削除 ■

- 1 [3] (領域または論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、[Enter] を押します。
- 2 [3] (拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、[Enter] を押します。
- 3 [D] を押し、[Enter] を押します。
- 4 [Enter] を押します。
- 5 [Y] を押し、[Enter] を押します。
- 6 [Esc] を押します。
- 7 [Esc] を押します。

■ 拡張 MS-DOS 領域の削除 ■

- 8 [3] (領域または論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、[Enter] を押します。
- 9 [2] (拡張 MS-DOS 領域を削除) を押し、[Enter] を押します。
- 10 [Y] を押し、[Enter] を押します。
- 11 [Esc] を押します。

■ 基本 MS-DOS 領域の削除 ■

12 (3) (領域または論理 MS-DOS ドライブを削除) を押し、(Enter) を押します。

13 (1) (基本 MS-DOS 領域を削除) を押し、(Enter) を押します。

14  DESKPOWER (1) を押し、(Enter) を押します。

 BIBLO (2) を押し、(Enter) を押します。

15 (Enter) を押します。

16 (Y) を押し、(Enter) を押します。

17 (ESC) を押します。

領域を作成する

■ 基本 MS-DOS 領域を作成する ■

領域の設定

1 (1) (MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成) を押し、(Enter) を押します。

2 (1) (基本 MS-DOS 領域を作成) を押し、(Enter) を押します。


3 (N) を押し、(Enter) を押します。




4 基本 MS-DOS 領域 (C ドライブ) に設定したい値を入力し、(Enter) を押します。ご購入時は、以下のように設定されています。(実際の値は若干異なります。)なお、入力した値は若干異なって設定される場合があります。

機種名 (品名)	ご購入時の C ドライブの容量 (MB)
C3/60L	27600
K3/50, K3/50c, C3/55L, C3/557, C3/50L, C3/505c, M3/557	18500
ME3/507	13300
プリシェ	11400
NE3/500LR, NE3/500L, NE3/45LW, NE3/45LR, NE3/45L, NE3/45, NE3/45LK, MF3/500X, MF3/45	10300
ME3/505, ME3/505P	8800
NE3/43E	7400

5 (ESC) を押します。

■ アクティブな領域を設定する ■

6  (アクティブな領域を設定) を押し、 を押します。

7   を押し、 を押します。

  を押し、 を押します。

8  を押します。

■ 拡張 MS-DOS 領域を作成する ■


9  (MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成) を押し、 を押します。


10  (拡張 MS-DOS 領域を作成) を押し、 を押します。

11 そのまま  を押します。

12  を押します。

■ 拡張 MS-DOS 領域内の論理 MS-DOS ドライブを作成する ■

13 残りをすべて D ドライブとする場合は、表示されている値 (最大値) を確認し、 を押します。

14 「拡張 MS-DOS 領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています。」と表示されたら、 を押します。

15  を押します。

16  を押します。

17  「リカバリ CD-ROM 1/2」を取り出します。



このあとは

●▶ P.31 「パソコンをふりだしにもどす」

8

それでも解決できないときは

ここでは、どうしても解決策を見つけられなかったときに、ご利用いただきたいサポートサービスを紹介しています。

「FMV 診断」を使ってみよう	134
修理サービスについて	135
電話相談窓口のご案内	137

「FMV診断」を使ってみよう

本パソコンには、「FMV 診断」という診断プログラムが用意されています。本書やいろいろなQ&A集情報をご覧になっても問題が解決しない場合にお試ください。本パソコンの問題点を診断し、お客様が具体的にどこに連絡すればよいかなどのアドバイスをします。診断所要時間は、お客様のハードディスクの使用量によって変わりますが、5～30分程度です。

「FMV 診断」の操作方法は次のとおりです。

- 1 本パソコンの電源を入れ、デスクトップ画面が表示されたことを確認します。

アドバイス

Windows98 が起動しない場合

Windows98 が起動しない場合は、「FMV 診断」での診断はできません。もう一度本書などをご覧になり、解決策を探してください。それでも解決できない場合は、弊社パーソナルエコーセンターにお問い合わせください。


●▶ P.135 「修理サービスについて」

- 2 起動中のアプリケーション（VirusScan や FM 便利ツールなどのタスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも含む）をすべて終了します。スクリーンセーバーを「なし」に設定します。

スクリーンセーバーの設定方法については、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！Q&A」をご覧ください。


アドバイス

VirusScan と FM 便利ツールの終了方法

VirusScan を終了するには、タスクバーの  (McAfee VirusScan スケジューラ) にマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックします。

FM 便利ツールを終了するには、「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」、「FM 便利ツール」の順にマウスポインタを合わせ、「5. 終わる」をクリックします。

アプリケーションの終了方法

ウィンドウの右上にある  (閉じるボタン) をクリックしてください。

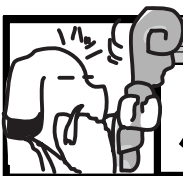
- 3 「スタート」ボタンをクリックし、「FMV 診断」をクリックします。画面に表示されるメッセージに従ってください。

アドバイス

フロッピーディスクドライブ、またはCD-ROMなどをセットするドライブを診断する場合
フロッピーディスクドライブを診断する場合は、フォーマット済みのフロッピーディスクが1枚必要です。フロッピーディスクのフォーマット方法は、画面マニュアル『パソコン情報ランド』の「解決！Q&A」をご覧ください。

CD-ROMなどをセットするドライブを診断する場合は、何らかのCD-ROMが1枚必要です。

修理サービスについて



ハードウェア保証について

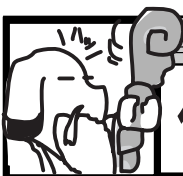
保証書は、必ず必要事項を記入して内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。

保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。保証期間内でも、保証書がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください。

詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される際は、必ず保証書をご用意ください。

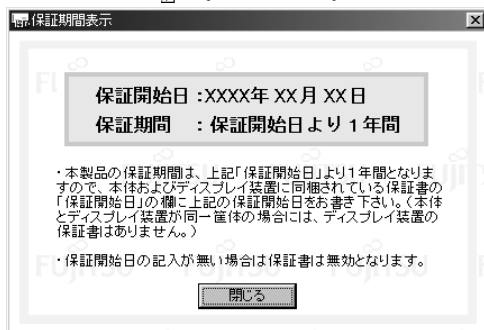
本パソコンの保守部品の供給期間は、製造終了後6年間です。



保証期間について

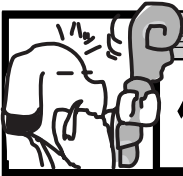
Windows98が最初に起動した際に、保証期間をパソコン本体に記録します。Windows98が起動する場合、次の手順で本パソコンの保障期間を確認できます。表示される保証開始日を保証書に必ずご記入ください。保証書に保証開始日の記入がないと、保証期間内であっても有償修理となります。

1. デスクトップの  (保証期間) をクリックします。



(この画面は、機種により若干異なります)

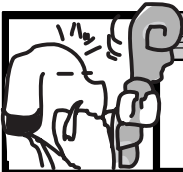
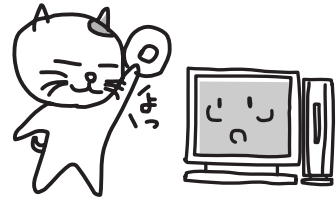
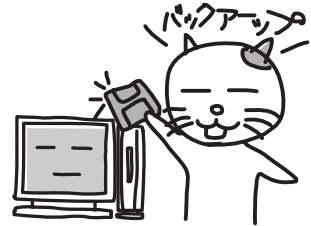
それでも解決
できないときは



修理を依頼される前に

パソコンを修理に出したとき、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、ファイルなどが何も入っていない状態になってしまう場合があります。大切なファイルやデータは修理に出される前に必ずバックアップしておいてください。

また、添付の「リカバリCD ROM」を使って、お客様ご自身で本パソコンをご購入時の状態に戻すことができます。修理を依頼される前に、一度「第3章 パソコンをふりだしにもどす」をご覧ください。本パソコンをご購入時の状態に戻してみてください。問題が解決する場合があります。



修理に関する各サービスについて

弊社では、次のような保守修理サービス、配送サービスを行っています。添付の『パソコンFMシリーズサポート&サービス 富士通サポート ご案内』をご覧ください。お客様のご希望、ご利用状況に合わせたサービスをお選びのうえ、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元におたずねください。

スポット訪問修理サービス

お客様のご依頼により、保守員が修理にお伺いするサービスです。

スポット持込修理サービス

お客様にて、ご購入元、または富士通パーソナルサービスセンターにお持ち込みいただくことにより修理を受け付けし、修理完了後にお客様にお引き取りいただくサービスです。

富士通パソコン修理便

修理したいパソコンやワープロをご自宅から宅配便で引き取り、修理後ご自宅へお届けするサービスです。

電話相談窓口のご案内

お問い合わせをする前に

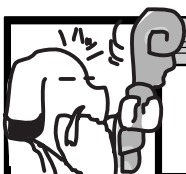
巻末のトラブルチェックシートをご記入のうえ、お問い合わせください。トラブルチェックシートは、お客様からのお電話を受けるオペレーターが素早く対応するために必要な情報を記入していただくシートです。下の説明を参考にして、できるだけ詳しくお書きください。トラブルチェックシートは巻末にあります。

また、パソコンを操作していただく場合もありますので、なるべくパソコン本体の近くで電話をおかけください。

なお、電話番号はお間違いのないようにお確かめのうえ、おかけくださるようお願いいたします。

トラブルチェックシート			
記入方法は「お問い合わせをする前に」(●●▶P.137)をご覧ください。			
お使いのパソコンの機種名は？	品名* FMV-() 型式名 FMV() モデル: Office 2000 Personal・一太郎・OASYS ワープロなし 購入日: 購入店:	保証書をご覧になりご記入ください。	
メモリは増設しましたか？	・していない ・した(メーカー: 容量: MB)	増設、接続している場合ご記入ください。	
お使いのプリンタは？	種類 型番号 メーカー		
その他のオプション機器	品名 型番号 メーカー		
お使いのアプリケーションは？ (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名 バージョン/レベル メーカー	ご自分でアプリケーションをインストールしている場合ご記入ください。	
トラブル状況			
トラブルの内容は？	できるだけ詳しく正確にご記入ください。		
何をしているときに起こりましたか？			
エラーメッセージは表示されましたか？ その内容は何ですか？			
以前は問題なく動作していましたか？	・以前は動作した ・今回初めて試した	・前から動作しない	
どのマニュアルをみて操作していますか？	・マニュアル名: ・マニュアル番号:		
*品名、型名については、保証書をご覧ください。 原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。			

それでも解決できないときは



FMインフォメーションサービス

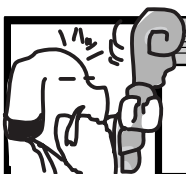
弊社では、FMシリーズの操作に困ったときなどのご質問・ご相談を、「FMインフォメーションサービス」にて受け付けております。

FMインフォメーションサービス電話番号

フリーダイヤル ☎ 0120-89-4321

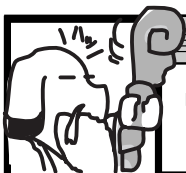
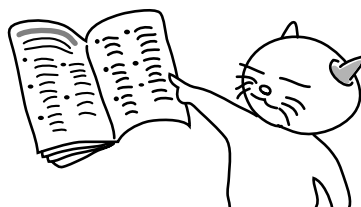
9:00~17:00(月末最終日を除く)

詳しくは、添付の『パソコンFMシリーズ サポート&サービス
富士通サポート ご案内』をご覧ください。



ソフトウェアに関するお問い合わせ

お使いになっているソフトウェアに関するお問い合わせについては、本書巻末の「お問い合わせ先一覧」をご覧ください。



富士通パソコン・メンバーズサービス(会員制有料サービス)

パソコンFMVシリーズをより有効に、より快適にご活用いただくためのパーソナルユーザー向けサービスです。

入会については、添付の『富士通パソコン・メンバーズサービス』のカタログをご覧ください。

索引

B

- BIBLO 27
- パソコンが熱い 28

C

- CD-ROM
- 青い画面になった 26
- CD-ROM ドライブ名の確認 113

F

- FM サービスチャンネル
- 消えた 24
- FM かんたんバックアップ 93
- FM かんたんバックアップ
- / インターネット設定 96
- FM かんたんバックアップ / データ 94

V

- VirusScan 105

W

- Windows98 が起動しない 12
- 「Windows98 へようこそ」画面
- 表示 29

ア

- 青い画面 14, 26
- アプリケーション
- インストール 110
- 買ってきたアプリケーションのインストール... 116
- 強制終了 13
- 削除 118
- 本パソコンに添付のアプリケーションのインストール... 114
- 「アプリケーションの追加と削除」機能 ... 120
- アンインストール機能 120

ウ

- ウイルス
- 発見したら 107
- 被害届け出先 107
- ウイルススキャン 105

エ

- エラーメッセージが出てパソコンが起動しない ... 12

オ

- 応答なし 13
- オプション機器 12

カ

- 画面 17
- 「FMV サービスチャンネル」が消えた ... 24
- 「Windows98 へようこそ」画面を消す ... 29
- 動かない 13
- おかしい 20
- 再表示 17
- 止まった 13
- 何も表示されない 18
- マウスポインタが動かない 15
- 真っ暗になった 17
- 乱れる 20

キ

- キーボード
- Windows98 の終了 15
- キーボードもマウスも使えない ... 13
- 反応しない 13
- 起動
- しない 12
- 強制終了 13
- 共有ファイル 118

ク

- クリック
- できない 15

コ



- ご購入時の状態に戻す 31
- ごみ箱を空にする 122

コンピュータウイルス	
- 発見したら	107
- 被害届け出先	107
- 予防	105
コンピュータウイルス対策	104

サ

再起動	14
削除	
- アンインストール機能	120
サポート情報	133

シ

修理	136
修理サービス	135
状態表示 LCD	
-  が常に点滅	28
-  が点滅	27
- バッテリー残量表示の点滅が止まらない ...	28
省電力機能の解除	17

ス

スキャンディスク	14
「スタート」ボタン	
- クリックできない	15

ソ

操作中に動かなくなった	13
-------------------	----

ツ

追加	
- 「アプリケーションの追加と削除」機能 ...	120

テ

ディスプレイ	
- おかしい	20
- 何も表示されない	18
- 真っ暗になった	17
- 乱れる	20
- モデル名	22
デスクトップ	
- 「FMV サービスチャンネル」が消えた ...	24
- 「Windows98 へようこそ」画面を消す ...	29
電源	10
- 入れても何も表示されない	18
- 入らない	10

ナ

何も表示されない	18
----------------	----

ハ

「バージョンの競合」ウィンドウ	116
ハードウェア保証	135
ハードディスク	
- 空き領域の確認	111
- 空き領域を増やす	122
- 領域を設定する	125
パソコン	
- 熱い	28
- 動かなくなった	13
- 起動しない	12
バックアップ	92
バッテリー	
- 残量表示の点滅が止まらない	28
- 充電されない	27

フ

ファイル	
- 並び順の変更	124
復元する	98
フラットポイント	
- きかない	15
- 使えない	15
- 反応しない	13, 15
- フラットポイントもキーボードもきかない ...	13
プログラム開始エラー!	119

ホ

ポインタ	
- 動かない	15
保証期間	135

マ

マウス	
- 使えない	15
- 反応しない	13, 15
- マウスもキーボードもきかない ...	13
マウスポインタ	
- 動かない	15
真っ暗になった	17

ラ

ライブラリのアップデート 117

リ

リフレッシュレート 20

ワ

ワンタッチボタン 29

トラブルチェックシート

記入方法は「お問い合わせをする前に」(●▶ P.137)をご覧ください。

お使いのパソコンの機種名は？	品名 [*] : FMV- ()		
	型名 [*] : FMV ()		
	モデル: ・Office 2000 Personal ・一太郎 ・OASYS ・ワープロなし		
	購入日:	購入店:	
メモリは増設しましたか？	・していない ・した(メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは？	種類	型番号	メーカー
その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー
お使いのアプリケーションは？ (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

トラブル状況

トラブルの内容は？	
何をしているときに起こりましたか？	
エラーメッセージは表示されましたか？ その内容は？	
以前は問題なく動作していましたか？	・以前は動作した ・今回初めて試した ・前から動作しない
どのマニュアルをみて操作していますか？	・マニュアル名: ・マニュアル番号:

* 品名、型名については、保証書をご覧ください。

原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。

Microsoft および Windows、MS、MS-DOS、Bookshelf、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Lotus は、Lotus Development Corporation の登録商標です。

1-2-3、Notes は、Lotus Development Corporation の商標です。

一太郎、ATOK、FullBand は、株式会社ジャストシステムの登録商標、または商標です。

広辞苑は、株式会社岩波書店の登録商標です。

K56flex は、Lucent Technologies 社、Conexant Systems Inc. の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2000

画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

困ったときの本 トラブル解決Q & A

B3FH-6281-01-00

発行日 2000年5月

発行責任 富士通株式会社

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

無断転載を禁じます。

落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

☎ 0005-1

本パソコンに添付されているアプリケーションの内容については、次の連絡先にお問い合わせください。
電話番号、FAX番号などはお間違いのないよう、お確かめのうえおかけくださるようお願いいたします。
なお、お使いの機種やモデルにより、添付されているアプリケーションは異なります。

一太郎 10・花子 10 パック

一太郎 Lite2 with ATOK13

- 一太郎、花子、花子フォトタッチ、デジビュー、ATOK、三四郎、他
株式会社ジャストシステム
ジャストシステムサポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00
(土日、祝祭日、ジャストシステム特別休日を除く)
電話: 03-5412-8205 (東京) 06-6886-8205 (大阪)
- JustNet 一発接続 (JustNet への接続、JustNet の利用についてのお問い合わせ)
株式会社ジャストシステム JustNet サポートセンター
10:00 ~ 19:00 (月~金)
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日)
電話: 03-5977-7300 (東京) 06-6535-2155 (大阪)
- JustNet のサービスについてのお問い合わせ
株式会社ジャストシステム JustNet インフォメーションデスク
10:00 ~ 19:00 (月~金)
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日)
電話: 03-5412-2606 FAX: 03-5412-2616

Microsoft® Office 2000 Personal

マイクロソフト株式会社
スタンダードサポート (無償サポート)
9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00
(年末年始、土・日・祝祭日、マイクロソフト休業日を除く)
電話: 03-5354-4500 (東京) 06-6245-8490 (大阪)

Lotus 1-2-3 2000

ロータス株式会社 ロータスカスタマーサポート
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-5496-0892

ロータス ノーツ

ロータス株式会社 ロータスカスタマーサポート
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-5496-8955

はじめよう! インターネット (@nifty)

(無料体験付)

インターボット

- 入会 / @nifty サービス全般 / @nifty テクニカルサポート
ニフティ株式会社 @nifty サービスセンター
9:00 ~ 21:00 (当社指定の休日を除く)
電話: 0120-816-042
(携帯・PHS・海外の場合: 03-5444-2902)
- パスワード再発行 / 各種手続き / 解約
ニフティ株式会社 @nifty カスタマーセンター
9:00 ~ 21:00 (当社指定の休日を除く)
電話: 0120-842-210
(携帯・PHS・海外の場合: 03-5471-5806)

AOL5.0 for Windows

AOL ジャパン株式会社 AOL メンバーサポートセンター
9:00 ~ 21:00 土日祝祭日も OK
電話: 03-5331-7400

DION かんたんインターネット 2.0

第二電電株式会社 DDI カスタマーサービスセンター
9:00 ~ 21:00 土日祝祭日も OK
電話: 0077-23-332332 (無料) 03-5351-9333
E-mail: support@dion.ne.jp

ODN オンライン登録ソフトウェア

日本テレコム株式会社 ODN サポートセンター
平日 9:00 ~ 21:00、土曜 9:00 ~ 18:00
電話: 0088-86 (無料) FAX: 0088-22-8850
E-mail: odn-support@odn.ad.jp

Hatch inside

ディアンドアイシステムズ株式会社 ハッチ事業本部
サポートグループ
10:00 ~ 13:00、14:00 ~ 19:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-3348-1660 FAX: 03-3348-1681

10円メールマスター Ver.2

マスターネット株式会社 会員サポートダイヤル
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 0120-526-900、03-5381-4500
FAX: 03-5381-4511
E-mail: support@mnx.ne.jp

辞書&検索ソフトシリーズ スーパー統合辞書 99

広辞苑・新英和和英中辞典・漢字源・

現代用語の基礎知識 99

辞書の操作についてのお問い合わせ
富士通株式会社 FM インフォメーションサービス
電話: 0120-89-4321

辞書データの内容については、下記の出版社へお問い合わせください。

- 広辞苑第五版
株式会社岩波書店
13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日除く)
電話: 03-5210-4082
- 新英和和英中辞典
株式会社研究社
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-3288-7711
- 漢字源
株式会社学習研究社
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-3493-3286
- 現代用語の基礎知識 1999 年版
株式会社自由国民社
9:30 ~ 12:30、13:30 ~ 17:30 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-3543-5545

ゼンリン電子地図帳 Z[zi:] for FUJITSU

株式会社ゼンリン ユーザーサポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-5259-5064 FAX: 03-5259-5073
E-mail: webmaster@zenrin.co.jp

乗換案内 時刻表対応版

ジョルダン株式会社 業務部
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話: 03-5389-1712 FAX: 03-3361-1576
E-mail: norikae@jordan.co.jp

筆ぐるめ Ver7.0

富士ソフト ABC 株式会社 インフォメーションセンター
9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
(土日、祝祭日、及び富士ソフト ABC 休業日を除く)
電話: 03-5600-2551 FAX: 03-3634-1322
E-mail: users@fsi.co.jp

GAMEPACK2001

ダットジャパン株式会社 ユーザサポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 011-716-5310 FAX : 011-716-5350
E-mail : support@datt.co.jp

お父さんのための囲碁 FMV

お父さんのための釣り - 溪流編 - FMV

株式会社アンバランス ユーザーサポート
13:00 ~ 18:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 03-5283-3625 FAX : 03-5283-3665
E-mail : support@unbalance.co.jp

World Tour Golf 2000 - ロンドン -

株式会社トワイライトエクスプレス サポート部
13:00 ~ 16:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 03-5979-7496 FAX : 03-5979-7497
E-mail : twilight@twilight.co.jp

柿木将棋 Light

株式会社アスキー ゲームユーザーサポート
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 03-5433-7152、03-5351-8499

SANRIO TINY PARK VOL.4

サンリオアクセサリー

株式会社サンリオ ユーザーサポート係り
10:00 ~ 13:00、14:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 03-3779-8097 FAX : 03-3779-8183
E-mail : cd-rom@sanrio.co.jp

Jet-Audio Player

株式会社ノバック ユーザーサポートデスク
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 03-3817-0938 FAX : 03-3817-0823
E-mail : users@novac.co.jp

FDi サービス、Photoware/FDi 注文ソフト

富士フイルム FDi サービスサポートセンター
10:00 ~ 17:00 (一部祝祭日を除く)
電話 : 03-5642-8451
FAX : 03-5641-3512 (24時間受付)

デジプリサービス、デジプリード

株式会社デジタルプリント
11:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 0120-86-1633
FAX : 03-5294-2244 (24時間受付)
E-mail : info@digipri.co.jp

てきばき家計簿マム 2Plus

テクニカルソフト株式会社 サポートセンター
10:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 03-3564-6370 (東京) 06-6633-1162 (大阪)
086-245-4770 (岡山)
FAX : 086-244-6010
E-mail : support@softnet.co.jp

VirusScan for Windows95/98

ネットワークアソシエイツ株式会社
テクニカルサポートセンター
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日を除く)
電話 : 03-3379-7770

MotionDV STUDIO

松下電器産業株式会社 AVC 社お客様ご相談センター
9:00 ~ 20:00 (年中無休)
電話 : 0120-878-365

VirtualCD2

住友金属システム開発サポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:30 (土・日・祝祭日及び年
末年始を除く)
電話 : 03-5476-9802 FAX : 03-5476-9886
E-mail : vd-info@ssd.co.jp

RealPlayer™

タッチおじさんメール

Adobe® Acrobat® Reader 4.0

体験版 CD-ROM

各ソフトウェア提供会社様より無償で提供されている
製品のため、ユーザーサポートはございません。ご了承
ください。

その他のアプリケーションや、FM シリーズ

の技術的なご質問・ご相談

(添付の「パソコンFM シリーズ サポート&サービス
富士通パソコンご案内」をご覧ください)

FM インフォメーションサービス

電話 : 0120-89-4321

有償サポートについて

ソフトウェアのお問い合わせ先の中には、サポートを有償としている場合がありますので、ご了承ください。

本ソフトウェア製品の中には第三者のソフトウェア製品が含まれています。お客様の本ソフトウェア製品の使用開始については、お客様が弊社の「ご使用条件」に同意された時点とし、第三者のソフトウェア製品についても同時に使用開始とさせていただきます。

なお、第三者のソフトウェアについては、製品の中に特に記載された契約条件がある場合には、その契約条件に従い取り扱われるものとします。